

令和6年度神奈川県健康医療局生活衛生部薬務課委託事業
薬剤師確保検討調査事業

報告書

令和7年3月

PwCコンサルティング合同会社

目 次

第1章 事業の概要.....	1
1. 本事業の背景と目的.....	1
2. 調査方法・内容.....	2
第2章 病院調査の結果.....	11
1. 回答施設の概要.....	11
2. 薬剤師の充足状況.....	15
3. 薬剤師確保の取組状況.....	30
4. 業務の効率化支援の状況.....	41
5. 薬剤師の勤務状況.....	61
第3章 薬局調査の結果.....	67
1. 回答施設の概要.....	67
2. 薬剤師の充足状況.....	71
3. 薬剤師確保の取組状況.....	81
4. 薬剤師の勤務状況.....	91
第4章 薬学生調査の結果.....	95
1. 回答者本人の状況.....	95
2. 就職活動の状況.....	99
3. 既に就職活動を終了した薬学生の状況.....	100
4. 就職活動中（内定の有無は問わない）の薬学生の状況.....	122
5. まだ就職活動をしていない薬学生の状況.....	143
第5章 まとめ.....	159
1. 病院調査の結果.....	159
2. 薬局調査の結果.....	162
3. 薬学生調査の結果.....	164
4. 薬剤師確保の課題.....	168
5. 薬剤師の確保策について.....	170
資料編.....	173

第1章 事業の概要

1. 本事業の背景と目的

令和2年7月10日に厚生労働省に設置された「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」では、今後の薬剤師に求めるべき役割、今後の薬剤師の養成や資質向上等の課題について、薬剤師の需給推計結果を踏まえた議論を行い、今後、厚生労働省・文部科学省、大学等において対応・検討が必要と考えられる事項がとりまとめられ、令和3年6月30日に公表された。この「とりまとめ」の中では、将来的に薬剤師総数が過剰となると予想される一方で、薬剤師の従事先に業態間の偏在や地域偏在が存在し、特に病院薬剤師の確保が喫緊の課題であり、地域の実情に応じた効果的な取組を検討すべきとされた。

さらに、「第13回薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」（令和5年3月29日開催）では、「薬剤師確保計画ガイドライン（案）」が示されるとともに、医療需要（ニーズ）に基づき、地域ごと、薬剤師の業種（薬局・病院）ごとの薬剤師数の多寡を統一的・客観的に把握できる、薬剤師偏在の度合いを示す指標「薬剤師偏在指標」が公表され、令和5年6月9日に各都道府県に事務連絡がなされた。この薬剤師偏在指標では、神奈川県は薬剤師全体では充足しているものの、病院薬剤師が不足しているとの調査結果が示された。

図表 1-1-1 薬剤師偏在指標の神奈川県と全国の比較

		薬剤師偏在指標 (現在) ※1	区域の別 ※2	薬剤師偏在指標 (令和18年) ※3	区域の別 ※3
全 国	合計	0.99		1.09	
	薬局	1.08		1.22	
	病院	0.80		0.82	
神奈川県	合計	1.12	多	1.16	多
	薬局	1.25	多	1.32	多
	病院	0.80	少	0.76	少

※1. 薬剤師の必要業務時間（需要）に対する、薬剤師の実際の労働時間（供給）の比率

1.0未満の場合、需要が供給を上回っている状態

※2. 薬剤師多数区域を「多」、薬剤師少数区域を「少」と記載

少数区域の基準となる薬剤師偏在指標は、都道府県別 0.85、医療圏別 0.74(現在)

※3. 薬剤師確保計画ガイドラインにおける目標年次（令和18年）での推計

少数区域の基準となる薬剤師偏在指標は、都道府県別 0.80、医療圏別 0.77(令和18年)

出典：「薬剤師確保について」令和5年度神奈川県薬事審議会（令和5年11月20日）

そこで、本事業では、今後の適正な医薬品供給体制の確保にあたり、薬剤師の確保について検討する必要があることから、神奈川県における薬剤師（特に病院薬剤師）の確保に向けた現状分析・課題等を把握するための調査を実施した。

2. 調査方法・内容

1) 調査方法

県内の今後の適正な医薬品提供体制の確保を進めるにあたり、神奈川県における薬剤師の確保に向けた現状分析・課題等を把握するため、県内の病院、薬局を対象とするアンケート調査を実施した。あわせて、これから薬剤師として活躍しようとしている薬学生の就職の現状や意識を把握するため、県内外の薬科大学及び薬学部のある大学に在籍する6年制の薬学生を対象としたアンケート調査を実施した。

① 病院調査：病院における薬剤師確保に係る実態調査

■ 調査対象

県内に所在する全ての病院 332 施設

■ 調査期間

令和7年1～2月

■ 調査方法

本調査では、神奈川県病院薬剤師会、並びに県内に所在する急性期、回復期、慢性期の各1病院ずつ計3病院の薬剤部長に調査内容のご指導を仰ぎ、アンケート調査票を作成し実施した。

アンケート調査では、紙の調査票の郵送発送・郵送回収に加えて、電子調査票（Excelベース）を掲載する調査専用 Web サイト経由のダウンロード及びアップロード方式を併用した。

■ 回収結果

図表 1-2-1 アンケート調査の回収状況

発送数	回収数	回収率
332 カ所	171 カ所	51.5%

② 薬局調査：薬局における薬剤師確保に係る実態調査

■ 調査対象

公益社団法人神奈川県薬剤師会、一般社団法人日本保険薬局協会に加盟し、県内に所在する全ての薬局

■ 調査期間

令和7年1～2月

■ 調査方法

本調査では、公益社団法人神奈川県薬剤師会に調査内容のご指導を仰ぎ、アンケート調査票を作成し実施した。

アンケート調査では、公益社団法人神奈川県薬剤師会、一般社団法人日本保険薬局協会から電子調査票（Excel ベース）を掲載する調査専用 Web サイトの URL を会員薬局に案内していただき、当該サイト経由のダウンロード及びアップロード方式により実施した。

■ 回収結果

428 薬局から回収を得た。

③ 薬学生調査：薬学生の就職意向等に関するアンケート調査

■ 調査対象

県内外に所在する薬科大学及び薬学部のある大学7大学に在籍する6年制の薬学生12,878名（公表資料にて在籍者数不明の場合は定員数で代替）

■ 調査期間

令和7年1～3月

■ 調査方法

本調査では、対象大学の事務局等に調査内容のご指導を仰ぎ、アンケート調査票を作成し実施した。

アンケート調査では、対象大学の事務局等から Google Forms によるアンケートを掲載する調査専用 Web サイトの URL を薬学生に案内していただき、Google Forms によるアンケートへの直接入力方式により実施した。

■ 回収結果

図表 1-2-2 アンケート調査の回収状況

対象人数	回収人数	回収率
12,878 名	946 名	7.3%

2) 調査内容

図表 1-2-3 アンケート調査項目《病院調査》

大項目	具体的な調査項目
1. 施設の概況	<input type="checkbox"/> 所在地、二次医療圏、病院名 <input type="checkbox"/> 開設者 <input type="checkbox"/> 病床種類別許可病床数・稼働病床数、標榜診療科 <input type="checkbox"/> 救急医療体制、DPC対応状況 <input type="checkbox"/> 医療機能(高度急性期、急性期、回復期、慢性期) <input type="checkbox"/> 診療報酬の届出状況 <input type="checkbox"/> 入院患者への処方箋枚数 <input type="checkbox"/> 外来患者への処方箋枚数・処方箋交付回数
2. 薬剤師の充足状況	<input type="checkbox"/> 常勤・非常勤別の薬剤師の定員 <input type="checkbox"/> 常勤・非常勤別の職員数（薬剤師、レジデント・研修職員、調剤補助をする薬剤師以外の職員、調剤補助をしない薬剤師以外の職員） <input type="checkbox"/> 薬剤師の平均勤続年数 <input type="checkbox"/> 過去5カ年度の薬剤師の募集人数、採用人数 <input type="checkbox"/> 過去5カ年度の退職者の状況（退職者数、2024年度の退職理由） <input type="checkbox"/> 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ状況 <input type="checkbox"/> 薬剤師の充足状況 <ul style="list-style-type: none"> ・業務上必要と考える薬剤師数（現在の業務量を前提とした場合）の充足状況、足りない場合の必要人数 ・同上（需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合）の充足状況、足りない場合の必要人数 <input type="checkbox"/> 経営層－薬剤部間における薬剤師の充足状況の認識共有状況 <input type="checkbox"/> 薬剤部門での実施状況・（薬剤師が充足した場合）実施意向 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> A. PFM（Patient Flow Management）センターへの薬剤師の配置 B. 24時間対応【夜勤による対応】 C. 救急外来業務 D. 手術室業務 E. 病棟薬剤業務【診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務】 F. 病棟薬剤業務【診療報酬で加算対象ではない病棟の薬剤業務】 G. 栄養サポートチーム（NST）の活動 H. 抗菌薬適正使用支援チーム（AST）の活動 I. ポリファーマシー対策活動（地域の薬局との連携による取組も含む） J. 薬局からの服薬情報提供書（トレーシングレポート）への返信等による薬業連携の推進 K. 外来化学療法（外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等） L. 薬剤師外来 M. 在宅業務 N. 治療薬物モニタリング（TDM） </div>

大項目	具体的な調査項目
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>O. 医薬品情報管理 (DI) (DI室の設置、DI担当者の選任等)</p> <p>P. 医療安全管理部門業務</p> <p>Q. その他</p> </div>
<p>3. 薬剤師の確保策</p>	<p><input type="checkbox"/> 過去3カ年度に利用した求人方法、そのうち効果のあった採用方法</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自院のホームページへの掲載 ・SNSでの発信 ・大学主催の合同説明会 ・大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 ・回答施設のみの個別説明会 ・インターンシップ ・OB・OG訪問の受け入れ ・大学への求人情報の通知 ・日本病院薬剤師会への求人情報の通知 ・都道府県病院薬剤師会への求人情報の通知 ・民間の求人サイト・雑誌 ・人材派遣会社 ・地域の薬剤師会からの非常勤職員の募集 ・民間の産休・育休代替薬剤師派遣サービスの利用 ・その他 </div> <p><input type="checkbox"/> 薬剤師の確保（採用・雇用維持）のために、過去3カ年度に実施した取組、（実施した場合）効果の有無</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A. 初任給の引き上げ</p> <p>B. 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）</p> <p>C. 奨学金の返還助成制度（貸与を含む）の実施</p> <p>D. 研修受講費用の補助等の受講支援</p> <p>E. 職員寮・職員住宅の確保</p> <p>F. 勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化</p> <p>G. 院内保育所の設置</p> <p>H. 病院見学の実施</p> <p>I. 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施</p> <p>J. 実習生の受け入れ・声かけ・その他</p> </div> <p><input type="checkbox"/> 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる、回答施設が所属する法人以外による取組</p>
<p>4. 業務の効率化支援</p>	<p><input type="checkbox"/> 薬剤師業務の効率化支援のために導入しているシステム・機器の有無、（導入している場合）その導入による薬剤師の業務負荷軽減効果、薬剤師の定数削減効果</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A. 電子薬歴システム</p> <p>B. 自動錠剤分包機</p> <p>C. 全自動調剤 PTP シート払出装置</p> <p>D. アンブルピッカー</p> <p>E. 注射返品薬自動仕分け装置</p> <p>F. 錠剤返品薬自動仕分け装置</p> </div>

大項目	具体的な調査項目
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> G. 水剤分注装置 H. 画像監査システム I. 散剤調剤ロボット J. リアルタイム薬品管理装置 K. 抗がん剤混合調製ロボット L. 注射薬混注監査システム M. 最終監査システム (画像・バーコードで薬品の正否を確認) N. 注射薬払出システムの導入 O. 医薬品自動発注システムの導入 P. 在庫管理システムの導入 Q. 薬剤師と患者とのコミュニケーション円滑化のためのツール導入 R. その他 </div> <input type="checkbox"/> 薬剤師業務の効率化支援のために導入している調剤助手や薬剤助手 (薬剤師事務補助) の有無、(導入している場合) その導入による薬剤師の業務負荷軽減効果、薬剤師の定数削減効果
5. 薬剤師の勤務状況	<input type="checkbox"/> 薬剤師の個別の勤務状況 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務形態、性別、年齢階級 ・(直近1カ月間の)実労働時間、法定労働時間を超えた労働時間 等 </div>

図表 1-2-4 アンケート調査項目《薬局調査》

大項目	具体的な調査項目
1. 基本的情報 ※薬局機能別の偏在状況を把握するための項目	<input type="checkbox"/> 所在地、二次医療圏、薬局名、保険薬局コード <input type="checkbox"/> 経営主体、同一グループの薬局店舗数、 <input type="checkbox"/> ドラッグストア等店舗販売業との併設状況 <input type="checkbox"/> 認定等の状況 (地域連携薬局、専門医療機関連携薬局、健康サポート薬局、その他) <input type="checkbox"/> 調剤報酬の届出状況 <input type="checkbox"/> 直近1カ月間で応需した処方箋受付枚数、処方箋集中度 <input type="checkbox"/> 処方箋の応需状況 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・主に近隣にある特定の病院の処方箋を応需している薬局 ・主に近隣にある特定の診療所の処方箋を応需している薬局 ・主に複数の特定の保険医療機関 (医療モール等) の処方箋を応需している薬局 ・様々な保険医療機関からの処方箋を応需している薬局 ・同一敷地内にある病院又は診療所の処方箋を応需している薬局 ・その他 </div>
2. 薬剤師の充足状況	<input type="checkbox"/> 常勤・非常勤別の薬剤師の定員 <input type="checkbox"/> 常勤・非常勤別の職員数 (薬剤師、調剤補助をする薬剤師以外の職員、調剤補助をしない薬剤師以外の職員)

大項目	具体的な調査項目
	<input type="checkbox"/> 薬剤師の平均勤続年数 <input type="checkbox"/> 過去5カ年度の薬剤師の採用人数、退職者数、異動による増員・減員、復職による増員、休職による減員 <input type="checkbox"/> 2024年度の退職者の退職理由 <input type="checkbox"/> 薬剤師の充足状況 <ul style="list-style-type: none"> ・業務上必要と考える薬剤師数（現在の業務量を前提とした場合）の充足状況、足りない場合の必要人数 ・同上（需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合）の充足状況、足りない場合の必要人数 <input type="checkbox"/> 経営層－薬剤部間における薬剤師の充足状況の認識共有状況 <input type="checkbox"/> 下記取組の実施状況・（薬剤師が充足した場合の）実施意向 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> A. 24時間対応 B. フォローアップ C. 在宅対応 D. 健康サポート機能 E. 高度薬学管理機能 F. 地域での薬薬連携 G. 要指導医薬品の取扱い H. 一般用医薬品の取扱い I. その他 </div>
3. 薬剤師の確保策	<input type="checkbox"/> 過去3カ年度に利用した求人方法、そのうち効果のあった採用方法 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ・自社のホームページへの掲載 ・SNSでの発信 ・大学主催の合同説明会 ・大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 ・回答施設のみの個別説明会 ・インターンシップ ・OB・OG訪問の受け入れ ・大学への求人情報の通知 ・職能・業界団体への求人情報の通知 ・民間の求人サイト・雑誌 ・人材派遣会社 ・その他 </div> <input type="checkbox"/> 薬剤師の確保（採用・雇用維持）のために、過去3カ年度に実施した取組、（実施した場合）効果の有無 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> A. 初任給の引き上げ B. 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む） C. 奨学金の返還助成制度（貸与を含む）の実施 D. 研修受講費用の補助等の受講支援 E. 職員寮・職員住宅の確保 </div>

大項目	具体的な調査項目
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> F. 勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化 G. 薬局内保育所の設置 H. 薬局見学の実施 I. 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施 J. 実習生の受け入れ・声かけ K. その他 </div> <input type="checkbox"/> 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる、回答薬局が所属する法人以外による取組
4. 薬剤師の勤務状況	<input type="checkbox"/> 薬剤師の個別の勤務状況 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ・勤務形態 ・性別、年齢階級 ・(直近1カ月間の)実労働時間、法定労働時間を超えた労働時間 等 </div> <input type="checkbox"/> 薬剤師が不足している場合の下記業務の対応方針

図表 1-2-5 アンケート調査項目《薬学生調査》

大項目	具体的な調査項目
1. 基本的情報	<input type="checkbox"/> 性別、学年、出身の都道府県 <input type="checkbox"/> 返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入の有無 <input type="checkbox"/> 奨学金等の借入先、返済予定額の総額 <input type="checkbox"/> 奨学金等の返済の支援を受ける先
2. 就職活動の状況	<input type="checkbox"/> 就職活動の実施状況、内定の取得状況 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> A. 既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）場合 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 就職活動の開始時期、内定時期 <input type="checkbox"/> 就職・進路決定済みの内定先、内定先の勤務地が所在する都道府県 <input type="checkbox"/> (内定先が病院の場合) 実務実習先かどうか、病院の医療機能 <input type="checkbox"/> (内定先が薬局の場合) 実務実習先かどうか <input type="checkbox"/> 実務実習の前後で就職先の希望に変更があったか <input type="checkbox"/> (就職先の希望に変更があった場合) 実習前に希望していた就職先 <input type="checkbox"/> 勤務先を決定する際に決め手となった要因 <input type="checkbox"/> 就職活動の際に参加したプログラムや活用した求人情報 <input type="checkbox"/> 内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報 <input type="checkbox"/> 内定先の就職初年度の年収額 <input type="checkbox"/> 薬剤師の偏在（病院－薬局間）についての知識 <input type="checkbox"/> (内定先が病院以外の場合) 病院に就職しない理由 <input type="checkbox"/> 就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか <input type="checkbox"/> (入手しようとした場合) 就職情報を入手できたか、(入手できなかった場合) その理由 <input type="checkbox"/> 入手しなかった情報で、入手できなかった・入手しづらかった内容 <input type="checkbox"/> 病院薬剤師の就職説明会を受けたい時期 <input type="checkbox"/> 参加したいと思う病院薬剤師の就職説明会の開催方法 </div>

大項目	具体的な調査項目
B. 就職活動中の場合	<input type="checkbox"/> 就職活動の開始時期 <input type="checkbox"/> 検討中、又は検討予定の就職先 <input type="checkbox"/> 内定先の有無 <input type="checkbox"/> (内定先がある場合) 内定時期、内定先、内定先の勤務地が所在する都道府県 <input type="checkbox"/> (内定先が病院の場合) 実務実習先かどうか、病院の医療機能 <input type="checkbox"/> (内定先が薬局の場合) 実務実習先かどうか <input type="checkbox"/> 実務実習の前後で就職先の希望に変更があったか <input type="checkbox"/> (就職先の希望に変更があった場合) 実習前に希望していた就職先 <input type="checkbox"/> 第1希望の就職先を選ぶ理由 <input type="checkbox"/> 就職活動の際に参加したプログラムや活用した求人情報 <input type="checkbox"/> 就職希望先や内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報 <input type="checkbox"/> 薬剤師の偏在(病院-薬局間)についての知識 <input type="checkbox"/> (内定先が病院以外の場合) 病院に就職しない理由 <input type="checkbox"/> 就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか <input type="checkbox"/> (入手しようとした場合) 就職情報を入手できたか、(入手できなかった場合) その理由 <input type="checkbox"/> 入手したかった情報で、入手できなかった・入手しづらかった内容 <input type="checkbox"/> 病院薬剤師の就職説明会を受けたい時期 <input type="checkbox"/> 参加したいと思う病院薬剤師の就職説明会の開催方法
C. まだ就職活動をしていない場合	<input type="checkbox"/> 就職活動の開始予定時期 <input type="checkbox"/> 検討中、又は検討予定の就職先 <input type="checkbox"/> 実務実習の前後で就職先の希望に変更があったか <input type="checkbox"/> (就職先の希望に変更があった場合) 実習前に希望していた就職先 <input type="checkbox"/> 第1希望の就職先を選ぶ理由 <input type="checkbox"/> 薬剤師の偏在(病院-薬局間)についての知識の有無 <input type="checkbox"/> (就職希望先が病院以外の場合) 病院に就職しない理由 <input type="checkbox"/> 病院薬剤師の就職説明会を受けたい時期 <input type="checkbox"/> 参加したいと思う病院薬剤師の就職説明会の開催方法

第2章 病院調査の結果

1. 回答施設の概要

1) 開設者

開設者としては「医療法人」57.9%が最も多かった。

図表 2-1-1 開設者；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
国立	4.1%	4.7%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
公立	8.2%	7.8%	7.1%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%
公的	6.4%	7.8%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
社会保険関係団体	2.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
医療法人	57.9%	54.7%	64.3%	50.0%	46.7%	42.9%	84.6%	41.7%	77.8%	58.3%	100.0%
会社	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他の法人	18.7%	20.3%	21.4%	25.0%	26.7%	42.9%	7.7%	8.3%	5.6%	8.3%	0.0%
個人	0.6%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
件数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

2) 病床数

許可病床数は平均 256.8 床、稼働病床数は平均 243.5 床であった。

図表 2-1-2 病床数（平均値）；二次医療圏別

【許可病床数】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
全体	256.8	264.5	284.9	287.4	254.0	270.2	220.9	346.2	227.7	146.9	120.0
一般病床	185.0	188.7	177.7	258.4	195.1	196.8	136.5	280.5	159.5	97.7	60.0
療養病床	38.9	46.3	39.4	22.8	36.3	37.5	43.3	50.1	26.3	14.7	60.0
精神病床	31.9	27.9	67.8	4.8	22.1	35.5	40.7	12.6	41.6	34.5	0.0
結核病床	0.6	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0
感染症病床	0.4	0.4	0.0	1.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.3	0.0	0.0
施設数	169	63	14	8	15	14	13	12	18	11	1

【稼働病床数】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
全体	243.5	253.0	275.1	282.1	241.3	272.2	209.8	302.8	216.3	144.5	120.0
一般病床	186.4	190.4	188.2	251.3	189.7	223.4	141.7	280.0	159.6	98.4	60.0
療養病床	28.8	33.6	39.5	26.0	31.9	37.0	26.3	4.4	23.3	11.1	60.0
精神病床	27.5	28.1	47.4	3.7	19.2	11.3	41.4	15.0	33.1	35.0	0.0
結核病床	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
感染症病床	0.4	0.5	0.0	1.1	0.4	0.5	0.5	0.0	0.4	0.0	0.0
施設数	142	48	13	7	15	11	12	9	16	10	1

3) 標榜診療科目

標榜診療科目の届出・算定状況については、図表 2-1-3 の通り。

図表 2-1-3 標榜診療科目；二次医療圏別【複数回答】

	標榜診療科目の届出・算定状況										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
内科	84.2%	81.3%	71.4%	87.5%	93.3%	92.9%	76.9%	91.7%	88.9%	83.3%	100.0%
呼吸器内科	44.4%	53.1%	35.7%	37.5%	33.3%	35.7%	61.5%	66.7%	38.9%	8.3%	0.0%
循環器内科	57.3%	65.6%	42.9%	62.5%	53.3%	35.7%	61.5%	75.0%	61.1%	33.3%	0.0%
消化器内科	50.9%	56.3%	50.0%	50.0%	40.0%	28.6%	61.5%	66.7%	55.6%	33.3%	0.0%
腎臓内科	35.1%	37.5%	35.7%	37.5%	26.7%	21.4%	46.2%	50.0%	38.9%	16.7%	0.0%
脳神経内科	45.6%	46.9%	42.9%	37.5%	33.3%	42.9%	61.5%	75.0%	44.4%	25.0%	0.0%
糖尿病内科	33.9%	40.6%	35.7%	37.5%	13.3%	21.4%	53.8%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%
血液内科	19.9%	21.9%	21.4%	12.5%	26.7%	28.6%	15.4%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%
皮膚科	52.6%	56.3%	35.7%	75.0%	46.7%	57.1%	53.8%	66.7%	44.4%	41.7%	0.0%
アレルギー科	8.2%	6.3%	7.1%	25.0%	13.3%	7.1%	7.7%	8.3%	5.6%	8.3%	0.0%
リウマチ科	24.0%	20.3%	28.6%	37.5%	26.7%	28.6%	23.1%	25.0%	22.2%	25.0%	0.0%
感染症内科	5.3%	6.3%	7.1%	12.5%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
小児科	34.5%	29.7%	28.6%	37.5%	53.3%	50.0%	23.1%	58.3%	38.9%	8.3%	0.0%
精神科	42.7%	45.3%	42.9%	37.5%	46.7%	35.7%	53.8%	41.7%	38.9%	33.3%	0.0%
心療内科	11.1%	3.1%	21.4%	0.0%	13.3%	14.3%	30.8%	25.0%	11.1%	8.3%	0.0%
外科	52.0%	50.0%	35.7%	75.0%	46.7%	50.0%	46.2%	58.3%	77.8%	41.7%	0.0%
呼吸器外科	26.3%	28.1%	21.4%	50.0%	20.0%	14.3%	23.1%	33.3%	38.9%	8.3%	0.0%
心臓血管外科（循環器外科を含む）	25.1%	29.7%	28.6%	37.5%	13.3%	14.3%	15.4%	33.3%	27.8%	16.7%	0.0%
乳腺外科	28.7%	31.3%	21.4%	37.5%	26.7%	28.6%	30.8%	33.3%	38.9%	0.0%	0.0%
気管食道科	0.6%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
消化器外科	32.7%	23.4%	35.7%	50.0%	26.7%	21.4%	38.5%	66.7%	44.4%	33.3%	0.0%
泌尿器科	46.2%	48.4%	35.7%	75.0%	33.3%	42.9%	53.8%	50.0%	61.1%	16.7%	0.0%
肛門外科	10.5%	12.5%	0.0%	0.0%	6.7%	7.1%	15.4%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
脳神経外科	48.5%	50.0%	35.7%	75.0%	60.0%	35.7%	30.8%	66.7%	50.0%	33.3%	100.0%
整形外科	66.7%	67.2%	50.0%	75.0%	60.0%	71.4%	61.5%	75.0%	83.3%	50.0%	100.0%
形成外科	32.7%	34.4%	28.6%	37.5%	20.0%	21.4%	23.1%	33.3%	50.0%	41.7%	0.0%
美容外科	2.9%	3.1%	0.0%	12.5%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
眼科	39.2%	39.1%	28.6%	62.5%	40.0%	50.0%	23.1%	50.0%	50.0%	16.7%	0.0%
耳鼻咽喉科	32.2%	31.3%	28.6%	50.0%	33.3%	42.9%	23.1%	41.7%	33.3%	16.7%	0.0%
小児外科	7.6%	3.1%	14.3%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
産婦人科	19.3%	18.8%	21.4%	25.0%	20.0%	14.3%	23.1%	33.3%	11.1%	16.7%	0.0%
産科	9.4%	6.3%	7.1%	25.0%	20.0%	7.1%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
婦人科	20.5%	18.8%	14.3%	62.5%	26.7%	14.3%	0.0%	25.0%	33.3%	8.3%	0.0%
リハビリテーション科	64.9%	68.8%	64.3%	62.5%	60.0%	71.4%	53.8%	83.3%	61.1%	41.7%	100.0%
放射線科	40.9%	46.9%	35.7%	75.0%	26.7%	42.9%	30.8%	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%
麻酔科	43.3%	45.3%	28.6%	62.5%	40.0%	35.7%	30.8%	50.0%	66.7%	25.0%	0.0%
病理診断科	21.1%	21.9%	21.4%	37.5%	20.0%	21.4%	23.1%	33.3%	11.1%	8.3%	0.0%
臨床検査科	17.5%	15.6%	7.1%	37.5%	20.0%	28.6%	15.4%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%
救急科	24.0%	28.1%	21.4%	37.5%	20.0%	14.3%	23.1%	33.3%	22.2%	8.3%	0.0%
歯科	12.3%	18.8%	7.1%	25.0%	6.7%	7.1%	0.0%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%
矯正歯科	1.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小児歯科	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
歯科口腔外科	19.3%	28.1%	14.3%	12.5%	13.3%	21.4%	7.7%	16.7%	22.2%	0.0%	0.0%
その他	10.5%	12.5%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	15.4%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

4) 救急医療体制

救急医療体制としては「二次（入院を擁する救急医療体制）」48.5%が最も多く、次いで「体制なし」34.5%であった。

図表 2-1-4 救急医療体制；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
初期（初期救急医療体制）	2.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
二次（入院を擁する救急医療体制）	48.5%	40.6%	42.9%	62.5%	53.3%	42.9%	61.5%	50.0%	61.1%	58.3%	0.0%
三次（救命救急センター）	11.1%	12.5%	7.1%	25.0%	6.7%	14.3%	7.7%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
体制なし	34.5%	37.5%	50.0%	12.5%	40.0%	28.6%	30.8%	33.3%	27.8%	25.0%	100.0%
無回答	2.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

5) DPC対応状況

DPC対応状況としては「いずれにも該当しない」54.4%が最も多く、次いで「DPC対象病院」41.5%であった。

図表 2-1-5 DPC対応状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
DPC対象病院	41.5%	51.6%	21.4%	62.5%	33.3%	35.7%	30.8%	50.0%	38.9%	25.0%	0.0%
DPC準備病院	4.1%	1.6%	7.1%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
いずれにも該当しない	54.4%	46.9%	71.4%	37.5%	46.7%	64.3%	69.2%	41.7%	55.6%	75.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

6) 医療機能

医療機能としては、「急性期機能」61.4%が最も多く、次いで「慢性期機能」48.5%であった。

図表 2-1-6 医療機能；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
急性期機能	61.4%	51.6%	42.9%	75.0%	73.3%	57.1%	69.2%	58.3%	88.9%	75.0%	0.0%
回復期機能	32.2%	35.9%	28.6%	12.5%	13.3%	42.9%	30.8%	33.3%	44.4%	16.7%	100.0%
慢性期機能	48.5%	51.6%	57.1%	37.5%	33.3%	50.0%	61.5%	33.3%	38.9%	58.3%	100.0%
無回答	3.5%	3.1%	7.1%	0.0%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

7) 診療報酬の届出・算定状況

令和6年10月末日時点の診療報酬の届出・算定状況については、図表2-1-7の通り。

図表2-1-7 診療報酬の届出・算定状況；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
病棟薬剤業務実施加算1	42.1%	43.8%	28.6%	62.5%	40.0%	35.7%	61.5%	33.3%	55.6%	16.7%	0.0%
病棟薬剤業務実施加算2	23.4%	28.1%	28.6%	37.5%	6.7%	14.3%	30.8%	16.7%	27.8%	8.3%	0.0%
薬剤管理指導料1	70.8%	76.6%	50.0%	75.0%	53.3%	64.3%	76.9%	83.3%	77.8%	58.3%	100.0%
薬剤管理指導料2	61.4%	60.9%	50.0%	75.0%	53.3%	64.3%	61.5%	66.7%	66.7%	58.3%	100.0%
退院時薬剤情報管理指導料	61.4%	64.1%	57.1%	62.5%	60.0%	42.9%	69.2%	75.0%	61.1%	50.0%	100.0%
退院時薬剤情報管理指導料・退院時薬剤情報連携加算	25.1%	32.8%	28.6%	25.0%	6.7%	14.3%	23.1%	25.0%	22.2%	16.7%	100.0%
小児入院医療管理料・退院時薬剤情報管理指導連携加算	3.5%	4.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
外来化学療法加算1	22.2%	21.9%	14.3%	25.0%	33.3%	14.3%	23.1%	41.7%	22.2%	8.3%	0.0%
外来化学療法加算2	4.7%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
外来腫瘍化学療法診療料1	27.5%	26.6%	21.4%	25.0%	40.0%	21.4%	30.8%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%
外来腫瘍化学療法診療料2	4.7%	4.7%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
外来腫瘍化学療法診療料3	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
外来腫瘍化学療法診療料・連携充実加算	19.9%	15.6%	14.3%	25.0%	26.7%	28.6%	30.8%	41.7%	11.1%	8.3%	0.0%
上記に該当するものはない	15.2%	12.5%	14.3%	12.5%	26.7%	21.4%	15.4%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
無回答	7.0%	4.7%	21.4%	12.5%	6.7%	7.1%	7.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

8) 処方箋枚数

令和6年10月1カ月間における処方箋枚数についてみると、入院患者への処方箋枚数は平均4,085.6枚、外来患者への処方箋枚数（院内）は平均474.0枚、外来患者への処方箋枚数（院外）は平均4,154.2枚であった。また、院外処方箋発行率は平均89.8%であった。

図表2-1-8 処方箋枚数・院外処方箋発行率（平均値）；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
入院患者への処方箋枚数	4,085.6	4,299.7	9,726.2	5,285.2	3,107.1	3,734.7	3,168.5	4,188.2	2,550.5	1,649.5	737.0
外来患者への処方箋枚数《院内》	474.0	388.3	383.8	446.4	297.3	589.3	555.6	347.3	916.8	522.5	0.0
外来患者への処方箋枚数《院外》	4,154.2	4,181.2	4,684.2	7,336.6	5,034.5	3,337.0	4,223.2	6,324.1	3,106.9	1,474.3	12.0
施設数	151	58	11	5	14	14	10	11	17	10	1
院外処方箋発行率	89.8%	91.5%	92.4%	94.3%	94.4%	85.0%	88.4%	94.8%	77.2%	73.8%	100.0%

2. 薬剤師の充足状況

1) 職員数

2024年10月末日時点における職員数の状況について見たものが図表2-2-1である。

薬剤師の定員は常勤が平均14.6人、非常勤が平均1.6人（実人数）、1.3人（常勤換算）であった。実際の薬剤師数（レジデント及び研修職員を除く）は常勤が12.9人、非常勤が平均2.0人（実人数）、1.5人（常勤換算）であった。

常勤薬剤師（レジデント及び研修職員を含む）の定員充足率は88.7%であった。二次医療圏別にみると、相模原圏域が95.1%で最も高く、横須賀・三浦圏域が80.9%で最も低かった。

図表2-2-1 職員数・常勤薬剤師の定員充足率（平均値）；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
A. 薬剤師の定員											
常勤職員	14.6	15.5	16.2	18.6	17.3	9.4	15.0	21.2	11.9	5.5	6.0
非常勤職員－実人数	1.6	2.5	0.6	1.7	1.1	0.3	1.6	1.4	1.1	0.9	0.0
非常勤職員－常勤換算	1.3	2.3	0.3	1.4	0.8	0.3	1.3	0.2	0.7	0.5	0.0
B. 薬剤師数（Cを除く）											
常勤職員	12.9	13.3	14.7	17.6	16.5	7.6	13.8	18.8	10.8	4.9	5.0
非常勤職員－実人数	2.0	2.9	1.2	1.1	1.0	1.3	2.3	1.0	2.5	1.3	0.0
非常勤職員－常勤換算	1.5	2.2	0.5	1.0	0.7	0.7	1.6	0.6	1.9	0.7	0.0
C. レジデント・研修職員数											
常勤職員	0.4	0.6	0.0	0.6	1.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
非常勤職員－実人数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非常勤職員－常勤換算	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数											
常勤職員	0.7	0.7	0.7	0.6	0.5	0.3	0.5	1.1	1.1	0.5	0.0
非常勤職員－実人数	1.2	1.2	1.5	2.1	0.9	0.4	1.9	1.8	0.9	0.5	0.0
非常勤職員－常勤換算	0.8	0.9	0.7	1.0	0.5	0.1	1.0	1.2	0.7	0.4	0.0
E. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数											
常勤職員	0.2	0.3	0.0	0.4	0.2	0.0	0.4	0.6	0.1	0.0	0.0
非常勤職員－実人数	0.4	0.3	0.3	0.1	0.7	0.6	0.0	1.2	0.1	0.2	0.0
非常勤職員－常勤換算	0.2	0.2	0.2	0.1	0.4	0.3	0.0	0.5	0.0	0.1	0.0
施設数	147	57	13	7	13	10	8	10	17	11	1
常勤薬剤師の定員充足率【(B+C)÷A】	88.7%	85.7%	91.0%	94.6%	95.1%	80.9%	91.8%	88.7%	90.1%	88.5%	83.3%

2) 勤続年数

勤続年数の分布についてみると、「7～10年」32.2%が最も多く、次いで「4～6年」21.6%であった。

また、平均勤続年数をみると、全体では8.7年であり、二次医療圏別では県央圏域が平均10.0年で最も長く、横須賀・三浦圏域が平均7.3年で最も短かった。

図表 2-2-2 勤続年数の分布、勤続年数（平均値）；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1～3年	4.1%	3.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	
4～6年	21.6%	23.4%	28.6%	0.0%	33.3%	28.6%	15.4%	0.0%	22.2%	16.7%	
7～10年	32.2%	32.8%	28.6%	75.0%	40.0%	28.6%	53.8%	16.7%	16.7%	16.7%	
11～15年	12.3%	10.9%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	15.4%	33.3%	16.7%	25.0%	
16～20年	3.5%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	8.3%	
20年超	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	25.1%	23.4%	28.6%	12.5%	26.7%	35.7%	15.4%	25.0%	33.3%	25.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	
平均勤続年数（年）	8.7	9.0	7.5	9.7	8.0	7.3	9.2	8.6	10.0	8.9	

3) 募集人数・採用人数

2020年度から2024年度（調査時点まで）における薬剤師の募集人数、採用人数の合計値の推移をみると、2023年度にやや低下したものの、2024年度は2020年度に比べて募集人数も採用人数も大きく増加している。ただし、採用率は2024年度で70.7%であるが、二次医療圏別にみると、県央圏域（56.0%）と県西圏域（50.0%）は他圏域と比べて低い水準にある。

図表 2-2-3 募集人数・採用人数(合計値)、採用率；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
2020年度 募集人数	192	73	15	7	19	19	13	19	18	8	
採用人数	123	54	10	6	16	12	10	6	7	1	
採用率	64.1%	74.0%	66.7%	85.7%	84.2%	63.2%	76.9%	31.6%	38.9%	12.5%	
2021年度 募集人数	218	80	21	15	21	19	12	23	19	8	
採用人数	142	56	10	15	11	13	9	16	10	2	
採用率	65.1%	70.0%	47.6%	100.0%	52.4%	68.4%	75.0%	69.6%	52.6%	25.0%	
2022年度 募集人数	242	97	21	15	23	19	16	25	17	8	
採用人数	174	74	15	14	18	14	11	19	6	2	
採用率	71.9%	76.3%	71.4%	93.3%	78.3%	73.7%	68.8%	76.0%	35.3%	25.0%	
2023年度 募集人数	233	88	19	12	27	18	17	25	18	8	
採用人数	167	64	14	11	21	15	18	16	4	3	
採用率	71.7%	72.7%	73.7%	91.7%	77.8%	83.3%	105.9%	64.0%	22.2%	37.5%	
2024年度 募集人数	259	106	20	15	23	18	17	25	25	10	
採用人数	183	74	15	14	21	12	12	16	14	5	
採用率	70.7%	69.8%	75.0%	93.3%	91.3%	66.7%	70.6%	64.0%	56.0%	50.0%	
施設数	125	48	9	7	12	12	6	7	13	10	

4) 退職の状況

① 退職者数

2020年度から2024年度（調査時点まで）における薬剤師の退職者数の合計値の推移をみると、2020年度から2023年度まで概ね130人前後で推移している。

また、図表2-2-3で示した採用者数から退職者数を差し引いた差分をみると、2020年度はマイナスであったものの、2021年度以降はプラスとなっており、全体として病院薬剤師数は増加傾向にあるものといえる。ただし、川崎北部圏域の差分は2020年度から2023年度まで継続してマイナスとなっているほか、県西圏域では2023年度までの累積が0となっている等、薬剤師が増加しない圏域もみられる。

図表 2-2-4 退職者数(合計値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
2020年度	130	64	12	4	8	11	9	15	7	0	0
2021年度	128	46	12	10	18	12	11	10	6	3	0
2022年度	136	56	17	4	19	15	11	7	5	1	1
2023年度	131	53	20	2	10	9	6	20	7	4	0
2024年度	84	40	7	5	8	11	3	4	4	2	0
施設数	125	48	9	7	12	12	6	7	13	10	1

図表 2-2-5 採用者数(合計値)－退職者数(合計値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
2020年度	-7	-10	-2	2	8	1	1	-9	0	1	1
2021年度	14	10	-2	5	-7	1	-2	6	4	-1	0
2022年度	38	18	-2	10	-1	-1	0	12	1	1	0
2023年度	36	11	-6	9	11	6	12	-4	-3	-1	1
2024年度	100	34	8	9	13	2	9	12	10	3	0
施設数	125	48	9	7	12	12	6	7	13	10	1

② 退職理由

2024年度（調査時点まで）の退職者の退職理由についてみると、「給与水準」21.1%が最も多く、次いで「スキルアップのための環境」17.5%、「職場の人間関係」17.0%などになっていた。また、「その他」としては、主に「定年退職」との回答が多かった。

図表 2-2-6 退職理由；二次医療圏別【複数回答】

	二次医療圏別										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
給与水準	21.1%	26.6%	7.1%	12.5%	13.3%	14.3%	30.8%	25.0%	22.2%	16.7%	0.0%
働き方（勤務日数や勤務時間等）	12.3%	10.9%	21.4%	12.5%	20.0%	21.4%	7.7%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%
働く場所(勤務地)	13.5%	7.8%	14.3%	25.0%	6.7%	21.4%	15.4%	25.0%	22.2%	8.3%	0.0%
スキルアップのための環境	17.5%	17.2%	14.3%	37.5%	13.3%	28.6%	23.1%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%
評価・キャリアパスに関する制度	3.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
異なる業界でのキャリアに挑戦	15.8%	15.6%	21.4%	12.5%	13.3%	21.4%	15.4%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%
職場の人間関係	17.0%	20.3%	14.3%	12.5%	6.7%	14.3%	30.8%	16.7%	11.1%	16.7%	0.0%
個人的理由（結婚）	13.5%	15.6%	21.4%	12.5%	13.3%	14.3%	23.1%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
個人的理由（出産・育児）	12.9%	15.6%	0.0%	37.5%	20.0%	7.1%	15.4%	16.7%	5.6%	0.0%	0.0%
個人的理由（介護・看護）	7.0%	1.6%	14.3%	25.0%	0.0%	35.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
業務負担の増大	5.3%	6.3%	14.3%	0.0%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
経営上の都合	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
契約期間の満了	8.8%	10.9%	7.1%	0.0%	20.0%	7.1%	0.0%	8.3%	11.1%	0.0%	0.0%
病気等の体調不良	10.5%	7.8%	14.3%	12.5%	13.3%	7.1%	7.7%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%
その他	6.4%	7.8%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
理由は不明	4.7%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	11.1%	0.0%	0.0%
無回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

5) 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ状況

① 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れの有無

他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ状況についてみると、「受け入れている」2.3%（4施設）、「受け入れていない」97.1%であった。

受け入れている4施設における受け入れ人数（実人数）は合計4人であり、全て常勤職員であった。また、受け入れている理由としては、「自院の薬剤師数が恒常的に不足しているため」100.0%であった。

図表 2-2-7 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れの有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
受け入れている	2.3%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
受け入れていない	97.1%	95.3%	100.0%	100.0%	93.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	91.7%	100.0%
無回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-2-8 受け入れている実人数(合計値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
常勤職員	4	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-
非常勤職員	0	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-
施設数	4	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-

図表 2-2-9 受け入れている理由；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
自院の薬剤師数が恒常的に不足しているため	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%	-
急な退職等により、一時的に薬剤師が不足しているため	25.0%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	-
自院の薬剤師業務の充実・強化のため	25.0%	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	-
その他	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	-
施設数	4	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-

② 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ予定

他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ予定についてみると、「受け入れる予定はない」57.3%が最も多かった。

なお、「その他」としては、下記の回答が寄せられた。

<ul style="list-style-type: none"> ・制度があり活用できれば検討する。 ・大学（大学病院）との協定の中で検討予定。 ・系列病院からの受け入れを行う。 ・関連病院と一体の人事なので不明。 ・今後の人員状況により考慮する。 ・今後、人員減となった場合に検討する。 ・今までに他の病院から出向を受け入れてほしいという依頼がなく、受け入れのためのルールも作っていない。依頼があれば病院として受け入れるかどうかその時に検討することになる。 ・当院の職員として募集したい。

また、「薬剤師出向の受入をしたいと考えているが、他病院等と調整していない」と回答した10施設に対して理由を尋ねたところ、「出向に係る費用負担など経済的事情による」80.0%が最も多く、次いで「依頼できる病院かわからない」60%であった。

図表 2-2-10 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ予定；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
他病院等に薬剤師の出向を依頼中/依頼予定	2.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
薬剤師出向の受入をしたいと考えているが、他病院等と調整していない	5.8%	4.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	7.7%	16.7%	11.1%	0.0%	100.0%
その他	4.7%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
受け入れる予定はない	57.3%	57.8%	50.0%	62.5%	60.0%	57.1%	38.5%	50.0%	66.7%	75.0%	0.0%
無回答	29.2%	26.6%	50.0%	25.0%	33.3%	35.7%	38.5%	33.3%	22.2%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-2-11 他病院等と調整していない理由；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
依頼できる病院かわからない	60.0%	66.7%	-	-	0.0%	-	0.0%	50.0%	100.0%	-	100.0%
出向に係る費用負担など経済的事情による	80.0%	100.0%	-	-	0.0%	-	100.0%	100.0%	50.0%	-	100.0%
その他	10.0%	0.0%	-	-	100.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%
施設数	10	3	-	-	1	-	1	2	2	-	1

6) 薬剤師の充足状況

① 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況

現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況についてみると、「やや足りない」42.7%が最も多く、次いで「全く足りない」29.2%となっていた。

さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数)を尋ねたところ、常勤が平均18.3人(現在15.6人、2.7人増員が必要)、非常勤が平均2.9人(現在2.4人、0.5人増員が必要)であった。

また、現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況を許可病床数の規模別にみると、病床規模の大きい病院で「足りない」という回答が増加する傾向があった。また、医療機能については「高度急性期」や「急性期」の病院で「足りない」という回答が増加する傾向があった。

図表 2-2-12 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況；二次医療圏別

	二次医療圏別										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
足りている	26.9%	18.8%	35.7%	37.5%	20.0%	28.6%	30.8%	41.7%	27.8%	33.3%	100.0%
やや足りない	42.7%	46.9%	42.9%	62.5%	33.3%	35.7%	38.5%	33.3%	50.0%	33.3%	0.0%
全く足りない	29.2%	32.8%	14.3%	0.0%	46.7%	35.7%	30.8%	25.0%	22.2%	33.3%	0.0%
無回答	1.2%	1.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-2-13 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数・平均値)；二次医療圏別

	二次医療圏別										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
現在の薬剤師数											
常勤	15.6	15.7	24.6	19.6	19.0	8.3	11.4	25.0	12.9	6.3	-
非常勤	2.4	3.2	1.3	1.6	1.2	1.4	2.6	1.2	3.5	1.1	-
必要と考える薬剤師数											
常勤	18.3	18.8	28.1	22.4	20.7	10.6	13.0	27.7	15.7	7.9	-
非常勤	2.9	4.0	1.3	2.2	1.8	1.5	2.6	1.2	4.2	1.4	-
施設数	103	45	7	5	10	8	5	6	10	7	0

図表 2-2-14 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況

《許可病床数の規模別》

	許可病床数の規模別						
	全体	99床以下	100-199床	200-299床	300-399床	400-499床	500床以上
足りている	26.9%	38.7%	34.0%	24.1%	29.2%	6.7%	5.3%
やや足りない	42.7%	35.5%	41.5%	34.5%	41.7%	53.3%	63.2%
全く足りない	29.2%	22.6%	24.5%	37.9%	29.2%	40.0%	31.6%
無回答	1.2%	3.2%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	31	53	29	24	15	19

《医療機能別》

	医療機能別				
	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
足りている	26.9%	0.0%	22.9%	34.5%	37.3%
やや足りない	42.7%	52.4%	42.9%	32.7%	33.7%
全く足りない	29.2%	47.6%	34.3%	32.7%	27.7%
無回答	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	21	105	55	83

② 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況

需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況についてみると、「全く足りない」55.0%が最も多く、次いで「やや足りない」28.7%となっていた。

さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、業務量の拡大を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が平均18.3人（現在14.2人、4.1人増員が必要）、非常勤が平均0.9人（現在2.1人）であった。

図表 2-2-15 業務量の拡大等を前提とした場合の薬剤師の充足状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
足りている	14.0%	10.9%	28.6%	12.5%	6.7%	7.1%	23.1%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%
やや足りない	28.7%	29.7%	21.4%	37.5%	46.7%	35.7%	38.5%	16.7%	11.1%	16.7%	100.0%
全く足りない	55.0%	56.3%	42.9%	37.5%	46.7%	57.1%	38.5%	58.3%	72.2%	75.0%	0.0%
無回答	2.3%	3.1%	7.1%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-2-16 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数・平均値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
現在の薬剤師数											
常勤	14.2	15.2	20.0	21.0	17.8	7.6	10.3	19.8	12.1	5.2	5.0
非常勤	2.1	3.0	1.2	1.4	1.1	1.3	2.5	1.0	2.7	1.3	0.0
必要と考える薬剤師数											
常勤	18.3	19.8	24.1	26.0	21.8	12.2	12.3	24.0	16.1	7.6	5.0
非常勤	0.9	1.2	0.2	1.6	1.1	0.6	0.2	0.6	0.7	0.4	1.0
施設数	123	47	9	5	12	10	6	8	15	10	1

③ 経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況

さらに、経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況、また、薬剤師確保の方針（確保する薬剤師数や確保時期等）の一致状況について尋ねたところ、「共有しており、薬剤師確保の方針も一致している」55.0%が最も多く、次いで「共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない」32.2%となっていた。

図表 2-2-17 経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
共有しており、薬剤師確保の方針も一致している	55.0%	64.1%	42.9%	37.5%	26.7%	71.4%	61.5%	58.3%	50.0%	41.7%	100.0%
共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない	32.2%	31.3%	21.4%	25.0%	60.0%	21.4%	30.8%	25.0%	38.9%	33.3%	0.0%
共有していない	8.2%	3.1%	7.1%	25.0%	6.7%	0.0%	7.7%	16.7%	11.1%	25.0%	0.0%
無回答	4.7%	1.6%	28.6%	12.5%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

7) 薬剤部門での業務の取組状況

① PFM(Patient Flow Management)センターへの薬剤師の配置

PFM (Patient Flow Management) センターへの薬剤師の配置についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし」57.3%が最も多く、次いで「実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい」20.5%となっていた。

図表 2-2-18 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	11.1%	9.4%	7.1%	25.0%	13.3%	14.3%	7.7%	25.0%	5.6%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	8.8%	7.8%	7.1%	12.5%	6.7%	14.3%	7.7%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	20.5%	26.6%	7.1%	25.0%	20.0%	21.4%	15.4%	8.3%	33.3%	0.0%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	57.3%	51.6%	78.6%	37.5%	60.0%	50.0%	61.5%	50.0%	55.6%	83.3%	100.0%
無回答	2.3%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

② 24 時間対応 (夜勤による対応)

24 時間対応 (夜勤による対応) についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし」66.7%が最も多く、次いで「実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま」18.7%となっていた。

図表 2-2-19 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	11.1%	12.5%	7.1%	0.0%	6.7%	21.4%	7.7%	25.0%	5.6%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	18.7%	23.4%	14.3%	37.5%	13.3%	7.1%	15.4%	16.7%	27.8%	0.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	2.9%	1.6%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	66.7%	60.9%	78.6%	62.5%	60.0%	71.4%	69.2%	58.3%	66.7%	91.7%	100.0%
無回答	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

③ 救急外来業務

救急外来業務についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし」62.0%が最も多く、次いで「実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい」17.5%となっていた。

図表 2-2-20 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	8.2%	6.3%	14.3%	12.5%	6.7%	7.1%	7.7%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	8.8%	7.8%	7.1%	0.0%	13.3%	7.1%	30.8%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	17.5%	21.9%	7.1%	37.5%	13.3%	14.3%	0.0%	16.7%	27.8%	8.3%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	62.0%	57.8%	64.3%	50.0%	66.7%	71.4%	53.8%	58.3%	61.1%	83.3%	100.0%
無回答	3.5%	6.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

④ 手術室業務

手術室業務についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし」50.3%が最も多く、次いで「実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい」20.5%となっていた。

図表 2-2-21 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	14.6%	20.3%	7.1%	25.0%	20.0%	7.1%	7.7%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	11.1%	9.4%	14.3%	0.0%	13.3%	0.0%	23.1%	8.3%	27.8%	0.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	20.5%	18.8%	7.1%	37.5%	20.0%	14.3%	7.7%	33.3%	38.9%	16.7%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	50.3%	45.3%	64.3%	37.5%	46.7%	78.6%	53.8%	41.7%	27.8%	75.0%	100.0%
無回答	3.5%	6.3%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑤ 病棟薬剤業務(診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務)

病棟薬剤業務(診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務)についてみると、「実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施」33.9%が最も多く、次いで「実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい」25.7%となっていた。

図表 2-2-22 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	33.9%	35.9%	21.4%	50.0%	33.3%	14.3%	30.8%	50.0%	44.4%	25.0%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	18.1%	17.2%	14.3%	37.5%	6.7%	28.6%	30.8%	8.3%	22.2%	8.3%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	25.7%	25.0%	28.6%	12.5%	20.0%	35.7%	15.4%	33.3%	16.7%	41.7%	100.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	19.3%	17.2%	28.6%	0.0%	33.3%	21.4%	23.1%	8.3%	16.7%	25.0%	0.0%
無回答	2.9%	4.7%	7.1%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑥ 病棟薬剤業務(診療報酬で加算対象ではない病棟の薬剤業務)

病棟薬剤業務(診療報酬で加算対象ではない病棟の薬剤業務)についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし」26.3%が最も多かった。

図表 2-2-23 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	24.0%	26.6%	7.1%	37.5%	26.7%	21.4%	15.4%	16.7%	44.4%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	24.0%	28.1%	14.3%	25.0%	33.3%	28.6%	23.1%	8.3%	16.7%	25.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	24.0%	21.9%	28.6%	0.0%	13.3%	28.6%	30.8%	41.7%	11.1%	41.7%	100.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	26.3%	21.9%	50.0%	37.5%	20.0%	21.4%	30.8%	33.3%	27.8%	16.7%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑦ 栄養サポートチーム(NST)の活動

栄養サポートチーム (NST) の活動についてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま」44.4%が最も多く、次いで「実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし」19.9%となっていた。

図表 2-2-24 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	18.1%	15.6%	21.4%	12.5%	13.3%	21.4%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	44.4%	51.6%	42.9%	62.5%	53.3%	35.7%	46.2%	41.7%	27.8%	16.7%	100.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	16.4%	15.6%	14.3%	12.5%	6.7%	21.4%	7.7%	16.7%	5.6%	58.3%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	19.9%	14.1%	21.4%	12.5%	26.7%	21.4%	46.2%	8.3%	33.3%	8.3%	0.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑧ 抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の活動

抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の活動についてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま」32.7%が最も多く、次いで「実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施」22.8%となっていた。

図表 2-2-25 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	22.8%	23.4%	28.6%	25.0%	13.3%	14.3%	15.4%	50.0%	27.8%	8.3%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	32.7%	40.6%	7.1%	62.5%	26.7%	28.6%	46.2%	33.3%	22.2%	16.7%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	21.6%	21.9%	28.6%	12.5%	20.0%	28.6%	23.1%	8.3%	11.1%	33.3%	100.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	21.6%	10.9%	35.7%	0.0%	40.0%	28.6%	15.4%	8.3%	38.9%	41.7%	0.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑨ ポリファーマシー対策活動 (地域の薬局との連携による取組も含む)

ポリファーマシー対策活動 (地域の薬局との連携による取組も含む) についてみると、「実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい」38.6%が最も多く、次いで「実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施」26.3%となっていた。

図表 2-2-26 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば) 拡大して実施	26.3%	29.7%	21.4%	37.5%	6.7%	21.4%	30.8%	41.7%	22.2%	16.7%	100.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても) 現状維持のまま	13.5%	14.1%	21.4%	0.0%	13.3%	21.4%	15.4%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば) 実施したい	38.6%	39.1%	28.6%	50.0%	53.3%	50.0%	30.8%	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても) 実施予定なし	21.6%	17.2%	28.6%	12.5%	26.7%	7.1%	23.1%	25.0%	27.8%	41.7%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑩ 薬局からの服薬情報提供書への返信等による薬薬連携の推進

薬局からの服薬情報提供書（トレーシングレポート）への返信等による薬薬連携の推進についてみると、「実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい」32.2%が最も多く、次いで「実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし」30.4%となっていた。

図表 2-2-27 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	16.4%	20.3%	7.1%	25.0%	13.3%	28.6%	0.0%	16.7%	22.2%	0.0%	0.0%
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	19.3%	21.9%	28.6%	0.0%	13.3%	14.3%	38.5%	16.7%	11.1%	16.7%	0.0%
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	32.2%	31.3%	21.4%	37.5%	46.7%	35.7%	30.8%	41.7%	22.2%	25.0%	100.0%
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	30.4%	21.9%	42.9%	37.5%	26.7%	21.4%	30.8%	25.0%	44.4%	58.3%	0.0%
無回答	1.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑪ 外来化学療法（外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等）

外来化学療法（外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等）についてみると、「実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし」55.0%が最も多く、次いで「実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施」26.9%となっていた。

図表 2-2-28 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	26.9%	29.7%	21.4%	25.0%	20.0%	28.6%	30.8%	41.7%	27.8%	8.3%	0.0%
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	4.7%	1.6%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	15.4%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	10.5%	7.8%	0.0%	25.0%	20.0%	7.1%	0.0%	0.0%	22.2%	25.0%	0.0%
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	55.0%	56.3%	71.4%	50.0%	53.3%	64.3%	46.2%	41.7%	44.4%	58.3%	100.0%
無回答	2.9%	4.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑫ 薬剤師外来

薬剤師外来についてみると、「実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし」46.8%が最も多く、次いで「実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい」32.2%となっていた。

図表 2-2-29 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	16.4%	17.2%	14.3%	37.5%	20.0%	14.3%	23.1%	8.3%	11.1%	8.3%	0.0%
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	3.5%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	5.6%	16.7%	0.0%
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	32.2%	35.9%	21.4%	12.5%	26.7%	35.7%	30.8%	50.0%	33.3%	16.7%	100.0%
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	46.8%	40.6%	64.3%	50.0%	53.3%	50.0%	38.5%	41.7%	50.0%	58.3%	0.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑬ 在宅業務

在宅業務についてみると、「実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし」75.4%が最も多く、次いで「実施しておらず、（薬剤師が確保できれば）実施したい」17.0%となっていた。

図表 2-2-30 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体											
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答		
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	2.3%	3.1%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	3.5%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	17.0%	20.3%	7.1%	0.0%	26.7%	14.3%	7.7%	8.3%	16.7%	25.0%	100.0%	
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	75.4%	67.2%	92.9%	100.0%	66.7%	85.7%	84.6%	83.3%	72.2%	75.0%	0.0%	
無回答	1.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

⑭ 治療薬物モニタリング（TDM）

治療薬物モニタリング（TDM）についてみると、「実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま」42.1%が最も多く、次いで「実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし」24.0%となっていた。

図表 2-2-31 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体											
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答		
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	19.9%	18.8%	14.3%	12.5%	33.3%	14.3%	38.5%	25.0%	22.2%	0.0%	0.0%	
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	42.1%	51.6%	21.4%	75.0%	33.3%	35.7%	23.1%	50.0%	38.9%	25.0%	100.0%	
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	13.5%	15.6%	14.3%	0.0%	6.7%	35.7%	7.7%	0.0%	5.6%	25.0%	0.0%	
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	24.0%	12.5%	50.0%	12.5%	26.7%	14.3%	30.8%	25.0%	33.3%	50.0%	0.0%	
無回答	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

⑮ 医薬品情報管理（DI）（DI室の設置、DI担当者の選任等）

医薬品情報管理（DI）（DI室の設置、DI担当者の選任等）についてみると、「実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま」49.1%が最も多く、次いで「実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施」32.7%となっていた。

図表 2-2-32 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体											
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答		
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	32.7%	40.6%	28.6%	25.0%	20.0%	42.9%	23.1%	50.0%	27.8%	8.3%	0.0%	
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	49.1%	40.6%	42.9%	62.5%	66.7%	42.9%	46.2%	41.7%	55.6%	75.0%	100.0%	
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	10.5%	10.9%	14.3%	0.0%	13.3%	14.3%	15.4%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%	
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	7.0%	6.3%	14.3%	12.5%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	
無回答	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

⑩ 医療安全管理部門業務

医療安全管理部門業務についてみると、「実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま」60.2%が最も多く、次いで「実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施」25.7%となっていた。

図表 2-2-33 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	二次医療圏別										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜賢・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
実施しており、（薬剤師が確保できれば）拡大して実施	25.7%	31.3%	21.4%	25.0%	26.7%	21.4%	7.7%	33.3%	27.8%	16.7%	0.0%
実施しているが、（薬剤師が確保できても）現状維持のまま	60.2%	59.4%	42.9%	50.0%	73.3%	57.1%	84.6%	66.7%	44.4%	66.7%	100.0%
実施していないが、（薬剤師が確保できれば）実施したい	4.7%	1.6%	21.4%	12.5%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
実施しておらず、（薬剤師が確保できても）実施予定なし	8.8%	6.3%	14.3%	12.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	27.8%	16.7%	0.0%
無回答	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

■ 実施率が高い業務

本調査において調査した 16 の業務のうち、実施率が最も高い業務は「医療安全管理部門業務」85.9%であり、次いで「医薬品情報管理（DI）（DI 室の設置、DI 担当者の選任等）」81.8%、「栄養サポートチーム（NST）の活動」62.5%などとなっていた。一方で、実施率が最も低い業務についてみると、「在宅業務」5.8%であり、次いで「救急外来業務」17.0%、「薬剤師外来」19.9%などとなっていた。

■ 薬剤師が確保できれば拡大実施/新規実施を予定している業務

実施中の業務のうち、薬剤師が確保できれば拡大実施を予定している業務としては、「病棟薬剤業務（診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務）」33.9%が最も多く、次いで「医薬品情報管理（DI）（DI 室の設置、DI 担当者の選任等）」32.7%、「外来化学療法（外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等）」26.9%などとなっていた。

また、現在は実施していない業務のうち、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては、「ポリファーマシー対策活動（地域の薬局との連携による取組も含む）」38.6%が最も多く、次いで「薬局からの服薬情報提供書への返信等による薬薬連携の推進」と「薬剤師外来」が32.2%などとなっていた。

■ その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務

その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては下記のものが挙げられた。

- ・病棟薬剤業務の専従化、病棟配置による医薬品管理
- ・治験、臨床研究
- ・フォーミュラリー委員会業務
- ・タスクシフトへの対応
- ・チーム業務（認知症、せん妄）への参画

- ・プレアボイド報告（症例検討会に近い）
- ・一般名処方せん発行率の増加と電子処方箋発行準備のための医薬品マスターの整備
- ・骨折治療後の予後改善と二次予防の向上を図る（二次性骨折予防継続管理加算取得）
- ・安全部内カンファレンスを通じたスタッフレベルアップ
- ・外来診療業務：外来診療に薬剤師が参加することで、インスリンを含む注射剤の手技指導、吸入薬指導、紹介患者の持参薬確認・代替薬提案などの処方支援が出来ると思われ、外来診療の質・効率を高める活動に寄与できると考えている。
- ・実務実習生の受け入れ
- ・周術期チームの活動、緩和医療チームの活動
- ・入院患者に他職種が行っている教育プログラム（例えば薬に関する講義）に参加
- ・糖尿病、腎臓疾患などへの介入
- ・院内調剤化への対応
- ・在宅業務の導入 等

3. 薬剤師確保の取組状況

1) 利用したことのある求人方法

2022～2024 年度の間にご利用したことのある求人方法をみると、「自院のホームページへの掲載」79.5%が最も多く、次いで「民間の求人サイト・雑誌」45.6%、「大学への求人情報の通知」43.3%などとなっていた。

また、「その他」14.0%としては、「ハローワーク」、「グループ病院の合同説明会」等が挙げられた。

図表 2-3-1 利用したことのある求人方法；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
自院のホームページへの掲載	79.5%	87.5%	64.3%	62.5%	60.0%	78.6%	92.3%	91.7%	83.3%	58.3%	100.0%
SNSでの発信	9.4%	9.4%	21.4%	12.5%	6.7%	0.0%	7.7%	0.0%	11.1%	8.3%	100.0%
大学主催の合同説明会	37.4%	40.6%	14.3%	50.0%	40.0%	28.6%	30.8%	58.3%	50.0%	8.3%	100.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	30.4%	35.9%	14.3%	12.5%	46.7%	21.4%	23.1%	25.0%	33.3%	25.0%	100.0%
自院のみの個別説明会	17.0%	20.3%	21.4%	0.0%	20.0%	14.3%	7.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
インターンシップ	17.5%	18.8%	7.1%	12.5%	0.0%	28.6%	23.1%	25.0%	27.8%	8.3%	0.0%
OB・OG訪問の受け入れ	8.2%	4.7%	28.6%	0.0%	6.7%	7.1%	7.7%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%
大学への求人情報の通知	43.3%	46.9%	42.9%	25.0%	40.0%	28.6%	38.5%	66.7%	44.4%	33.3%	100.0%
日本病院薬剤師会への求人情報の通知	27.5%	28.1%	21.4%	25.0%	20.0%	35.7%	15.4%	41.7%	22.2%	33.3%	100.0%
都道府県病院薬剤師会への求人情報の通知	32.2%	35.9%	21.4%	50.0%	20.0%	35.7%	61.5%	25.0%	27.8%	8.3%	0.0%
民間の求人サイト・雑誌	45.6%	45.3%	42.9%	37.5%	40.0%	35.7%	53.8%	58.3%	55.6%	33.3%	100.0%
人材派遣会社	39.8%	46.9%	35.7%	25.0%	40.0%	42.9%	46.2%	33.3%	44.4%	8.3%	0.0%
地域の薬剤師会からの非常勤職員の募集	2.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
民間の産休・育休代替薬剤師派遣サービスの利用	7.0%	6.3%	14.3%	25.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
その他	14.0%	12.5%	7.1%	12.5%	13.3%	7.1%	23.1%	16.7%	27.8%	8.3%	0.0%
特になし	5.8%	4.7%	0.0%	12.5%	6.7%	21.4%	0.0%	0.0%	5.6%	8.3%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

2) 問合せや応募につながる事が多い募集方法

① 新卒者

新卒者の問合せや応募につながる事が多い募集方法の第1位として回答の多かったものとしては、「自院のホームページへの掲載」12.9%が最も多かった。

図表 2-3-2 新卒者の問合せや応募につながる事が多い募集方法；二次医療圏別

	全体											
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答		
自院のホームページへの掲載	12.9%	18.8%	14.3%	50.0%	0.0%	14.3%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	
SNSでの発信	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
大学主催の合同説明会	11.7%	9.4%	0.0%	0.0%	20.0%	7.1%	7.7%	25.0%	22.2%	8.3%	100.0%	
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	12.3%	14.1%	0.0%	0.0%	20.0%	14.3%	15.4%	16.7%	5.6%	16.7%	0.0%	
自院のみの個別説明会	2.9%	4.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
インターンシップ	2.3%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	
OB・OG訪問の受け入れ	1.2%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
大学への求人情報の通知	4.1%	1.6%	7.1%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	25.0%	0.0%	
日本病院薬剤師会への求人情報の通知	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
都道府県病院薬剤師会への求人情報の通知	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
民間の求人サイト・雑誌	2.9%	1.6%	7.1%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
人材派遣会社	4.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	7.7%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%	
地域の薬剤師会からの非常勤職員の募集	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
民間の産休・育休代替薬剤師派遣サービスの利用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	5.8%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	15.4%	0.0%	5.6%	8.3%	0.0%	
特になし	4.7%	6.3%	7.1%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%	
無回答	34.5%	32.8%	50.0%	37.5%	33.3%	35.7%	30.8%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

② 中途採用者

同様に、中途採用者については、「人材派遣会社」28.7%が最も多かった。

図表 2-3-3 中途採用者の問合せや応募につながる事が多い募集方法；二次医療圏別

	全体											
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答		
自院のホームページへの掲載	18.7%	14.1%	28.6%	12.5%	6.7%	35.7%	23.1%	41.7%	22.2%	0.0%	0.0%	
SNSでの発信	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
大学主催の合同説明会	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	
自院のみの個別説明会	0.6%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
インターンシップ	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	
OB・OG訪問の受け入れ	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
大学への求人情報の通知	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
日本病院薬剤師会への求人情報の通知	4.7%	6.3%	0.0%	12.5%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	
都道府県病院薬剤師会への求人情報の通知	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
民間の求人サイト・雑誌	17.5%	10.9%	14.3%	37.5%	26.7%	7.1%	23.1%	16.7%	22.2%	25.0%	100.0%	
人材派遣会社	28.7%	35.9%	21.4%	25.0%	20.0%	35.7%	23.1%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	
地域の薬剤師会からの非常勤職員の募集	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
民間の産休・育休代替薬剤師派遣サービスの利用	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	2.3%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
特になし	4.7%	7.8%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	
無回答	17.5%	15.6%	28.6%	12.5%	26.7%	7.1%	15.4%	16.7%	16.7%	25.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

3) 薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための取組

① 初任給の引き上げ

薬剤師の確保（採用・雇用維持）のために、2022～2024年度の間に行った取組として、初任給の引き上げについては、「あり」が32.7%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は28.6%であり、「どちらともいえない」57.1%が最も多かった。

図表 2-3-4 初任給の引き上げの実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	32.7%	37.5%	21.4%	0.0%	33.3%	35.7%	38.5%	33.3%	38.9%	16.7%	100.0%
なし	56.7%	53.1%	64.3%	75.0%	53.3%	57.1%	46.2%	66.7%	50.0%	75.0%	0.0%
無回答	10.5%	9.4%	14.3%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-5 初任給の引き上げの効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	28.6%	16.7%	0.0%	-	40.0%	20.0%	80.0%	25.0%	42.9%	0.0%	100.0%
なし	12.5%	12.5%	33.3%	-	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
どちらともいえない	57.1%	66.7%	66.7%	-	60.0%	60.0%	0.0%	75.0%	42.9%	100.0%	0.0%
無回答	1.8%	4.2%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	56	24	3	0	5	5	5	4	7	2	1

② 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）

採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）については、「あり」が19.9%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は38.2%であり、「どちらともいえない」52.9%が最も多かった。

図表 2-3-6 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	19.9%	18.8%	21.4%	0.0%	13.3%	28.6%	15.4%	33.3%	22.2%	25.0%	0.0%
なし	69.6%	71.9%	64.3%	75.0%	73.3%	64.3%	69.2%	66.7%	66.7%	66.7%	100.0%
無回答	10.5%	9.4%	14.3%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-7 採用時の年齢制限の引き上げ(撤廃を含む)の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	38.2%	41.7%	33.3%	-	50.0%	50.0%	100.0%	25.0%	0.0%	33.3%	#DIV/0!
なし	5.9%	8.3%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!
どちらともいえない	52.9%	41.7%	66.7%	-	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	66.7%	#DIV/0!
無回答	2.9%	8.3%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	#DIV/0!
施設数	34	12	3	0	2	4	2	4	4	3	0

③ 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施

奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施については、「あり」が11.1%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は31.6%であり、「どちらともいえない」36.8%が最も多かった。

図表 2-3-8 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	11.1%	10.9%	7.1%	0.0%	0.0%	14.3%	15.4%	25.0%	16.7%	0.0%	100.0%
なし	77.8%	79.7%	71.4%	75.0%	86.7%	78.6%	69.2%	75.0%	72.2%	91.7%	0.0%
無回答	11.1%	9.4%	21.4%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-9 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	31.6%	14.3%	0.0%	-	-	50.0%	50.0%	33.3%	66.7%	-	0.0%
なし	26.3%	28.6%	100.0%	-	-	0.0%	50.0%	33.3%	0.0%	-	0.0%
どちらともいえない	36.8%	42.9%	0.0%	-	-	50.0%	0.0%	33.3%	33.3%	-	100.0%
無回答	5.3%	14.3%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%
合計	19	7	1	0	0	2	2	3	3	0	1

④ 研修受講費用の補助等の受講支援

研修受講費用の補助等の受講支援の実施については、「あり」が34.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は28.8%であり、「どちらともいえない」49.2%が最も多かった。

図表 2-3-10 研修受講費用の補助等の受講支援の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	34.5%	39.1%	35.7%	12.5%	26.7%	42.9%	7.7%	66.7%	33.3%	16.7%	100.0%
なし	55.6%	54.7%	42.9%	62.5%	60.0%	50.0%	76.9%	33.3%	55.6%	75.0%	0.0%
無回答	9.9%	6.3%	21.4%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-11 研修受講費用の補助等の受講支援の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	28.8%	28.0%	40.0%	100.0%	50.0%	16.7%	0.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%
なし	18.6%	24.0%	20.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	12.5%	0.0%	50.0%	0.0%
どちらともいえない	49.2%	44.0%	40.0%	0.0%	25.0%	66.7%	0.0%	75.0%	50.0%	50.0%	100.0%
無回答	3.4%	4.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	59	25	5	1	4	6	1	8	6	2	1

⑤ 職員寮・職員住宅の確保

職員寮・職員住宅の確保の実施については、「あり」が20.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は22.9%であり、「どちらともいえない」54.3%が最も多かった。

図表 2-3-12 職員寮・職員住宅の確保の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	20.5%	32.8%	0.0%	0.0%	6.7%	21.4%	23.1%	8.3%	11.1%	25.0%	100.0%
なし	68.4%	57.8%	78.6%	75.0%	80.0%	71.4%	61.5%	91.7%	77.8%	66.7%	0.0%
無回答	11.1%	9.4%	21.4%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-13 職員寮・職員住宅の確保の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	22.9%	28.6%	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%
なし	11.4%	9.5%	-	-	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
どちらともいえない	54.3%	52.4%	-	-	100.0%	100.0%	33.3%	0.0%	50.0%	33.3%	100.0%
無回答	11.4%	9.5%	-	-	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	35	21	0	0	1	3	3	1	2	3	1

⑥ 勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化

勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化の実施については、「あり」が 27.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は 53.2%と最も多かった。

図表 2-3-14 勤務条件(勤務時間や勤務時間帯等)の柔軟化の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	27.5%	26.6%	42.9%	25.0%	26.7%	35.7%	30.8%	33.3%	11.1%	16.7%	100.0%
なし	62.6%	64.1%	42.9%	62.5%	60.0%	57.1%	53.8%	66.7%	77.8%	75.0%	0.0%
無回答	9.9%	9.4%	14.3%	12.5%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-15 勤務条件(勤務時間や勤務時間帯等)の柔軟化の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	53.2%	58.8%	50.0%	50.0%	75.0%	60.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
なし	8.5%	5.9%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
どちらともいえない	34.0%	29.4%	16.7%	50.0%	25.0%	40.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
無回答	4.3%	5.9%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	47	17	6	2	4	5	4	4	2	2	1

⑦ 院内保育所の設置

院内保育所の設置の実施については、「あり」が26.3%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は22.2%であり、「どちらともいえない」48.9%が最も多かった。

図表 2-3-16 院内保育所の設置の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	26.3%	14.3%	12.5%	26.7%	14.3%	30.8%	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%	
なし	62.6%	64.3%	75.0%	60.0%	78.6%	53.8%	66.7%	55.6%	83.3%	100.0%	
無回答	11.1%	21.4%	12.5%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-3-17 院内保育所の設置の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%	#DIV/0!	
なし	28.6%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	#DIV/0!	
どちらともいえない	33.3%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	25.0%	100.0%	83.3%	0.0%	#DIV/0!	
無回答	4.8%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	#DIV/0!	
施設数	45	21	2	1	4	2	4	4	6	1	

⑧ 病院見学の実施

病院見学の実施については、「あり」が67.3%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は56.5%と最も多かった。

図表 2-3-18 病院見学の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	73.4%	71.4%	37.5%	73.3%	71.4%	76.9%	58.3%	61.1%	41.7%	100.0%	
なし	20.3%	21.4%	50.0%	20.0%	28.6%	7.7%	41.7%	27.8%	50.0%	0.0%	
無回答	6.3%	7.1%	12.5%	6.7%	0.0%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-3-19 病院見学の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	56.5%	48.9%	80.0%	100.0%	45.5%	70.0%	70.0%	71.4%	45.5%	20.0%	100.0%
なし	13.0%	14.9%	0.0%	0.0%	9.1%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%
どちらともいえない	27.0%	31.9%	20.0%	0.0%	36.4%	10.0%	10.0%	28.6%	45.5%	20.0%	0.0%
無回答	3.5%	4.3%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	115	47	10	3	11	10	10	7	11	5	1

⑨ 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施

多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施については、「あり」が 18.1%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は 29.0%であり、「どちらともいえない」41.9%が最も多かった。

図表 2-3-20 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	18.1%	32.8%	14.3%	0.0%	13.3%	7.1%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	100.0%
なし	70.2%	56.3%	64.3%	75.0%	73.3%	85.7%	84.6%	91.7%	72.2%	91.7%	0.0%
無回答	11.7%	10.9%	21.4%	25.0%	13.3%	7.1%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-21 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	29.0%	23.8%	0.0%	-	50.0%	0.0%	-	0.0%	66.7%	-	100.0%
なし	22.6%	33.3%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	0.0%
どちらともいえない	41.9%	38.1%	100.0%	-	0.0%	100.0%	-	100.0%	33.3%	-	0.0%
無回答	6.5%	4.8%	0.0%	-	50.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%
施設数	31	21	2	0	2	1	0	1	3	0	1

⑩ 実習生の受け入れ・声かけ

実習生の受け入れ・声かけの実施については、「あり」が43.3%であった。
また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は39.2%と最も多かった。

図表 2-3-22 実習生の受け入れ・声かけの実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	43.3%	50.0%	28.6%	37.5%	40.0%	42.9%	30.8%	58.3%	50.0%	25.0%	0.0%
なし	48.5%	42.2%	57.1%	50.0%	53.3%	57.1%	53.8%	41.7%	38.9%	66.7%	100.0%
無回答	8.2%	7.8%	14.3%	12.5%	6.7%	0.0%	15.4%	0.0%	11.1%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-3-23 実習生の受け入れ・声かけの実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	39.2%	37.5%	0.0%	66.7%	50.0%	50.0%	75.0%	42.9%	22.2%	33.3%	-
なし	18.9%	18.8%	25.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	14.3%	22.2%	33.3%	-
どちらともいえない	37.8%	40.6%	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	25.0%	42.9%	55.6%	33.3%	-
無回答	4.1%	3.1%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	74	32	4	3	6	6	4	7	9	3	0

■ 実施率が高い取組

本調査において調査した薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための10の取組のうち、実施率が最も高い取組は「病院見学の実施」67.3%であり、次いで「実習生の受け入れ・声かけ」43.3%、「研修受講費用の補助等の受講支援」34.5%などとなっていた。

■ 効果のある取組

実施中の取組のうち、効果のある取組としては、「病院見学の実施」56.5%が最も多く、次いで「勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化」53.2%、「実習生の受け入れ・声かけ」39.2%などとなっていた。

■ その他、薬剤師の確保に効果のあった取組

その他、薬剤師の確保に効果のあった取組としては下記のものが挙げられた。

- ・ 専門性（各種専門薬剤師や認定薬剤師）が活かせる組織づくり
- ・ 専門資格を取得するためのキャリアパス
- ・ 学会発表
- ・ 先進的、先駆的な業務の推進（やりがい、働きがいの醸成）
- ・ ライフワークバランスをとれる環境づくり
- ・ 業務や休みなど互いに助け合える風土づくり

- ・有給休暇の取得制限の撤廃
- ・男性も育児休暇を取れることを積極的にアナウンス
- ・採用試験の時期の前倒し 等

4) 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答法人以外による取組

薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答施設が所属する法人以外による取組としては、「薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組」84.8%が最も多く、次いで「薬学部進学者への経済的支援」42.1%、「復職支援の充実」28.1%などとなっていた。

図表 2-3-24 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答法人以外による取組；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
薬学部に進学する学生を増やすための取組	9.9%	6.3%	0.0%	0.0%	6.7%	21.4%	7.7%	16.7%	16.7%	16.7%	100.0%
薬学部進学者への経済的支援	42.1%	45.3%	42.9%	37.5%	40.0%	42.9%	38.5%	50.0%	50.0%	16.7%	0.0%
都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定	2.9%	1.6%	0.0%	12.5%	6.7%	7.1%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
薬学生の都道府県内就職の促進	20.5%	14.1%	21.4%	12.5%	13.3%	28.6%	23.1%	25.0%	33.3%	25.0%	100.0%
復職支援の充実	28.1%	35.9%	21.4%	12.5%	33.3%	21.4%	30.8%	33.3%	22.2%	8.3%	0.0%
薬剤師の斡旋、紹介、派遣実習の受け入れ支援	27.5%	21.9%	35.7%	25.0%	40.0%	35.7%	30.8%	33.3%	27.8%	16.7%	0.0%
薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組	84.8%	87.5%	71.4%	87.5%	80.0%	92.9%	84.6%	66.7%	83.3%	100.0%	100.0%
その他	11.1%	17.2%	14.3%	12.5%	20.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
無回答	6.4%	4.7%	21.4%	12.5%	6.7%	0.0%	7.7%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

また、「その他」として下記のような回答が寄せられた。

- ・調剤業務の効率化（電子カルテの導入等による疑義照会件数や記録等の作業削減）
- ・業務の効率化のためのシステム導入
- ・研修受講等のキャリア形成に係る費用の援助
- ・保険薬局・ドラッグストアと病院の初任給の差を小さくする取組
- ・賃金を上げ、他領域の薬剤師との給与の差を縮める
- ・病院に就職を希望しているが、奨学金の返済があるためドラッグストア等に就職せざるを得ない薬学生の奨学金返済支援
- ・新卒者に病院経験を必須とする
- ・卒後研修制度（研修医と同じ制度）
- ・卒業後に給与支給の研修生として臨床（病院）と調剤（薬局）に一定期間働き、就職の違いなどを理解したうえで本人へ決めてもらう。
- ・病院薬剤師の業務の診療報酬上での評価
- ・病院薬剤師の募集施設の一覧表示（新卒・中途問わず）
- ・内定時期の前倒し
- ・病院薬剤師業務に対する学生へのアピール
- ・薬剤師出向のための県主導によるマッチング
- ・派遣法の改正（病院薬剤師も条件なしで派遣できるようにする）
- ・薬剤助手としての資格等を設置することによる薬剤助手の地位の安定化 等

4. 業務の効率化支援の状況

1) システム・機器の導入効果

① 電子薬歴システム

薬剤師の業務の効率化支援のため導入しているシステム・機器として、電子薬歴システムの導入の有無をみると、「あり」65.5%、「なし」32.2%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」71.4%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が9.8%あり、平均削減人数は0.9人であった。

図表 2-4-1 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	65.5%	78.1%	42.9%	62.5%	53.3%	64.3%	69.2%	75.0%	66.7%	25.0%	100.0%
なし	32.2%	20.3%	57.1%	25.0%	46.7%	35.7%	23.1%	25.0%	33.3%	66.7%	0.0%
無回答	2.3%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-2 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	71.4%	74.0%	50.0%	80.0%	87.5%	77.8%	55.6%	66.7%	66.7%	66.7%	100.0%
なし	20.5%	20.0%	16.7%	20.0%	0.0%	22.2%	22.2%	22.2%	33.3%	33.3%	0.0%
無回答	8.0%	6.0%	33.3%	0.0%	12.5%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	112	50	6	5	8	9	9	9	12	3	1

図表 2-4-3 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	9.8%	12.0%	0.0%	20.0%	12.5%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	63.4%	60.0%	33.3%	80.0%	75.0%	33.3%	55.6%	66.7%	100.0%	66.7%	100.0%
無回答	26.8%	28.0%	66.7%	0.0%	12.5%	44.4%	44.4%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	112	50	6	5	8	9	9	9	12	3	1
定数削減の人数	0.9人	1.0人	-	0.5人	0.5人	1.0人	-	-	-	-	-

② 自動錠剤分包機

自動錠剤分包機の導入の有無をみると、「あり」87.1%、「なし」12.9%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」87.2%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が17.4%あり、平均削減人数は1.1人であった。

図表 2-4-4 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	87.1%	95.3%	64.3%	87.5%	93.3%	78.6%	76.9%	91.7%	88.9%	75.0%	100.0%
なし	12.9%	4.7%	35.7%	12.5%	6.7%	21.4%	23.1%	8.3%	11.1%	25.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-5 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	87.2%	82.0%	88.9%	100.0%	92.9%	90.9%	80.0%	90.9%	93.8%	88.9%	100.0%
なし	7.4%	13.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	6.3%	11.1%	0.0%
無回答	5.4%	4.9%	11.1%	0.0%	7.1%	0.0%	20.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	149	61	9	7	14	11	10	11	16	9	1

図表 2-4-6 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	17.4%	18.0%	22.2%	14.3%	21.4%	27.3%	20.0%	18.2%	0.0%	22.2%	0.0%
なし	57.0%	54.1%	22.2%	71.4%	64.3%	36.4%	40.0%	54.5%	93.8%	66.7%	100.0%
無回答	25.5%	27.9%	55.6%	14.3%	14.3%	36.4%	40.0%	27.3%	6.3%	11.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	149	61	9	7	14	11	10	11	16	9	1
定数削減の人数	1.1人	1.2人	1.5人	0.5人	0.7人	1.3人	1.2人	0.8人	-	1.0人	-

③ 全自動調剤 PTP シート払出装置

全自動調剤 PTP シート払出装置の導入の有無をみると、「あり」7.6%、「なし」91.8%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」92.3%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が15.4%あり、平均削減人数は0.3人であった。

図表 2-4-7 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	7.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	
なし	91.8%	100.0%	87.5%	100.0%	92.9%	92.3%	83.3%	83.3%	100.0%	100.0%	
無回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

図表 2-4-8 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	-	-	
なし	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	
無回答	7.7%	-	0.0%	-	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	-	-	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	
施設数	13	0	1	0	1	1	2	3	0	0	

図表 2-4-9 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	20.0%	-	0.0%	-	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	-	-	
なし	80.0%	-	100.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	
無回答	46.2%	-	0.0%	-	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	-	-	
合計	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	
施設数	13	0	1	0	1	1	2	3	0	0	
定数削減の人数	0.1人	-	-	-	-	-	0.5人	-	-	-	

④ アンプルピッカー

アンプルピッカーの導入の有無をみると、「あり」21.1%、「なし」77.8%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」94.4%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が33.3%あり、平均削減人数2.5人であった。

図表 2-4-10 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	21.1%	25.0%	28.6%	25.0%	13.3%	14.3%	15.4%	33.3%	16.7%	8.3%	0.0%
なし	77.8%	71.9%	71.4%	75.0%	86.7%	85.7%	84.6%	66.7%	83.3%	91.7%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-11 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	94.4%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%	100.0%	100.0%	-	
なし	2.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
無回答	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	36	16	4	2	2	2	4	3	1	0	

図表 2-4-12 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	33.3%	31.3%	25.0%	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	33.3%	0.0%	-
なし	41.7%	43.8%	25.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	66.7%	100.0%	-
無回答	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	36	16	4	2	2	2	4	3	1	0	
定数削減の人数	2.5人	2.8人	3.0人	-	1.0人	4.0人	-	2.8人	1.0人	-	-

⑤ 注射返品薬自動仕分け装置

注射返品薬自動仕分け装置の導入の有無をみると、「あり」2.3%（4施設）、「なし」96.5%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」75.0%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-13 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	2.3%	1.6%	7.1%	0.0%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	96.5%	95.3%	92.9%	100.0%	93.3%	92.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-14 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	75.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	
なし	25.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	
無回答	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	
合計	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	
施設数	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	

図表 2-4-15 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	
なし	25.0%	0.0%	-	100.0%	0.0%	-	-	-	-	-	
無回答	75.0%	100.0%	-	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	
合計	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	
施設数	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑥ 錠剤返品薬自動仕分け装置

錠剤返品薬自動仕分け装置の導入の有無をみると、「あり」6.4%、「なし」92.4%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」54.5%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-16 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	6.4%	4.7%	21.4%	0.0%	0.0%	14.3%	7.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	92.4%	92.2%	78.6%	100.0%	100.0%	85.7%	92.3%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-17 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	54.5%	66.7%	66.7%	-	-	0.0%	100.0%	50.0%	-	-	-
なし	18.2%	33.3%	0.0%	-	-	50.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
無回答	27.3%	0.0%	33.3%	-	-	50.0%	0.0%	50.0%	-	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
施設数	11	3	3	0	0	2	1	2	0	0	0

図表 2-4-18 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
なし	54.5%	66.7%	33.3%	-	-	50.0%	100.0%	50.0%	-	-	-
無回答	45.5%	33.3%	66.7%	-	-	50.0%	0.0%	50.0%	-	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
施設数	11	3	3	0	0	2	1	2	0	0	0
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑦ 水剤分注装置

水剤分注装置の導入の有無をみると、「あり」0.6%（1施設）、「なし」98.2%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」100.0%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-19 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.6%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	98.2%	96.9%	92.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-20 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
なし	0.0%	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	0.0%	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
施設数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

図表 2-4-21 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
なし	0.0%	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	100.0%	-	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
施設数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑧ 画像監査システム

画像監査システムの導入の有無をみると、「あり」4.1%（7施設）、「なし」94.7%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」57.1%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が42.9%あり、平均削減人数1.0人であった。

図表 2-4-22 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	4.1%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	
なし	94.7%	100.0%	100.0%	86.7%	100.0%	100.0%	91.7%	100.0%	91.7%	100.0%	
無回答	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	14	8	15	14	13	12	18	12	1	

図表 2-4-23 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	66.7%	-	-	100.0%	-	-	0.0%	-	0.0%	-	
なし	33.3%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-	100.0%	-	
無回答	0.0%	-	-	0.0%	-	-	100.0%	-	0.0%	-	
合計	100.0%	-	-	100.0%	-	-	100.0%	-	100.0%	-	
施設数	3	0	0	2	0	0	1	0	1	0	

図表 2-4-24 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	33.3%	-	-	100.0%	-	-	0.0%	-	0.0%	-	
なし	33.3%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-	0.0%	-	
無回答	33.3%	-	-	0.0%	-	-	100.0%	-	100.0%	-	
合計	100.0%	-	-	100.0%	-	-	100.0%	-	100.0%	-	
施設数	3	0	0	2	0	0	1	0	1	0	
定数削減の人数	1.0人	-	-	1.0人	-	-	-	-	-	-	

⑨ 散剤調剤ロボット

散剤調剤ロボットの導入の有無をみると、「あり」6.4%、「なし」92.4%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」81.8%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が27.3%あり、平均削減人数0.7人であった。

図表 2-4-25 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	6.4%	6.3%	7.1%	12.5%	13.3%	0.0%	7.7%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
なし	92.4%	90.6%	92.9%	87.5%	86.7%	100.0%	92.3%	91.7%	94.4%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-26 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	81.8%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	-	100.0%	0.0%	100.0%	-	-
なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	-
無回答	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	-	0.0%	100.0%	0.0%	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-
施設数	11	4	1	1	2	0	1	1	1	0	0

図表 2-4-27 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	-	100.0%	0.0%	0.0%	-	-
なし	36.4%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	100.0%	-	-
無回答	36.4%	25.0%	100.0%	100.0%	0.0%	-	0.0%	100.0%	0.0%	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	-
施設数	11	4	1	1	2	0	1	1	1	0	0
定数削減の人数	0.7人	-	-	-	1.0人	-	0.1人	-	-	-	-

⑩ リアルタイム薬品管理装置

リアルタイム薬品管理装置の導入の有無をみると、「あり」1.8%（3施設）、「なし」97.1%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」66.7%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-28 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
なし	97.1%	96.9%	100.0%	100.0%	100.0%	92.9%	100.0%	91.7%	100.0%	91.7%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-29 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	66.7%	-	-	-	-	100.0%	-	0.0%	-	100.0%	-
なし	33.3%	-	-	-	-	0.0%	-	100.0%	-	0.0%	-
無回答	0.0%	-	-	-	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
施設数	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0

図表 2-4-30 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	-	-	-	-	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	-
なし	33.3%	-	-	-	-	0.0%	-	0.0%	-	100.0%	-
無回答	66.7%	-	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	0.0%	-
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	-	100.0%	-	100.0%	-
施設数	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑪ 抗がん剤混合調製ロボット

抗がん剤混合調製ロボットの導入の有無をみると、「あり」1.2%（2施設）、「なし」97.1%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」100.0%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-31 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
なし	97.1%	100.0%	100.0%	100.0%	92.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
無回答	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-4-32 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	
なし	0.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	
施設数	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	

図表 2-4-33 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-	
なし	50.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-	
無回答	50.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-	
施設数	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑫ 注射薬混注監査システム

注射薬混注監査システムの導入の有無をみると、「あり」7.6%、「なし」91.2%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」61.5%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が30.8%あり、平均削減人数1.0人であった。

図表 2-4-34 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	7.6%	6.3%	14.3%	0.0%	13.3%	14.3%	7.7%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
なし	91.2%	90.6%	85.7%	100.0%	86.7%	85.7%	92.3%	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-35 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	61.5%	50.0%	50.0%	-	100.0%	50.0%	100.0%	-	50.0%	-	-
なし	23.1%	25.0%	0.0%	-	0.0%	50.0%	0.0%	-	50.0%	-	-
無回答	15.4%	25.0%	50.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	-	-
施設数	13	4	2	0	2	2	1	0	2	0	0

図表 2-4-36 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	30.8%	50.0%	0.0%	-	50.0%	50.0%	0.0%	-	0.0%	-	-
なし	46.2%	25.0%	0.0%	-	50.0%	50.0%	100.0%	-	100.0%	-	-
無回答	23.1%	25.0%	100.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	-	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	-	-
施設数	13	4	2	0	2	2	1	0	2	0	0
定数削減の人数	1.0人	1.0人	-	-	1.0人	1.0人	-	-	-	-	-

⑬ 最終監査システム(画像・バーコードで薬品の正否を確認)

最終監査システム(画像・バーコードで薬品の正否を確認)の導入の有無をみると、「あり」8.8%、「なし」90.1%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」66.7%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が6.7%あり、平均削減人数0.1人であった。

図表 2-4-37 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	8.8%	15.6%	0.0%	12.5%	6.7%	7.1%	7.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	90.1%	81.3%	100.0%	87.5%	93.3%	92.9%	92.3%	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-38 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	66.7%	50.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
なし	33.3%	50.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
無回答	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
合計	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
施設数	15	10	0	1	1	1	1	1	0	0	0

図表 2-4-39 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	6.7%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	-	-	-
なし	60.0%	60.0%	-	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	-	-	-
無回答	33.3%	40.0%	-	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
合計	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
施設数	15	10	0	1	1	1	1	1	0	0	0
定数削減の人数	0.1人	-	-	-	-	-	-	0.1人	-	-	-

⑭ 注射薬払出システム

注射薬払出システムの導入の有無をみると、「あり」6.4%、「なし」91.8%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」72.7%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が9.1%あり、平均削減人数1.0人であった。

図表 2-4-40 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	8.3%	5.6%	8.3%	0.0%	
なし	91.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	91.7%	94.4%	91.7%	100.0%	
無回答	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-4-41 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	72.7%	-	-	-	-	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	-	
なし	18.2%	-	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
無回答	9.1%	-	-	-	-	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	-	
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	11	7	0	0	0	1	1	1	1	0	

図表 2-4-42 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	9.1%	-	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
なし	45.5%	-	-	-	-	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	-	
無回答	45.5%	-	-	-	-	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	-	
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	11	7	0	0	0	1	1	1	1	0	
定数削減の人数	1.0人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

⑮ 医薬品自動発注システム

医薬品自動発注システムの導入の有無をみると、「あり」14.0%、「なし」84.8%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」66.7%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が16.7%あり、平均削減人数0.6人であった。

図表 2-4-43 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	14.0%	18.8%	21.4%	12.5%	6.7%	7.1%	0.0%	0.0%	16.7%	25.0%	0.0%
なし	84.8%	78.1%	78.6%	87.5%	93.3%	92.9%	100.0%	100.0%	83.3%	75.0%	100.0%
無回答	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-44 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	66.7%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	-	-	66.7%	100.0%	-
なし	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	-	-	33.3%	0.0%	-
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	-
施設数	24	12	3	1	1	1	0	0	3	3	0

図表 2-4-45 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	16.7%	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	0.0%	0.0%	-
なし	45.8%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	-	-	100.0%	66.7%	-
無回答	37.5%	41.7%	33.3%	0.0%	100.0%	100.0%	-	-	0.0%	33.3%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	-
施設数	24	12	3	1	1	1	0	0	3	3	0
定数削減の人数	0.6人	0.5人	1.0人	-	-	-	-	-	-	-	-

⑯ 在庫管理システム

在庫管理システムの導入の有無をみると、「あり」40.4%、「なし」58.5%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」71.0%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が13.0%あり、平均削減人数0.9人であった。

図表 2-4-46 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	40.4%	28.6%	12.5%	33.3%	42.9%	38.5%	58.3%	44.4%	33.3%	0.0%	
なし	58.5%	71.4%	87.5%	66.7%	57.1%	61.5%	41.7%	55.6%	66.7%	100.0%	
無回答	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-4-47 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	71.0%	75.0%	100.0%	60.0%	66.7%	100.0%	57.1%	87.5%	100.0%	-	
なし	21.7%	25.0%	0.0%	20.0%	33.3%	0.0%	14.3%	12.5%	0.0%	-	
無回答	7.2%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	69	29	4	1	5	6	5	7	8	4	

図表 2-4-48 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	13.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
なし	58.0%	25.0%	100.0%	60.0%	66.7%	40.0%	71.4%	100.0%	75.0%	-	
無回答	29.0%	50.0%	0.0%	40.0%	33.3%	40.0%	28.6%	0.0%	25.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	69	29	4	1	5	6	5	7	8	4	
定数削減の人数	0.9人	0.9人	1.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.1人	0.0人	0.0人	0.0人	

⑰ 薬剤師と患者とのコミュニケーション円滑化のためのツール

薬剤師と患者とのコミュニケーション円滑化のためのツールの導入の有無をみると、「あり」1.8%（3施設）、「なし」96.5%であった。

導入施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」66.7%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答はなかった。

図表 2-4-49 当該システム・機器の導入の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
なし	96.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	
無回答	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

図表 2-4-50 当該システム・機器による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	66.7%	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	
なし	0.0%	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	
無回答	33.3%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	
合計	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	
施設数	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	

図表 2-4-51 当該システム・機器による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.0%	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	
なし	66.7%	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	
無回答	33.3%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	
合計	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	
施設数	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	
定数削減の人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

■ 導入率の高いシステム・機器

本調査において調査した薬剤師の業務の効率化支援のための 17 のシステム・機器のうち、導入率が高いシステム・機器は「自動錠剤分包機」87.1%であり、次いで「電子薬歴システム」65.5%、「在庫管理システム」40.4%などとなっていた。

■ 業務負担軽減効果のあるシステム・機器

導入しているシステム・機器のうち、業務負担軽減効果のあるものとしては、「水剤分注装置」と「抗がん剤混合調製ロボット」は 100.0%であった（ただし、導入施設はそれぞれ 1 施設、2 施設のみ）。次いで、「アンプルピッカー」94.4%、「全自動調剤 PTP シート払出装置」92.3%などとなっていた。

■ 定数削減効果効果のあるシステム・機器

また、定数削減効果については、「画像監査システム」42.9%（平均 1.0 人減）が最も多く、次いで「アンプルピッカー」33.3%（平均 2.5 人減）、「注射薬混注監査システム」30.8%（平均 1.0 人減）などとなっていた。

■ その他、薬剤師の業務負担軽減に効果のあった取組

その他、システム・機器の導入により、薬剤師の業務負担軽減に効果のあった取組として下記のものが挙げられた。

- ・画像監査システム付錠剤分包機と散薬調剤ロボットを導入して、薬剤師の定員が 4 人から 3 人に削減された。
- ・抗がん剤調製ロボットは外来化学療法室の増床に先立って導入したため定数減はしていないが、業務増に伴う必要増員 1～2 名分の代替となっている。
- ・自動錠剤分包機やアンプルピッカーにより、調剤事務へタスクできる範囲が広がった。
- ・当院では、1 日調剤払出により処方せん枚数が 3 倍に増えた。1 日調剤払出開始をきっかけとして、さまざまな調剤機器を導入した。それぞれの機器で本来であれば調剤に係る薬剤師数を減らせると思うが、業務量が増えたので定数削減効果は測定できていない。
- ・電子カルテシステムの導入（処方オーダーリングやカルテ閲覧により業務負担が軽減）
- ・調剤支援システム（ハンディーターミナル）
- ・麻薬管理システム
- ・血液製剤管理システム
- ・自動文書作成機能付き薬剤管理指導支援システム
- ・病棟薬剤業務日誌集計機能付き病棟業務支援システム
- ・RPA 化
- ・PC、プリンター等、共有環境の構築

2) 調剤助手や薬剤助手の活用効果

① 調剤助手

調剤助手の活用の有無をみると、「あり」43.9%、「なし」52.6%であった。

活用施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」97.3%であった。

また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が54.7%あり、平均削減人数1.2人であった。

図表 2-4-52 調剤助手の活用の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	43.9%	50.0%	35.7%	37.5%	46.7%	35.7%	38.5%	33.3%	55.6%	33.3%	0.0%
なし	52.6%	48.4%	64.3%	50.0%	46.7%	50.0%	61.5%	66.7%	38.9%	66.7%	100.0%
無回答	3.5%	1.6%	0.0%	12.5%	6.7%	14.3%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-53 調剤助手の活用による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	97.3%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
無回答	2.7%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	75	32	5	3	7	5	5	4	10	4	0

図表 2-4-54 調剤助手の活用による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	54.7%	59.4%	60.0%	0.0%	71.4%	40.0%	40.0%	50.0%	60.0%	50.0%	-
なし	30.7%	25.0%	40.0%	66.7%	28.6%	20.0%	20.0%	50.0%	40.0%	25.0%	-
無回答	14.7%	15.6%	0.0%	33.3%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	25.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	75	32	5	3	7	5	5	4	10	4	0
定数削減の人数	1.2人	1.1人	1.5人	-	1.0人	1.0人	0.8人	1.5人	1.5人	2.0人	-

② 薬剤助手

薬剤助手（薬剤師事務補助）の活用の有無をみると、「あり」56.1%、「なし」36.8%であった。

活用施設において、業務負担軽減効果の有無についてみると、「あり」94.8%であった。また、薬剤師の定数削減について「あり」との回答が41.7%あり、平均削減人数0.8人であった。

図表 2-4-55 薬剤助手の活用の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	56.1%	59.4%	50.0%	75.0%	53.3%	64.3%	53.8%	66.7%	50.0%	33.3%	0.0%
なし	36.8%	32.8%	50.0%	25.0%	40.0%	35.7%	46.2%	25.0%	33.3%	50.0%	100.0%
無回答	7.0%	7.8%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

図表 2-4-56 薬剤助手の活用による業務負担軽減効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	94.8%	92.1%	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	-
なし	2.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	-
無回答	3.1%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	96	38	7	6	8	9	7	8	9	4	0

図表 2-4-57 薬剤助手の活用による薬剤師の定数削減効果の有無等；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	41.7%	44.7%	57.1%	16.7%	50.0%	33.3%	28.6%	25.0%	55.6%	50.0%	-
なし	42.7%	34.2%	42.9%	66.7%	50.0%	22.2%	57.1%	62.5%	44.4%	50.0%	-
無回答	15.6%	21.1%	0.0%	16.7%	0.0%	44.4%	14.3%	12.5%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	96	38	7	6	8	9	7	8	9	4	0
定数削減の人数	0.8人	0.8人	0.7人	1.0人	0.9人	0.8人	0.4人	1.0人	0.9人	0.5人	-

5. 薬剤師の勤務状況

1) 薬剤師の実労働時間（10月1カ月間）

令和6年10月1カ月間における薬剤師の実労働時間を勤務形態別みると、常勤が平均170.2時間、非常勤が平均105.3時間であった。

図表 2-5-1 薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；勤務形態別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
常勤	170.2時間	174.1時間	174.6時間	163.2時間	182.1時間	155.8時間	182.0時間	141.4時間	172.2時間	163.7時間	172.8時間
非常勤	105.3時間	105.0時間	99.4時間	128.1時間	76.6時間	117.6時間	101.4時間	111.4時間	115.5時間	96.3時間	-
人数－常勤	1,909人	779人	178人	120人	215人	100人	92人	178人	187人	55人	5人
人数－非常勤	254人	120人	22人	12人	16人	9人	15人	19人	29人	12人	0人

次に、常勤職員について性別にみると、男性が平均174.8時間、女性が平均167.5時間であった。

図表 2-5-2 常勤薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；性別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
男性	174.8時間	180.4時間	181.7時間	169.8時間	187.2時間	157.7時間	185.7時間	144.0時間	177.6時間	166.4時間	196.0時間
女性	167.5時間	170.6時間	171.2時間	160.1時間	178.9時間	154.8時間	179.2時間	139.2時間	168.5時間	161.3時間	167.0時間
人数－男性	715人	275人	58人	38人	81人	36人	39人	85人	76人	26人	1人
人数－女性	1,194人	504人	120人	82人	134人	64人	53人	93人	111人	29人	4人

また、常勤職員について年齢階級別にみると20代が174.3時間と最も長くなっていた。

図表 2-5-3 常勤薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；年齢階級別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
20代	174.3時間	178.8時間	182.4時間	163.4時間	185.0時間	149.6時間	188.0時間	140.6時間	173.1時間	169.5時間	180.5時間
30代	167.5時間	169.7時間	175.0時間	159.2時間	182.4時間	151.2時間	185.9時間	134.4時間	170.6時間	181.4時間	171.5時間
40代	169.6時間	174.1時間	165.6時間	170.9時間	179.1時間	154.6時間	178.2時間	154.9時間	173.4時間	141.3時間	160.0時間
50代	170.7時間	175.5時間	172.5時間	165.8時間	178.9時間	165.0時間	180.0時間	142.5時間	171.0時間	169.0時間	-
60代	169.4時間	175.0時間	167.3時間	175.0時間	170.4時間	168.0時間	178.5時間	123.0時間	177.0時間	155.3時間	-
70代以上	160.7時間	152.0時間	-	-	-	140.0時間	-	160.0時間	156.0時間	204.0時間	-
人数－20代	499人	210人	53人	25人	67人	23人	15人	40人	53人	11人	2人
人数－30代	664人	263人	61人	60人	87人	25人	22人	66人	68人	10人	2人
人数－40代	409人	167人	42人	26人	34人	20人	31人	41人	32人	15人	1人
人数－50代	269人	117人	19人	8人	22人	26人	16人	25人	21人	15人	0人
人数－60代	62人	20人	3人	1人	5人	5人	8人	5人	12人	3人	0人
人数－70代以上	6人	2人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	1人	0人

2) 薬剤師業務の1年前との比較

① 薬剤師による入院時における持参薬の確認

薬剤師による入院時における持参薬の確認について、1年前と比較すると、「変化はない」41.5%が最も多く、次いで「増えた」36.8%であった。ただし、「とても増えた」と「増えた」の回答を合わせると55.6%であった。

図表 2-5-4 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	18.7%	12.5%	14.3%	37.5%	6.7%	28.6%	30.8%	41.7%	11.1%	25.0%	0.0%
増えた	36.8%	37.5%	0.0%	12.5%	60.0%	50.0%	53.8%	25.0%	38.9%	41.7%	0.0%
変化はない	41.5%	48.4%	85.7%	37.5%	33.3%	14.3%	15.4%	25.0%	50.0%	25.0%	100.0%
減った	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

② 薬剤師から医師への情報提供

薬剤師から医師への情報提供について、1年前と比較すると、「変化はない」43.3%が最も多く、次いで「増えた」42.7%であった。ただし、「とても増えた」と「増えた」の回答を合わせると53.8%であった。

図表 2-5-5 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	11.1%	9.4%	7.1%	25.0%	6.7%	21.4%	15.4%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	42.7%	40.6%	21.4%	37.5%	46.7%	35.7%	53.8%	58.3%	55.6%	33.3%	100.0%
変化はない	43.3%	46.9%	71.4%	25.0%	46.7%	35.7%	23.1%	16.7%	44.4%	58.3%	0.0%
減った	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

③ 薬剤師の病棟内のカンファレンス・回診への参加回数

薬剤師の病棟内のカンファレンス・回診への参加回数について、1年前と比較すると、「変化はない」57.3%が最も多く、次いで「増えた」26.9%であった。

図表 2-5-6 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	7.6%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	16.7%	5.6%	25.0%	0.0%
増えた	26.9%	28.1%	0.0%	25.0%	46.7%	35.7%	38.5%	25.0%	27.8%	0.0%	100.0%
変化はない	57.3%	57.8%	85.7%	50.0%	46.7%	50.0%	38.5%	58.3%	61.1%	66.7%	0.0%
減った	4.1%	4.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
とても減った	1.8%	1.6%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
無回答	2.3%	1.6%	7.1%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

④ 医師から薬剤師への相談回数

医師から薬剤師への相談回数について、1年前と比較すると、「増えた」と「変化はない」がともに43.3%であった。ただし、「とても増えた」と「増えた」の回答を合わせると54.4%であった。

図表 2-5-7 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	11.1%	15.6%	0.0%	25.0%	6.7%	7.1%	7.7%	16.7%	5.6%	8.3%	0.0%
増えた	43.3%	37.5%	14.3%	37.5%	66.7%	50.0%	53.8%	50.0%	50.0%	41.7%	100.0%
変化はない	43.3%	45.3%	85.7%	25.0%	26.7%	35.7%	30.8%	33.3%	44.4%	50.0%	0.0%
減った	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑤ 看護職員から薬剤師への相談回数

看護職員から薬剤師への相談回数について、1年前と比較すると、「増えた」49.1%が最も多く、次いで「変化はない」40.9%であった。また、「とても増えた」と「増えた」の回答を合わせると56.7%であった。

図表 2-5-8 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	7.6%	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%	7.1%	7.7%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%
増えた	49.1%	50.0%	28.6%	37.5%	66.7%	64.3%	69.2%	50.0%	38.9%	25.0%	100.0%
変化はない	40.9%	42.2%	71.4%	25.0%	33.3%	21.4%	15.4%	25.0%	61.1%	58.3%	0.0%
減った	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑥ 薬剤師による処方提案の件数

薬剤師による処方提案の件数について、1年前と比較すると、「変化はない」44.4%が最も多く、次いで「増えた」41.5%であった。ただし、「とても増えた」と「増えた」の回答を合わせると52.6%であった。

図表 2-5-9 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	11.1%	9.4%	7.1%	12.5%	6.7%	28.6%	15.4%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
増えた	41.5%	42.2%	21.4%	50.0%	40.0%	35.7%	46.2%	66.7%	44.4%	25.0%	100.0%
変化はない	44.4%	45.3%	71.4%	25.0%	53.3%	28.6%	30.8%	16.7%	55.6%	58.3%	0.0%
減った	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑦ 薬剤師による臨床検査の提案の件数

薬剤師による臨床検査（肝・腎機能、電解質・血中薬物濃度モニタリングなど）の提案の件数について、1年前と比較すると、「変化はない」64.3%が最も多く、次いで「増えた」27.5%であった。

図表 2-5-10 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	4.7%	3.1%	0.0%	12.5%	6.7%	7.1%	7.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	27.5%	26.6%	7.1%	25.0%	33.3%	42.9%	53.8%	33.3%	22.2%	8.3%	0.0%
変化はない	64.3%	65.6%	92.9%	50.0%	60.0%	42.9%	30.8%	58.3%	77.8%	83.3%	100.0%
減った	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.3%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑧ 薬剤師の関与による副作用・相互作用等回避の件数

薬剤師の関与による副作用・相互作用等回避の件数について、1年前と比較すると、「変化はない」64.3%が最も多く、次いで「増えた」30.4%であった。

図表 2-5-11 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	2.3%	1.6%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	30.4%	29.7%	14.3%	25.0%	26.7%	35.7%	53.8%	50.0%	27.8%	16.7%	0.0%
変化はない	64.3%	64.1%	85.7%	62.5%	66.7%	57.1%	38.5%	50.0%	72.2%	75.0%	100.0%
減った	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.8%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑨ 薬剤師の関与による副作用報告の件数

薬剤師の関与による副作用報告の件数について、1年前と比較すると、「変化はない」76.6%が最も多く、次いで「増えた」16.4%であった。

図表 2-5-12 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	1.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	16.4%	18.8%	14.3%	12.5%	13.3%	14.3%	23.1%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%
変化はない	76.6%	73.4%	78.6%	75.0%	86.7%	71.4%	61.5%	83.3%	83.3%	83.3%	100.0%
減った	2.3%	3.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.3%	1.6%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑩ 薬剤師による医薬品の流量又は投与量等の計算・確認回数

薬剤師による医薬品の流量又は投与量等の計算・確認回数について、1年前と比較すると、「変化はない」62.0%が最も多く、次いで「増えた」29.2%であった。

図表 2-5-13 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	5.3%	4.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	29.2%	29.7%	14.3%	50.0%	26.7%	42.9%	38.5%	41.7%	22.2%	8.3%	0.0%
変化はない	62.0%	60.9%	64.3%	37.5%	73.3%	50.0%	38.5%	58.3%	77.8%	83.3%	100.0%
減った	1.2%	1.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.3%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑪ 医薬品リスク管理計画に関する情報等を活用した医薬品安全管理に関する業務

医薬品リスク管理計画（RMP：Risk Management Plan）に関する情報等を活用した医薬品安全管理に関する業務について、1年前と比較すると、「変化はない」86.5%が最も多く、次いで「増えた」8.2%であった。

図表 2-5-14 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	1.8%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	8.3%	0.0%	
増えた	8.2%	10.9%	7.1%	0.0%	13.3%	0.0%	15.4%	16.7%	0.0%	0.0%	
変化はない	86.5%	82.8%	85.7%	87.5%	86.7%	92.9%	84.6%	83.3%	94.4%	91.7%	100.0%
減った	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	2.3%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	

⑫ 薬剤総合評価調整加算の件数

薬剤総合評価調整加算の件数（算定できない病棟の場合は同様の業務の実施回数）について、1年前と比較すると、「変化はない」64.9%が最も多く、次いで「増えた」21.6%であった。

図表 2-5-15 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	4.7%	3.1%	0.0%	0.0%	6.7%	14.3%	7.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	21.6%	18.8%	35.7%	25.0%	6.7%	50.0%	15.4%	16.7%	22.2%	8.3%	100.0%
変化はない	64.9%	65.6%	57.1%	62.5%	80.0%	21.4%	69.2%	75.0%	72.2%	83.3%	0.0%
減った	4.1%	6.3%	0.0%	0.0%	6.7%	7.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	4.7%	6.3%	7.1%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑬ 退院時薬剤情報管理指導料の件数

退院時薬剤情報管理指導料の件数（算定できない病棟の場合は同様の業務の実施回数）について、1年前と比較すると、「変化はない」59.6%が最も多く、次いで「増えた」26.3%であった。

図表 2-5-16 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	6.4%	7.8%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	5.6%	8.3%	0.0%
増えた	26.3%	20.3%	21.4%	37.5%	20.0%	35.7%	46.2%	33.3%	16.7%	41.7%	0.0%
変化はない	59.6%	57.8%	78.6%	37.5%	66.7%	57.1%	53.8%	41.7%	77.8%	50.0%	100.0%
減った	4.1%	7.8%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	3.5%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

⑭ 医薬品情報室での情報収集・管理

医薬品情報室での情報収集・管理について、1年前と比較すると、「変化はない」61.4%が最も多く、次いで「増えた」25.7%であった。

図表 2-5-17 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
とても増えた	8.8%	12.5%	7.1%	0.0%	13.3%	14.3%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
増えた	25.7%	18.8%	14.3%	37.5%	40.0%	35.7%	23.1%	41.7%	22.2%	33.3%	0.0%
変化はない	61.4%	62.5%	78.6%	50.0%	46.7%	42.9%	69.2%	50.0%	77.8%	58.3%	100.0%
減った	1.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
とても減った	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.9%	4.7%	0.0%	12.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	171	64	14	8	15	14	13	12	18	12	1

■ 1年前よりも業務量が増えた業務

本調査において1年前の業務量との比較について調査した14の薬剤師業務のうち、業務量が増えたものとしては、「看護職員から薬剤師への相談回数」56.7%が最も多く、次いで「薬剤師による入院時における持参薬の確認」55.5%、「医師から薬剤師への相談回数」54.4%、「薬剤師から医師への情報提供」53.8%、「薬剤師による処方提案の件数」52.6%であった。

第3章 薬局調査の結果

1. 回答施設の概要

1) 経営主体

経営主体は「法人」92.3%、「個人」6.5%であった。

図表 3-1-1 経営主体；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
法人	92.3%	95.1%	93.8%	91.3%	92.3%	100.0%	84.6%	75.9%	87.1%	89.5%	100.0%
個人	6.5%	4.9%	3.1%	8.7%	1.9%	0.0%	15.4%	24.1%	12.9%	5.3%	0.0%
無回答	1.2%	0.0%	3.1%	0.0%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

2) 同一経営主体の薬局数

同一経営主体（異なる法人であっても実質的に同一経営の場合も含む）の薬局数の分布をみると、「1店舗」25.0%が最も多く、次いで「2-4店舗」23.8%であった。ただし、大規模チェーン薬局も含まれるため、平均薬局数は122.8店舗であった。

図表 3-1-2 同一経営主体の薬局数の分布、平均薬局数；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1店舗	25.0%	23.3%	28.1%	21.7%	23.1%	23.5%	34.6%	27.6%	22.6%	31.6%	50.0%
2-4店舗	23.8%	26.4%	15.6%	30.4%	26.9%	13.7%	26.9%	37.9%	6.5%	31.6%	0.0%
5-9店舗	10.5%	8.6%	9.4%	8.7%	9.6%	3.9%	30.8%	10.3%	12.9%	15.8%	50.0%
10-49店舗	14.7%	16.0%	6.3%	8.7%	25.0%	21.6%	0.0%	10.3%	9.7%	15.8%	0.0%
50-99店舗	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
100-199店舗	1.9%	0.0%	0.0%	4.3%	1.9%	7.8%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
200-299店舗	0.7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
300-399店舗	12.9%	15.3%	31.3%	21.7%	5.8%	11.8%	0.0%	3.4%	16.1%	0.0%	0.0%
400-499店舗	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
500店舗以上	4.9%	3.1%	3.1%	4.3%	1.9%	11.8%	7.7%	3.4%	9.7%	5.3%	0.0%
無回答	3.7%	3.7%	6.3%	0.0%	3.8%	2.0%	0.0%	3.4%	12.9%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2
平均値	122.8店舗	106.1店舗	160.3店舗	147.5店舗	58.0店舗	183.0店舗	93.3店舗	55.1店舗	306.7店舗	74.3店舗	3.5店舗

3) 営業形態

営業形態としては「薬局のみ」89.5%が最も多かった。

図表 3-1-3 営業形態；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
薬局のみ	89.5%	89.6%	90.6%	100.0%	88.5%	86.3%	92.3%	86.2%	80.6%	100.0%	100.0%
薬局とドラッグストア等店舗販売業の併設	8.6%	8.6%	9.4%	0.0%	7.7%	11.8%	7.7%	13.8%	12.9%	0.0%	0.0%
その他	1.9%	1.8%	0.0%	0.0%	3.8%	2.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

4) 認定状況

認定状況としては、「いずれも該当しない」66.4%が最も多く、「地域連携薬局」22.7%、「健康サポート薬局」15.4%、「専門医療機関連携薬局」0.9%であった。

図表 3-1-4 認定状況；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
地域連携薬局	22.7%	28.2%	21.9%	21.7%	17.3%	19.6%	15.4%	17.2%	19.4%	26.3%	0.0%
専門医療機関連携薬局	0.9%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%
健康サポート薬局	15.4%	18.4%	15.6%	8.7%	17.3%	15.7%	23.1%	6.9%	9.7%	5.3%	0.0%
いずれも該当しない	66.4%	61.3%	68.8%	69.6%	69.2%	70.6%	61.5%	69.0%	77.4%	63.2%	100.0%
無回答	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	3.4%	3.2%	5.3%	0.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

5) 調剤報酬の届出・算定状況

令和6年10月末日時点の診療報酬の届出・算定状況については、図表 3-1-5 の通り。

図表 3-1-5 調剤報酬の届出・算定状況；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
調剤基本料1	73.4%	74.8%	59.4%	73.9%	75.0%	66.7%	92.3%	89.7%	48.4%	84.2%	100.0%
調剤基本料2	2.8%	2.5%	3.1%	0.0%	7.7%	2.0%	3.8%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
調剤基本料3	22.2%	20.9%	37.5%	21.7%	15.4%	31.4%	7.7%	10.3%	41.9%	10.5%	0.0%
特別調剤基本料A	0.7%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特別調剤基本料B	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域支援体制加算1	21.0%	20.2%	15.6%	17.4%	21.2%	25.5%	26.9%	24.1%	12.9%	31.6%	0.0%
地域支援体制加算2	22.2%	25.8%	21.9%	21.7%	30.8%	21.6%	30.8%	6.9%	9.7%	5.3%	0.0%
地域支援体制加算3	9.3%	8.6%	15.6%	13.0%	9.6%	15.7%	0.0%	0.0%	12.9%	5.3%	0.0%
地域支援体制加算4	7.5%	8.6%	18.8%	8.7%	3.8%	5.9%	3.8%	3.4%	9.7%	0.0%	0.0%
連携強化加算	63.1%	66.3%	62.5%	69.6%	67.3%	72.5%	69.2%	31.0%	54.8%	47.4%	50.0%
医療情報取得加算	54.7%	57.7%	56.3%	52.2%	53.8%	64.7%	53.8%	41.4%	45.2%	42.1%	50.0%
かかりつけ薬剤師指導料	69.9%	71.2%	81.3%	65.2%	82.7%	72.5%	76.9%	51.7%	54.8%	52.6%	0.0%
かかりつけ薬剤師包括管理料	13.8%	16.0%	15.6%	8.7%	11.5%	19.6%	15.4%	6.9%	9.7%	5.3%	0.0%
在宅患者訪問薬剤管理指導料	61.4%	61.3%	68.8%	60.9%	73.1%	68.6%	65.4%	51.7%	48.4%	26.3%	100.0%
退院時共同指導料	1.9%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	100.0%
上記に該当するものはない	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.4%	6.5%	5.3%	0.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

6) 応需した処方箋枚数

令和6年10月1カ月間に応需した処方箋枚数についてみると、「501～1000枚」25.9%が最も多く、次いで「1001～1500枚」23.6%であった。

図表 3-1-6 応需した処方箋枚数；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
500枚以下	9.6%	8.6%	9.4%	8.7%	5.8%	3.9%	15.4%	24.1%	16.1%	5.3%	0.0%
501～1000枚	25.9%	22.1%	25.0%	26.1%	23.1%	31.4%	26.9%	41.4%	19.4%	42.1%	0.0%
1001～1500枚	23.6%	22.7%	21.9%	26.1%	28.8%	27.5%	23.1%	10.3%	25.8%	15.8%	100.0%
1501～2000枚	18.7%	20.2%	18.8%	17.4%	21.2%	15.7%	15.4%	10.3%	25.8%	15.8%	0.0%
2001枚以上	21.0%	26.4%	18.8%	21.7%	21.2%	21.6%	19.2%	13.8%	12.9%	5.3%	0.0%
無回答	1.2%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

7) 処方箋集中度

令和6年10月1カ月間に応需した処方箋について、発行医療機関の集中度率の上位1位の分布についてみると、「80%以上 90%未満」14.0%が最も多く、次いで「30%以上 40%未満」12.1%であった。平均集中度率は56.0%であった。

図表 3-1-7 応需した処方箋の集中度率の分布、平均集中度率（10月1カ月間）；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
10%未満	1.2%	0.0%	3.1%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	3.4%	6.5%	0.0%	0.0%
10%以上 20%未満	6.1%	9.8%	6.3%	0.0%	1.9%	5.9%	7.7%	3.4%	3.2%	0.0%	0.0%
20%以上 30%未満	11.7%	15.3%	18.8%	13.0%	7.7%	9.8%	11.5%	10.3%	3.2%	0.0%	0.0%
30%以上 40%未満	12.1%	14.7%	18.8%	13.0%	9.6%	13.7%	3.8%	13.8%	6.5%	0.0%	0.0%
40%以上 50%未満	10.5%	11.7%	12.5%	13.0%	3.8%	19.6%	7.7%	6.9%	9.7%	0.0%	0.0%
50%以上 60%未満	10.0%	16.0%	3.1%	4.3%	5.8%	5.9%	15.4%	3.4%	6.5%	10.5%	0.0%
60%以上 70%未満	8.2%	4.9%	12.5%	13.0%	5.8%	9.8%	23.1%	6.9%	9.7%	5.3%	0.0%
70%以上 80%未満	8.6%	5.5%	6.3%	17.4%	15.4%	9.8%	7.7%	10.3%	6.5%	10.5%	0.0%
80%以上 90%未満	14.0%	11.0%	6.3%	0.0%	25.0%	15.7%	15.4%	20.7%	9.7%	31.6%	0.0%
90%以上	11.2%	5.5%	0.0%	13.0%	21.2%	3.9%	7.7%	17.2%	32.3%	21.1%	100.0%
無回答	6.3%	5.5%	12.5%	13.0%	1.9%	5.9%	0.0%	3.4%	6.5%	21.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2
平均値	56.0%	48.7%	43.6%	56.8%	67.9%	54.5%	57.6%	61.5%	65.9%	80.6%	95.7%

8) 処方箋の応需状況

処方箋の応需状況についてみると、「様々な保険医療機関からの処方箋を応需」35.3%が最も多く、次いで「主に近隣にある特定の診療所の処方箋を応需」33.6%であった。

図表 3-1-8 処方箋の応需状況；二次医療圏別

	二次医療圏別										
	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
主に近隣にある特定の病院の処方箋を応需	18.2%	16.6%	9.4%	4.3%	21.2%	17.6%	26.9%	6.9%	29.0%	36.8%	100.0%
主に近隣にある特定の診療所の処方箋を応需	33.6%	28.2%	21.9%	34.8%	48.1%	33.3%	30.8%	55.2%	29.0%	42.1%	0.0%
主に複数の特定の保険医療機関（医療モール等）の処方箋を応需	9.8%	11.7%	21.9%	4.3%	9.6%	7.8%	15.4%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
様々な保険医療機関からの処方箋を応需	35.3%	41.7%	46.9%	56.5%	15.4%	41.2%	26.9%	27.6%	29.0%	10.5%	0.0%
同一敷地内にある病院又は診療所の処方箋を応需	1.6%	1.2%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	10.5%	0.0%
その他	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
無回答	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

2. 薬剤師の充足状況

1) 職員数

2024年10月末日時点における職員数の状況について見たものが図表3-2-1である。

薬剤師の定員は常勤が平均3.1人、非常勤が平均3.4人(実人数)、1.0人(常勤換算)であった。実際の薬剤師数は常勤が3.0人、非常勤が平均4.4人(実人数)、1.2人(常勤換算)であった。

常勤薬剤師の定員充足率は96.3%であった。二次医療圏別にみると、湘南東部圏域が111.1%で最も高く、横浜圏域が92.3%で最も低かった。

図表3-2-1 職員数・常勤薬剤師の定員充足率(平均値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
A. 薬剤師の定員											
常勤職員	3.1	3.4	2.5	3.0	3.2	3.3	2.4	2.1	3.4	2.8	2.0
非常勤職員－実人数	3.4	4.1	6.0	3.3	2.2	1.6	2.6	2.8	4.7	1.5	2.0
非常勤職員－常勤換算	1.0	1.2	1.3	0.7	0.9	0.7	1.5	1.1	0.7	0.6	1.1
B. 薬剤師数											
常勤職員	3.0	3.1	2.6	2.9	3.1	3.4	2.6	2.0	3.2	2.7	3.0
非常勤職員－実人数	4.4	5.3	4.4	7.5	2.3	2.1	3.3	3.1	7.8	1.2	1.0
非常勤職員－常勤換算	1.2	1.5	1.3	0.7	1.0	0.8	1.4	1.2	0.9	0.5	0.0
C. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数											
常勤職員	1.2	1.3	0.8	1.0	1.4	1.3	0.5	1.0	1.0	1.2	1.5
非常勤職員－実人数	0.8	0.8	0.3	0.8	0.9	0.9	0.7	1.1	0.6	0.2	1.0
非常勤職員－常勤換算	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.5	0.2	0.7	0.3	0.1	0.0
D. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数											
常勤職員	0.8	0.8	1.3	1.0	0.3	0.8	0.9	0.7	1.4	0.4	0.0
非常勤職員－実人数	0.8	0.7	1.5	0.8	0.6	1.1	1.1	0.8	0.6	0.4	0.5
非常勤職員－常勤換算	0.3	0.2	0.5	0.3	0.2	0.4	0.7	0.6	0.2	0.2	0.0
薬局数	295	114	21	20	36	32	19	18	20	13	2
常勤薬剤師の定員充足率【B÷A】	96.3%	92.3%	106.7%	96.7%	94.4%	100.9%	111.1%	94.7%	93.8%	97.8%	150.0%

2) 勤続年数

勤続年数の分布についてみると、「1～3年」22.9%が最も多く、次いで「4～6年」17.1%であった。

また、平均勤続年数をみると、全体では8.6年であり、二次医療圏別では湘南西部圏域が平均13.7年で最も長く、川崎北部圏域が平均5.1年で最も短かった。

図表 3-2-2 勤続年数の分布、勤続年数（平均値）；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1～3年	22.9%	25.2%	50.0%	30.4%	17.3%	23.5%	7.7%	17.2%	12.9%	5.3%	50.0%
4～6年	17.1%	17.8%	9.4%	21.7%	21.2%	23.5%	7.7%	6.9%	16.1%	21.1%	0.0%
7～10年	13.8%	12.3%	6.3%	17.4%	13.5%	23.5%	19.2%	6.9%	19.4%	5.3%	0.0%
11～15年	13.3%	13.5%	15.6%	17.4%	11.5%	5.9%	30.8%	17.2%	6.5%	5.3%	50.0%
16～20年	6.8%	8.6%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	11.5%	6.9%	6.5%	21.1%	0.0%
20年超	3.7%	2.5%	0.0%	0.0%	7.7%	3.9%	0.0%	13.8%	3.2%	5.3%	0.0%
無回答	22.4%	20.2%	18.8%	13.0%	21.2%	19.6%	23.1%	31.0%	35.5%	36.8%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2
平均勤続年数（年）	8.6	8.5	5.1	6.1	9.8	6.9	10.8	13.7	8.7	12.4	8.0

3) 採用人数、退職者数、異動による増員・減員数、復職・休職による増員・減員数

2020年度から2024年度（調査時点まで）における採用人数、退職者数、異動による増員・減員数、復職・休職による増員・減員数の合計値の推移をみたものが図表3-2-3である。

採用者数については、2023年度にやや低下したものの、2024年度は2020年度に比べて大きく増加している。一方で、退職者数も2024年度は2020年度に比べて大きく増加しており、2024年度は退職者数が採用者数を上回っている状況にある。

図表3-2-3 募集人数・採用人数(合計値)、採用率；二次医療圏別

	全体	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答
2020年度 採用者数	114	48	12	7	5	10	7	4	15	4	2
退職者数	77	33	8	3	6	10	2	5	4	5	1
異動による増員	81	28	9	7	5	6	2	1	22	1	0
異動による減員	55	19	6	4	6	5	2	1	12	0	0
復職による増員	10	2	1	4	1	1	0	0	0	1	0
復職による減員	12	4	2	2	1	2	0	0	1	0	0
2021年度 採用者数	137	42	12	6	23	17	9	5	15	6	1
退職者数	121	45	11	5	14	17	14	4	5	2	4
異動による増員	74	21	10	3	4	5	5	2	24	0	0
異動による減員	67	22	9	2	4	3	5	3	17	2	0
復職による増員	4	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0
復職による減員	16	9	5	0	0	2	0	0	0	0	0
2022年度 採用者数	188	63	17	16	26	19	22	5	15	5	0
退職者数	117	49	12	8	11	12	8	3	12	1	1
異動による増員	113	42	7	7	8	11	7	1	26	4	0
異動による減員	95	36	6	3	9	13	10	4	14	0	0
復職による増員	17	7	5	2	0	1	0	0	2	0	0
復職による減員	19	5	8	1	2	2	1	0	0	0	0
2023年度 採用者数	176	69	12	18	24	12	14	5	17	5	0
退職者数	136	61	6	13	30	10	5	3	3	5	0
異動による増員	132	53	9	5	9	18	6	5	24	3	0
異動による減員	91	39	11	2	7	10	6	0	13	3	0
復職による増員	19	10	3	1	1	3	1	0	0	0	0
復職による減員	35	16	4	2	2	6	1	2	2	0	0
2024年度 採用者数	208	93	17	10	34	10	12	8	23	1	0
退職者数	215	86	34	22	19	14	16	8	16	0	0
異動による増員	397	163	93	61	3	19	4	8	46	0	0
異動による減員	344	149	55	63	3	13	1	10	48	2	0
復職による増員	7	3	1	1	0	0	1	1	0	0	0
復職による減員	13	4	2	0	2	3	2	0	0	0	0
施設数	383	146	30	22	49	46	25	24	27	12	2

さらに、2024 年度（調査時点まで）の退職者の退職理由についてみると、「働き方（勤務日数や勤務時間等）」と「働く場所(勤務地)」がいずれも 11.2%で最も多かった。また、「その他」としては、「定年退職」や「転居」などの回答が多くみられた。

図表 3-2-4 退職理由；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
給与水準	9.3%	12.3%	15.6%	4.3%	5.8%	2.0%	3.8%	6.9%	22.6%	0.0%	0.0%
働き方（勤務日数や勤務時間等）	11.2%	14.1%	18.8%	4.3%	5.8%	7.8%	15.4%	3.4%	16.1%	0.0%	50.0%
働く場所(勤務地)	11.2%	11.7%	18.8%	4.3%	9.6%	7.8%	34.6%	3.4%	9.7%	0.0%	0.0%
スキルアップのための環境	5.4%	4.9%	9.4%	4.3%	7.7%	5.9%	7.7%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
評価・キャリアパスに関する制度	3.5%	4.3%	3.1%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	3.4%	9.7%	0.0%	0.0%
異なる業界でのキャリアに挑戦	4.4%	4.9%	12.5%	0.0%	1.9%	3.9%	7.7%	3.4%	3.2%	0.0%	0.0%
職場の人間関係	8.9%	11.0%	12.5%	4.3%	9.6%	0.0%	11.5%	3.4%	9.7%	15.8%	0.0%
個人的理由（結婚）	3.5%	3.7%	3.1%	0.0%	3.8%	3.9%	11.5%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
個人的理由（出産・育児）	8.2%	8.0%	15.6%	8.7%	11.5%	7.8%	3.8%	0.0%	9.7%	5.3%	0.0%
個人的理由（介護・看護）	7.7%	11.7%	9.4%	8.7%	3.8%	7.8%	3.8%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
業務負担の増大	4.9%	6.1%	6.3%	8.7%	3.8%	3.9%	7.7%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
経営上の都合	1.9%	1.8%	3.1%	4.3%	0.0%	2.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
契約期間の満了	5.8%	6.1%	6.3%	17.4%	9.6%	2.0%	3.8%	0.0%	3.2%	0.0%	50.0%
病気等の体調不良	8.2%	8.0%	6.3%	17.4%	3.8%	11.8%	15.4%	6.9%	3.2%	5.3%	0.0%
その他	7.9%	8.6%	0.0%	0.0%	15.4%	13.7%	0.0%	6.9%	9.7%	0.0%	0.0%
理由は不明	10.5%	13.5%	18.8%	17.4%	7.7%	5.9%	7.7%	3.4%	9.7%	0.0%	0.0%
無回答	43.5%	37.4%	25.0%	47.8%	46.2%	56.9%	30.8%	62.1%	41.9%	73.7%	0.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

4) 薬剤師の充足状況

① 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況

現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況についてみると、「足りている」52.3%が最も多く、次いで「やや足りない」41.6%となっていた。

さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が平均4.0人（現在3.1人、0.9人増員が必要）、非常勤が平均5.7人（現在4.9人、0.8人増員が必要）であった。

図表 3-2-5 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
足りている	52.3%	47.9%	50.0%	60.9%	51.9%	47.1%	46.2%	62.1%	77.4%	52.6%	50.0%
やや足りない	41.6%	46.6%	46.9%	34.8%	48.1%	41.2%	42.3%	31.0%	12.9%	42.1%	50.0%
全く足りない	5.4%	4.9%	3.1%	4.3%	0.0%	9.8%	11.5%	3.4%	9.7%	5.3%	0.0%
無回答	0.7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-2-6 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数・平均値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
現在の薬剤師数											
常勤	3.1	3.4	2.6	2.9	3.5	2.7	3.0	1.6	3.6	2.6	3.0
非常勤	4.9	6.0	3.6	14.1	2.5	2.1	3.8	5.0	4.6	1.0	2.0
必要と考える薬剤師数											
常勤	4.0	4.6	3.5	3.4	4.1	3.7	3.8	2.2	5.0	2.8	3.0
非常勤	5.7	7.0	4.6	15.0	2.9	2.6	4.7	5.4	4.8	2.4	3.0
施設数	131	55	10	8	17	15	10	5	5	5	1

② 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況

需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況についてみると、「やや足りない」50.9%が最も多く、次いで「足りている」28.0%となっていた。

さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、業務量の拡大を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が平均4.3人（現在3.1人、1.2人増員が必要）、非常勤が平均5.9人（現在5.0人、0.9人増員が必要）であった。

図表 3-2-7 業務量の拡大等を前提とした場合の薬剤師の充足状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
足りている	28.0%	26.4%	25.0%	43.5%	25.0%	27.5%	7.7%	41.4%	38.7%	31.6%	0.0%
やや足りない	50.9%	52.1%	59.4%	30.4%	69.2%	51.0%	57.7%	34.5%	35.5%	36.8%	100.0%
全く足りない	19.2%	20.2%	15.6%	26.1%	1.9%	19.6%	34.6%	20.7%	22.6%	26.3%	0.0%
無回答	1.9%	1.2%	0.0%	0.0%	3.8%	2.0%	0.0%	3.4%	3.2%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-2-8 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数・平均値)；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
現在の薬剤師数											
常勤	3.1	3.3	2.4	2.9	3.7	2.9	3.0	1.8	3.6	2.6	3.0
非常勤	5.0	5.9	3.8	14.1	2.5	2.4	3.8	6.3	4.6	1.0	2.0
必要と考える薬剤師数											
常勤	4.3	4.7	3.4	4.0	4.7	4.3	4.1	2.3	5.0	3.6	3.0
非常勤	5.9	7.0	5.3	15.1	3.0	2.9	4.7	6.5	4.8	2.6	4.0
施設数	128	54	11	8	15	15	10	4	5	5	1

③ 経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況

さらに、経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況、また、薬剤師確保の方針（確保する薬剤師数や確保時期等）の一致状況について尋ねたところ、「共有しており、薬剤師確保の方針も一致している」68.0%が最も多く、次いで「共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない」26.2%となっていた。

図表 3-2-9 経営層との間での薬剤師の充足状況の認識の共有状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
共有しており、薬剤師確保の方針も一致している	68.0%	62.0%	68.8%	73.9%	71.2%	66.7%	84.6%	72.4%	71.0%	73.7%	50.0%
共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない	26.2%	30.7%	31.3%	21.7%	28.8%	27.5%	7.7%	17.2%	22.6%	15.8%	50.0%
共有していない	3.7%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.8%	3.4%	3.2%	5.3%	0.0%
無回答	2.1%	1.2%	0.0%	4.3%	0.0%	2.0%	3.8%	6.9%	3.2%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

5) 業務の取組状況

① 24時間対応

24時間対応についてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま」57.7%が最も多く、次いで「実施しておらず、(薬剤師が確保できて)実施予定なし」24.8%となっていた。

図表 3-2-10 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	11.7%	11.0%	15.6%	8.7%	11.5%	7.8%	26.9%	10.3%	6.5%	10.5%	50.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま	57.7%	58.9%	65.6%	47.8%	61.5%	70.6%	50.0%	48.3%	51.6%	42.1%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	5.4%	5.5%	6.3%	4.3%	1.9%	5.9%	11.5%	6.9%	6.5%	0.0%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できて)実施予定なし	24.8%	23.3%	12.5%	39.1%	25.0%	15.7%	11.5%	34.5%	35.5%	47.4%	50.0%
無回答	0.5%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

② フォローアップ

フォローアップについてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま」41.6%が最も多く、次いで「実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施」30.4%となっていた。

図表 3-2-11 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	30.4%	37.4%	37.5%	17.4%	38.5%	27.5%	15.4%	13.8%	16.1%	21.1%	100.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま	41.6%	36.8%	40.6%	34.8%	44.2%	51.0%	57.7%	31.0%	61.3%	26.3%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	19.2%	17.8%	18.8%	34.8%	11.5%	19.6%	23.1%	24.1%	9.7%	36.8%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できて)実施予定なし	8.4%	7.4%	3.1%	13.0%	5.8%	2.0%	3.8%	31.0%	12.9%	10.5%	0.0%
無回答	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

③ 在宅対応

在宅対応についてみると、「実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施」52.6%が最も多く、次いで「実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま」26.9%となっていた。

図表 3-2-12 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	52.6%	55.8%	62.5%	52.2%	44.2%	56.9%	57.7%	34.5%	48.4%	42.1%	100.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できて)現状維持のまま	26.9%	24.5%	28.1%	17.4%	34.6%	35.3%	26.9%	24.1%	22.6%	26.3%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	11.4%	10.4%	9.4%	13.0%	15.4%	5.9%	11.5%	20.7%	6.5%	21.1%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できて)実施予定なし	8.4%	8.0%	0.0%	17.4%	5.8%	2.0%	3.8%	20.7%	22.6%	5.3%	0.0%
無回答	0.7%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

④ 健康サポート機能

健康サポート機能についてみると、「実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい」37.9%が最も多く、次いで「実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし」30.6%となっていた。

図表 3-2-13 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜質・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	14.0%	14.7%	28.1%	21.7%	11.5%	13.7%	7.7%	3.4%	6.5%	21.1%	0.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	16.6%	14.7%	9.4%	4.3%	26.9%	9.8%	30.8%	13.8%	32.3%	10.5%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	37.9%	39.9%	46.9%	30.4%	40.4%	43.1%	42.3%	27.6%	22.6%	26.3%	50.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	30.6%	28.8%	15.6%	43.5%	21.2%	33.3%	19.2%	55.2%	38.7%	36.8%	50.0%
無回答	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

⑤ 高度薬学管理機能

高度薬学管理機能についてみると、「実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし」43.2%が最も多く、次いで「実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい」34.3%となっていた。

図表 3-2-14 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜質・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	8.6%	8.6%	12.5%	8.7%	7.7%	5.9%	23.1%	0.0%	6.5%	5.3%	50.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	11.2%	14.1%	6.3%	13.0%	9.6%	7.8%	7.7%	6.9%	22.6%	0.0%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	34.3%	37.4%	34.4%	26.1%	44.2%	31.4%	19.2%	27.6%	16.1%	57.9%	50.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	43.2%	36.2%	46.9%	52.2%	38.5%	51.0%	50.0%	62.1%	51.6%	31.6%	0.0%
無回答	2.6%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	3.4%	3.2%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

⑥ 地域での薬薬連携

地域での薬薬連携についてみると、「実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい」32.9%が最も多く、次いで「実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま」29.7%となっていた。

図表 3-2-15 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜質・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	23.1%	28.8%	25.0%	21.7%	21.2%	25.5%	15.4%	6.9%	16.1%	15.8%	50.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	29.7%	27.6%	28.1%	26.1%	28.8%	25.5%	42.3%	41.4%	25.8%	42.1%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	32.9%	28.8%	37.5%	34.8%	40.4%	41.2%	23.1%	37.9%	25.8%	31.6%	50.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	13.1%	12.9%	9.4%	13.0%	9.6%	7.8%	19.2%	13.8%	32.3%	5.3%	0.0%
無回答	1.2%	1.8%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

⑦ 要指導医薬品の取扱い

要指導医薬品の取扱いについてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま」64.7%が最も多く、次いで「実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施」17.5%となっていた。

図表 3-2-16 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	17.5%	14.7%	15.6%	26.1%	19.2%	15.7%	23.1%	13.8%	12.9%	36.8%	50.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	64.7%	70.6%	71.9%	56.5%	59.6%	76.5%	65.4%	51.7%	58.1%	31.6%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	6.5%	6.7%	9.4%	4.3%	5.8%	2.0%	0.0%	10.3%	6.5%	21.1%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	10.0%	6.7%	3.1%	13.0%	13.5%	5.9%	11.5%	24.1%	19.4%	5.3%	50.0%
無回答	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

⑧ 一般用医薬品の取扱い

一般用医薬品の取扱いについてみると、「実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま」65.4%が最も多く、次いで「実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施」24.1%となっていた。

図表 3-2-17 当該取組の実施・検討状況；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施	24.1%	23.9%	31.3%	30.4%	28.8%	17.6%	19.2%	20.7%	12.9%	36.8%	50.0%
実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま	65.4%	67.5%	59.4%	60.9%	59.6%	78.4%	76.9%	58.6%	67.7%	42.1%	0.0%
実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい	2.8%	3.1%	3.1%	4.3%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%
実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	6.5%	4.3%	3.1%	4.3%	5.8%	3.9%	0.0%	20.7%	19.4%	5.3%	50.0%
無回答	1.2%	1.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

■ 実施率の高い業務

本調査において調査した8つの業務のうち、実施率が最も高い業務は「一般用医薬品の取扱い」89.5%であり、次いで「要指導医薬品の取扱い」82.2%、「在宅対応」79.5%などとなっていた。一方で、実施率が最も低い業務についてみると、「高度薬学管理機能」19.8%であり、次いで「健康サポート機能」30.6%などとなっていた。

■ 薬剤師が確保できれば拡大実施/新規実施を予定している業務

実施中の業務のうち、薬剤師が確保できれば拡大実施を予定している業務としては、「在宅対応」52.6%が最も多く、次いで「フォローアップ」30.4%などとなっていた。

また、現在は実施していない業務のうち、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては、「健康サポート機能」37.9%が最も多く、次いで「高度薬学管理機能」34.3%などとなっていた。

■ その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務

その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては、「セルフメディケーションに関わる事業の強化」、「無菌調剤」、「高濃度酸素ルームの活用」、「退院前カンファレンスやサービス担当者会議への積極的な参加」などが挙げられた。

3. 薬剤師確保の取組状況

1) 利用したことのある求人方法

2022～2024年度の間にご利用したことのある求人方法をみると、「人材派遣会社」54.7%が最も多く、次いで「民間の求人サイト・雑誌」46.3%、「自社のホームページへの掲載」45.6%などとなっていた。

また、「その他」としては、「社員や知人による紹介」、「ハローワーク」、「実務実習の受け入れ」、「店頭でのポスター掲示」等が挙げられた。

図表 3-3-1 利用したことのある求人方法；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
自社のホームページへの掲載	45.6%	47.2%	50.0%	43.5%	55.8%	45.1%	46.2%	31.0%	41.9%	26.3%	50.0%
SNSでの発信	13.6%	14.7%	6.3%	13.0%	15.4%	13.7%	23.1%	3.4%	19.4%	5.3%	0.0%
大学主催の合同説明会	21.7%	20.9%	21.9%	34.8%	17.3%	25.5%	26.9%	10.3%	32.3%	10.5%	0.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	18.2%	17.8%	31.3%	26.1%	13.5%	19.6%	23.1%	6.9%	22.6%	5.3%	0.0%
回答薬局のみの個別説明会	16.1%	17.2%	18.8%	17.4%	13.5%	17.6%	23.1%	6.9%	19.4%	5.3%	0.0%
インターンシップ	20.3%	20.9%	31.3%	17.4%	15.4%	29.4%	23.1%	6.9%	22.6%	5.3%	0.0%
OB・OG訪問の受け入れ	5.8%	3.1%	9.4%	4.3%	3.8%	17.6%	0.0%	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%
大学への求人情報の通知	22.9%	25.8%	25.0%	26.1%	19.2%	27.5%	26.9%	6.9%	25.8%	5.3%	0.0%
職能・業界団体への求人情報の通知	14.5%	12.3%	21.9%	4.3%	17.3%	23.5%	11.5%	6.9%	12.9%	21.1%	0.0%
民間の求人サイト・雑誌	46.3%	44.8%	53.1%	39.1%	51.9%	54.9%	50.0%	27.6%	51.6%	36.8%	0.0%
人材派遣会社	54.7%	60.1%	62.5%	60.9%	50.0%	49.0%	42.3%	27.6%	58.1%	68.4%	50.0%
その他	10.3%	11.0%	12.5%	8.7%	13.5%	13.7%	11.5%	0.0%	9.7%	0.0%	0.0%
特になし	16.1%	16.6%	9.4%	13.0%	13.5%	5.9%	26.9%	24.1%	22.6%	21.1%	50.0%
無回答	9.6%	5.5%	6.3%	8.7%	7.7%	15.7%	11.5%	24.1%	12.9%	10.5%	0.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

2) 問合せや応募につながる事が多い募集方法

① 新卒者

新卒者の問合せや応募につながる事が多い募集方法の第1位として回答の多かったものとしては、「大学主催の合同説明会」11.4%が最も多かった。

図表 3-3-2 新卒者の問合せや応募につながる事が多い募集方法；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
自社のホームページへの掲載	2.1%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	6.9%	6.5%	0.0%	50.0%
SNSでの発信	2.1%	3.1%	3.1%	0.0%	1.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学主催の合同説明会	11.4%	11.7%	12.5%	4.3%	19.2%	9.8%	3.8%	10.3%	12.9%	10.5%	0.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	7.9%	7.4%	18.8%	13.0%	1.9%	11.8%	0.0%	3.4%	16.1%	0.0%	0.0%
回答薬局のみの個別説明会	1.4%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
インターンシップ	3.0%	2.5%	0.0%	4.3%	0.0%	3.9%	19.2%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
OB・OG訪問の受け入れ	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
大学への求人情報の通知	4.9%	5.5%	6.3%	4.3%	7.7%	2.0%	3.8%	0.0%	9.7%	0.0%	0.0%
職能・業界団体への求人情報の通知	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
民間の求人サイト・雑誌	7.0%	6.1%	0.0%	4.3%	17.3%	5.9%	3.8%	6.9%	12.9%	0.0%	0.0%
人材派遣会社	4.4%	6.1%	6.3%	4.3%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	5.3%	0.0%
その他	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	1.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特になし	9.1%	8.0%	9.4%	13.0%	7.7%	5.9%	26.9%	10.3%	0.0%	15.8%	0.0%
無回答	43.9%	42.3%	40.6%	52.2%	36.5%	47.1%	42.3%	58.6%	32.3%	68.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

② 中途採用者

同様に、中途採用者については、「人材派遣会社」34.6%が最も多かった。

図表 3-3-3 中途採用者の問合せや応募につながる事が多い募集方法；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
自社のホームページへの掲載	4.2%	4.3%	12.5%	4.3%	3.8%	0.0%	0.0%	3.4%	6.5%	0.0%	50.0%
SNSでの発信	0.7%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学主催の合同説明会	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答薬局のみの個別説明会	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
インターンシップ	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
OB・OG訪問の受け入れ	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
大学への求人情報の通知	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
職能・業界団体への求人情報の通知	5.1%	3.7%	6.3%	4.3%	9.6%	9.8%	0.0%	6.9%	3.2%	0.0%	0.0%
民間の求人サイト・雑誌	22.4%	19.0%	28.1%	21.7%	25.0%	27.5%	19.2%	27.6%	25.8%	10.5%	50.0%
人材派遣会社	34.6%	36.8%	31.3%	47.8%	36.5%	25.5%	46.2%	17.2%	35.5%	36.8%	0.0%
その他	2.6%	3.1%	3.1%	0.0%	1.9%	2.0%	7.7%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
特になし	1.9%	0.6%	3.1%	4.3%	3.8%	0.0%	7.7%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	27.8%	30.1%	15.6%	17.4%	19.2%	35.3%	19.2%	41.4%	25.8%	42.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

3) 薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための取組

① 初任給の引き上げ

薬剤師の確保（採用・雇用維持）のために、2022～2024年度の間に行った取組として、初任給の引き上げについては、「あり」が29.9%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は43.8%で最も多かった。

図表 3-3-4 初任給の引き上げの実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	29.9%	32.5%	34.4%	39.1%	34.6%	21.6%	34.6%	13.8%	29.0%	21.1%	0.0%
なし	38.6%	33.1%	40.6%	34.8%	44.2%	45.1%	38.5%	51.7%	35.5%	31.6%	100.0%
無回答	31.5%	34.4%	25.0%	26.1%	21.2%	33.3%	26.9%	34.5%	35.5%	47.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-5 初任給の引き上げの効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	43.8%	37.7%	18.2%	33.3%	77.8%	36.4%	77.8%	25.0%	33.3%	50.0%	-
なし	12.5%	13.2%	18.2%	11.1%	5.6%	27.3%	0.0%	25.0%	11.1%	0.0%	-
どちらともいえない	42.2%	45.3%	63.6%	55.6%	16.7%	36.4%	22.2%	50.0%	55.6%	50.0%	-
無回答	1.6%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	128	53	11	9	18	11	9	4	9	4	0

② 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）

採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）については、「あり」が17.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は62.7%で最も多かった。

図表 3-3-6 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	17.5%	16.0%	12.5%	30.4%	25.0%	13.7%	23.1%	17.2%	12.9%	15.8%	0.0%
なし	49.3%	47.2%	59.4%	43.5%	53.8%	52.9%	53.8%	48.3%	41.9%	36.8%	100.0%
無回答	33.2%	36.8%	28.1%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	45.2%	47.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-7 採用時の年齢制限の引き上げ(撤廃を含む)の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	62.7%	25.0%	57.1%	69.2%	85.7%	66.7%	40.0%	75.0%	100.0%	#DIV/0!	
なし	4.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!	
どちらともいえない	32.0%	75.0%	28.6%	30.8%	14.3%	33.3%	40.0%	25.0%	0.0%	#DIV/0!	
無回答	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	#DIV/0!	
施設数	75	4	7	13	7	6	5	4	3	0	

③ 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施

奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施については、「あり」が12.6%であった。
また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は75.9%で最も多かった。

図表 3-3-8 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	12.6%	25.0%	17.4%	15.4%	9.8%	0.0%	6.9%	22.6%	5.3%	0.0%	
なし	54.2%	50.0%	56.5%	63.5%	56.9%	76.9%	58.6%	35.5%	52.6%	100.0%	
無回答	33.2%	25.0%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	41.9%	42.1%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	428	32	23	52	51	26	29	31	19	2	

図表 3-3-9 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	75.9%	87.5%	75.0%	75.0%	40.0%	-	100.0%	71.4%	100.0%	-	
なし	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	-	0.0%	14.3%	0.0%	-	
どちらともいえない	18.5%	12.5%	25.0%	25.0%	40.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	-	
無回答	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	14.3%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	54	8	4	8	5	0	2	7	1	0	

④ 研修受講費用の補助等の受講支援

研修受講費用の補助等の受講支援の実施については、「あり」が30.6%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は39.7%であり、「どちらともいえない」45.0%が最も多かった。

図表 3-3-10 研修受講費用の補助等の受講支援の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	30.6%	21.9%	39.1%	46.2%	27.5%	42.3%	27.6%	38.7%	15.8%	0.0%	
なし	37.6%	53.1%	34.8%	34.6%	39.2%	38.5%	37.9%	22.6%	36.8%	100.0%	
無回答	31.8%	25.0%	26.1%	19.2%	33.3%	19.2%	34.5%	38.7%	47.4%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	428	32	23	52	51	26	29	31	19	2	

図表 3-3-11 研修受講費用の補助等の受講支援の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	46.5%	28.6%	44.4%	33.3%	42.9%	72.7%	25.0%	16.7%	0.0%	-	
なし	13.0%	0.0%	22.2%	12.5%	14.3%	9.1%	0.0%	16.7%	66.7%	-	
どちらともいえない	45.0%	71.4%	33.3%	54.2%	42.9%	9.1%	62.5%	58.3%	33.3%	-	
無回答	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	12.5%	8.3%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	131	7	9	24	14	11	8	12	3	0	

⑤ 職員寮・職員住宅の確保

職員寮・職員住宅の確保の実施については、「あり」が7.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「なし」43.8%が最も多かった。

図表 3-3-12 職員寮・職員住宅の確保の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	7.5%	9.4%	4.3%	9.6%	7.8%	7.7%	0.0%	9.7%	10.5%	0.0%	
なし	60.0%	65.6%	69.6%	69.2%	58.8%	69.2%	65.5%	51.6%	47.4%	100.0%	
無回答	32.5%	25.0%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	38.7%	42.1%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	428	32	23	52	51	26	29	31	19	2	

図表 3-3-13 職員寮・職員住宅の確保の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	25.0%	33.3%	0.0%	20.0%	50.0%	0.0%	-	33.3%	0.0%	-	
なし	43.8%	66.7%	100.0%	40.0%	50.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-	
どちらともいえない	25.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	50.0%	-	33.3%	100.0%	-	
無回答	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	-	33.3%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	
施設数	32	12	3	1	5	4	2	0	3	2	

⑥ 勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化

勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化の実施については、「あり」が 41.8%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」55.9%が最も多かった。

図表 3-3-14 勤務条件(勤務時間や勤務時間帯等)の柔軟化の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	41.8%	53.1%	52.2%	50.0%	37.3%	53.8%	31.0%	38.7%	36.8%	0.0%	
なし	28.0%	25.0%	21.7%	34.6%	29.4%	23.1%	37.9%	19.4%	15.8%	100.0%	
無回答	30.1%	21.9%	26.1%	15.4%	33.3%	23.1%	31.0%	41.9%	47.4%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	

図表 3-3-15 勤務条件(勤務時間や勤務時間帯等)の柔軟化の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	55.9%	29.4%	66.7%	73.1%	52.6%	28.6%	66.7%	58.3%	42.9%	-	
なし	8.4%	0.0%	8.3%	0.0%	10.5%	42.9%	0.0%	8.3%	28.6%	-	
どちらともいえない	31.8%	64.7%	25.0%	15.4%	36.8%	21.4%	22.2%	33.3%	28.6%	-	
無回答	3.9%	5.9%	0.0%	11.5%	0.0%	7.1%	11.1%	0.0%	0.0%	-	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
施設数	179	63	17	12	26	19	14	9	12	7	

⑦ 薬局内保育所の設置

薬局内保育所の設置の実施については、「あり」が0.9%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は25.0%であり、「どちらともいえない」50.0%が最も多かった。

図表 3-3-16 薬局内保育所の設置の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	0.9%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
なし	66.1%	61.3%	71.9%	73.9%	78.8%	62.7%	76.9%	65.5%	58.1%	57.9%	100.0%
無回答	32.9%	37.4%	28.1%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	41.9%	42.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-17 薬局内保育所の設置の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	25.0%	0.0%	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-
なし	25.0%	0.0%	-	-	-	50.0%	-	-	-	-	-
どちらともいえない	50.0%	100.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-
無回答	0.0%	0.0%	-	-	-	0.0%	-	-	-	-	-
合計	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-
施設数	4	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0

⑧ 薬局見学の実施

薬局見学の実施については、「あり」が39.5%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は61.5%と最も多かった。

図表 3-3-18 薬局見学の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	39.5%	35.0%	50.0%	47.8%	46.2%	41.2%	50.0%	24.1%	51.6%	21.1%	0.0%
なし	29.0%	29.4%	28.1%	26.1%	32.7%	25.5%	26.9%	41.4%	9.7%	36.8%	100.0%
無回答	31.5%	35.6%	21.9%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	38.7%	42.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-19 薬局見学の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	61.5%	64.9%	62.5%	72.7%	41.7%	52.4%	76.9%	57.1%	68.8%	75.0%	-
なし	8.3%	7.0%	0.0%	18.2%	8.3%	14.3%	7.7%	0.0%	12.5%	0.0%	-
どちらともいえない	26.6%	26.3%	37.5%	9.1%	41.7%	33.3%	7.7%	28.6%	12.5%	25.0%	-
無回答	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	7.7%	14.3%	6.3%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	169	57	16	11	24	21	13	7	16	4	0

⑨ 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施

多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施については、「あり」が15.9%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は23.5%であり、「どちらともいえない」55.9%が最も多かった。

図表 3-3-20 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	15.9%	12.9%	3.1%	13.0%	23.1%	17.6%	26.9%	3.4%	35.5%	15.8%	0.0%
なし	51.6%	49.7%	68.8%	60.9%	55.8%	49.0%	50.0%	62.1%	32.3%	36.8%	100.0%
無回答	32.5%	37.4%	28.1%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	34.5%	32.3%	47.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-21 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	23.5%	23.8%	0.0%	0.0%	16.7%	22.2%	71.4%	0.0%	18.2%	0.0%	-
なし	13.2%	4.8%	0.0%	66.7%	8.3%	22.2%	14.3%	0.0%	18.2%	0.0%	-
どちらともいえない	55.9%	66.7%	100.0%	33.3%	58.3%	55.6%	0.0%	100.0%	54.5%	100.0%	-
無回答	7.4%	4.8%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	14.3%	0.0%	9.1%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-
施設数	68	21	1	3	12	9	7	1	11	3	0

⑩ 実習生の受け入れ・声かけ

実習生の受け入れ・声かけの実施については、「あり」が30.6%であった。

また、実施施設のうち、効果が「あり」との回答は55.7%と最も多かった。

図表 3-3-22 実習生の受け入れ・声かけの実施の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	30.6%	30.7%	37.5%	21.7%	36.5%	31.4%	38.5%	13.8%	32.3%	21.1%	50.0%
なし	38.1%	34.4%	37.5%	52.2%	42.3%	35.3%	38.5%	55.2%	29.0%	36.8%	50.0%
無回答	31.3%	35.0%	25.0%	26.1%	21.2%	33.3%	23.1%	31.0%	38.7%	42.1%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

図表 3-3-23 実習生の受け入れ・声かけの実施の効果の有無；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
あり	55.7%	52.0%	50.0%	80.0%	63.2%	56.3%	60.0%	50.0%	60.0%	25.0%	100.0%
なし	19.1%	20.0%	33.3%	20.0%	5.3%	25.0%	30.0%	25.0%	10.0%	0.0%	0.0%
どちらともいえない	21.4%	26.0%	16.7%	0.0%	21.1%	18.8%	10.0%	0.0%	20.0%	75.0%	0.0%
無回答	3.8%	2.0%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	25.0%	10.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	131	50	12	5	19	16	10	4	10	4	1

■ 実施率の高い取組

本調査において調査した薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための10の取組のうち、実施率が最も高い取組は「勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化」41.8%であり、次いで「薬局見学の実施」39.5%、「実習生の受け入れ・声かけ」と「研修受講費用の補助等の受講支援」30.6%などとなっていた。

■ 効果のある取組

実施中の取組のうち、効果のある取組としては、「奨学金の返還助成制度（貸与を含む）の実施」75.9%が最も多く、次いで「採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）」62.7%、「薬局見学の実施」61.5%などとなっていた。

■ その他、薬剤師の確保に効果のあった取組

その他、薬剤師の確保に効果のあった取組としては、「リファラル採用を効果的に行い、従業員への適切な情報提供と、紹介に対するインセンティブ制度を整えている」、「手当の充実」、「薬局内の環境を整え、昇給・初任給を業績に応じて上げ、社員から求人について斡旋（紹介）してもらっている」などの回答が寄せられた。

4) 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答法人以外による取組

薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答施設が所属する法人以外による取組としては、「薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組」65.4%が最も多く、次いで、「復職支援の充実」41.6%、「薬学生の都道府県内就職の促進」30.8%などとなっていた。

また、「その他」6.1%として、「企業の人材派遣会社以上に信用性のある仕組みを薬剤師会で確立させる」、「民間の紹介会社による薬剤師の囲い込みが激しく、民間の紹介会社を通さないと採用は難しい状況で紹介料も高騰している。これらの事に対処してほしい。」、「低価格の薬剤師の人材紹介施設、サイトなど」といった、民間人材紹介会社による紹介料高騰等の改善を求める回答が多く寄せられた。

図表 3-3-24 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて必要となる回答法人以外による取組；二次医療圏別【複数回答】

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
薬学部に進学する学生を増やすための取組	13.3%	11.0%	12.5%	8.7%	23.1%	23.5%	7.7%	10.3%	3.2%	10.5%	50.0%
薬学部進学者への経済的支援	26.9%	26.4%	37.5%	21.7%	25.0%	29.4%	15.4%	37.9%	29.0%	10.5%	50.0%
都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定	5.4%	5.5%	3.1%	4.3%	9.6%	2.0%	0.0%	10.3%	3.2%	10.5%	0.0%
薬学生の都道府県内就職の促進	30.8%	32.5%	18.8%	34.8%	36.5%	27.5%	38.5%	27.6%	29.0%	21.1%	50.0%
復職支援の充実	41.6%	40.5%	28.1%	47.8%	48.1%	47.1%	53.8%	31.0%	54.8%	10.5%	50.0%
薬剤師の斡旋、紹介、派遣実習の受け入れ支援	27.1%	31.3%	15.6%	30.4%	25.0%	21.6%	57.7%	10.3%	19.4%	26.3%	0.0%
薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組	65.4%	69.9%	81.3%	82.6%	65.4%	64.7%	38.5%	55.2%	61.3%	42.1%	50.0%
その他	6.1%	7.4%	9.4%	0.0%	5.8%	9.8%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%
無回答	12.9%	12.3%	9.4%	13.0%	3.8%	7.8%	11.5%	24.1%	19.4%	36.8%	0.0%
全体											
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

4. 薬剤師の勤務状況

1) 薬剤師の実労働時間（10月1カ月間）

令和6年10月1カ月間における薬剤師の実労働時間を勤務形態別みると、常勤が平均148.3時間、非常勤が平均69.1時間であった。

図表 3-4-1 薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；勤務形態別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
常勤	148.3時間	140.5時間	155.9時間	161.8時間	167.8時間	147.0時間	157.1時間	126.0時間	149.5時間	147.5時間	185.5時間
非常勤	69.1時間	72.1時間	61.6時間	68.1時間	60.0時間	68.7時間	76.9時間	63.3時間	79.5時間	61.4時間	145.0時間
人数－常勤	1,015人	413人	74人	61人	129人	130人	47人	52人	72人	33人	4人
人数－非常勤	741人	305人	80人	30人	103人	51人	63人	47人	38人	21人	3人

次に、常勤職員について性別にみると、男性が平均151.6時間、女性が平均146.4時間であった。

図表 3-4-2 常勤薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；性別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
男性	151.6時間	144.2時間	139.3時間	168.1時間	171.5時間	151.5時間	161.9時間	140.9時間	156.4時間	142.7時間	183.5時間
女性	146.4時間	138.5時間	162.4時間	159.1時間	165.1時間	144.9時間	155.1時間	113.3時間	144.9時間	151.4時間	187.5時間
人数－男性	423人	163人	24人	23人	64人	47人	22人	27人	33人	18人	2人
人数－女性	1,333人	555人	130人	68人	168人	135人	87人	72人	77人	36人	5人

また、常勤職員について年齢階級別にみると20代が174.3時間と最も長くなっていた。

図表 3-4-3 常勤薬剤師の実労働時間（10月1カ月間・平均値）；年齢階級別・二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
20代	174.3時間	127.4時間	151.6時間	165.3時間	172.8時間	150.2時間	172.0時間		145.2時間	187.7時間	-
30代	167.5時間	140.7時間	169.8時間	180.0時間	159.2時間	140.6時間	173.1時間	119.5時間	160.1時間	119.6時間	-
40代	169.6時間	147.0時間	159.2時間	149.6時間	178.5時間	145.0時間	152.9時間	119.9時間	161.6時間	149.9時間	165.0時間
50代	170.7時間	153.1時間	144.2時間	143.7時間	173.1時間	161.5時間	155.4時間	126.4時間	147.6時間	158.2時間	200.0時間
60代	169.4時間	120.8時間	175.9時間	135.4時間	124.3時間	142.0時間	146.7時間	138.6時間	93.2時間	159.3時間	212.0時間
70代以上	160.7時間	83.0時間	36.0時間	-	180.6時間	54.0時間	158.0時間	164.7時間	145.0時間	131.0時間	-
人数－20代	130人	55人	9人	7人	19人	20人	4人	0人	13人	3人	0人
人数－30代	241人	90人	19人	26人	23人	34人	7人	15人	19人	8人	0人
人数－40代	244人	98人	13人	11人	32人	31人	10人	18人	19人	10人	2人
人数－50代	254人	112人	25人	10人	36人	27人	15人	9人	13人	6人	1人
人数－60代	124人	53人	7人	7人	12人	17人	10人	7人	6人	4人	1人
人数－70代以上	22人	5人	1人	0人	7人	1人	1人	3人	2人	2人	0人

2) 薬剤師が不足している場合の対応

① 全ての処方箋にかかる調剤、服薬指導等にかかる労働時間

薬剤師が不足している場合の対応方針として、全ての処方箋にかかる調剤、服薬指導等にかかる労働時間については、「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」35.3%が最も多く、次いで「上記をその時の状況に応じて対応する」32.9%であった。

図表 3-4-4 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している	35.3%	34.4%	46.9%	30.4%	32.7%	33.3%	42.3%	27.6%	32.3%	52.6%	0.0%
労働時間は増やさず、1業務当たりの対応時間を減らして対応している	6.1%	5.5%	0.0%	13.0%	7.7%	2.0%	19.2%	3.4%	6.5%	5.3%	0.0%
1業務当たりの対応時間を減らさず、労働時間は増やさず、業務量自体を減らして対応する	4.2%	4.9%	0.0%	4.3%	1.9%	3.9%	0.0%	13.8%	6.5%	0.0%	0.0%
上記をその時の状況に応じて対応する	32.9%	33.7%	28.1%	39.1%	36.5%	45.1%	26.9%	31.0%	22.6%	5.3%	100.0%
薬剤師は不足していない	17.1%	17.2%	21.9%	13.0%	19.2%	11.8%	11.5%	20.7%	25.8%	10.5%	0.0%
無回答	4.4%	4.3%	3.1%	0.0%	1.9%	3.9%	0.0%	3.4%	6.5%	26.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

② 全てのフォローアップにかかる労働時間

同様に、全てのフォローアップにかかる労働時間についてみると、「上記をその時の状況に応じて対応する」37.1%が最も多く、次いで「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」22.2%であった。

図表 3-4-5 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	横浜・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している	22.2%	23.3%	21.9%	30.4%	21.2%	15.7%	26.9%	13.8%	25.8%	26.3%	0.0%
労働時間は増やさず、1業務当たりの対応時間を減らして対応している	9.6%	9.2%	12.5%	0.0%	3.8%	17.6%	11.5%	17.2%	6.5%	5.3%	0.0%
1業務当たりの対応時間を減らさず、労働時間は増やさず、業務量自体を減らして対応する	10.5%	9.2%	6.3%	17.4%	15.4%	9.8%	19.2%	6.9%	6.5%	10.5%	0.0%
上記をその時の状況に応じて対応する	37.1%	38.7%	37.5%	34.8%	42.3%	43.1%	30.8%	31.0%	29.0%	21.1%	100.0%
薬剤師は不足していない	15.0%	13.5%	18.8%	17.4%	13.5%	9.8%	11.5%	24.1%	25.8%	10.5%	0.0%
無回答	5.6%	6.1%	3.1%	0.0%	3.8%	3.9%	0.0%	6.9%	6.5%	26.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

③ 全ての在宅業務にかかる労働時間

全ての在宅業務にかかる労働時間についてみると、「業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」32.7%が最も多く、次いで「上記をその時の状況に応じて対応する」31.5%であった。

図表 3-4-6 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している	32.7%	33.1%	37.5%	30.4%	32.7%	35.3%	30.8%	20.7%	35.5%	36.8%	0.0%
労働時間は増やさず、1業務当たりの対応時間を減らして対応している	4.0%	1.8%	3.1%	8.7%	3.8%	2.0%	19.2%	6.9%	0.0%	5.3%	0.0%
1業務当たりの対応時間を減らさず、労働時間は増やさず、業務量自体を減らして対応する	5.6%	6.7%	6.3%	4.3%	1.9%	9.8%	0.0%	10.3%	0.0%	5.3%	0.0%
上記をその時の状況に応じて対応する	31.5%	35.0%	28.1%	30.4%	30.8%	35.3%	34.6%	34.5%	22.6%	0.0%	100.0%
薬剤師は不足していない	16.8%	14.7%	21.9%	13.0%	23.1%	13.7%	15.4%	17.2%	22.6%	15.8%	0.0%
無回答	9.3%	8.6%	3.1%	13.0%	7.7%	3.9%	0.0%	10.3%	19.4%	36.8%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

④ 管理業務等、上記以外の全ての業務に係る労働時間

管理業務等、上記以外の全ての業務に係る労働時間についてみると、「上記をその時の状況に応じて対応する」38.1%が最も多く、次いで「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」32.2%であった。

図表 3-4-7 当該業務の1年前との比較；二次医療圏別

	全体										
	横浜	川崎北部	川崎南部	相模原	機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	無回答	
1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している	32.2%	36.2%	34.4%	26.1%	19.2%	29.4%	53.8%	17.2%	32.3%	42.1%	0.0%
労働時間は増やさず、1業務当たりの対応時間を減らして対応している	3.0%	4.3%	3.1%	4.3%	5.8%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1業務当たりの対応時間を減らさず、労働時間は増やさず、業務量自体を減らして対応する	6.3%	3.7%	3.1%	4.3%	1.9%	5.9%	19.2%	17.2%	9.7%	10.5%	0.0%
上記をその時の状況に応じて対応する	38.1%	39.3%	34.4%	26.1%	53.8%	43.1%	23.1%	44.8%	29.0%	10.5%	100.0%
薬剤師は不足していない	14.3%	11.0%	21.9%	21.7%	17.3%	13.7%	3.8%	17.2%	22.6%	10.5%	0.0%
無回答	6.1%	5.5%	3.1%	17.4%	1.9%	5.9%	0.0%	3.4%	6.5%	26.3%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
施設数	428	163	32	23	52	51	26	29	31	19	2

第4章 薬学生調査の結果

1. 回答者本人の状況

1) 性別

回答者の性別は「男性」25.3%、「女性」72.5%であった。

図表 4-1-1 性別

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
男性	25.3%	20.8%	21.1%	19.4%	28.5%	31.2%	26.2%
女性	72.5%	76.1%	76.4%	79.6%	69.0%	66.8%	72.2%
無回答	2.2%	3.0%	2.4%	1.0%	2.5%	2.0%	1.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	946	197	123	98	200	202	126

2) 学年

回答者の学年は、「1年生」20.8% (197人)、「2年生」13.0% (123人)、「3年生」10.4% (98人)、「4年生」21.1% (200人)、「5年生」21.4% (202人)、「6年生」13.3% (126人)であった。

図表 4-1-2 学年

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
1年生	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
2年生	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
3年生	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
4年生	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
5年生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	
6年生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	197	123	98	200	202	126	

3) 出身地（都道府県）

回答者の出身地（都道府県）は、「神奈川県」40.1%と「東京都」24.2%で65%程度を占めていた。

図表 4-1-3 出身地（都道府県）

	出身地（都道府県）						
	全体	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
北海道	0.7%	0.5%	0.8%	0.0%	1.5%	1.0%	0.0%
青森県	0.6%	0.0%	0.0%	1.0%	0.5%	1.5%	0.8%
岩手県	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
宮城県	0.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%
秋田県	0.1%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山形県	0.5%	0.0%	2.4%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%
福島県	1.3%	2.0%	0.8%	1.0%	0.5%	1.5%	1.6%
茨城県	2.4%	3.6%	2.4%	2.0%	1.0%	3.0%	2.4%
栃木県	1.7%	3.0%	0.8%	3.1%	1.5%	1.0%	0.8%
群馬県	1.8%	1.5%	3.3%	1.0%	2.0%	2.0%	0.8%
埼玉県	9.6%	14.2%	8.9%	9.2%	7.5%	6.4%	11.9%
千葉県	6.1%	6.1%	5.7%	3.1%	8.0%	5.4%	7.1%
東京都	24.2%	22.8%	27.6%	31.6%	20.0%	21.3%	28.6%
神奈川県	40.1%	36.5%	40.7%	34.7%	45.0%	41.6%	38.9%
新潟県	1.2%	0.5%	0.0%	0.0%	1.5%	3.0%	0.8%
富山県	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
石川県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福井県	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
山梨県	1.5%	1.5%	0.8%	1.0%	1.0%	3.0%	0.8%
長野県	1.2%	1.5%	0.8%	1.0%	1.0%	1.5%	0.8%
岐阜県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
静岡県	2.4%	4.1%	0.8%	6.1%	2.0%	1.5%	0.8%
愛知県	0.6%	0.0%	0.8%	0.0%	0.5%	1.5%	0.8%
三重県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
滋賀県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
京都府	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大阪府	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%
兵庫県	0.3%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.5%	0.8%
奈良県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
和歌山県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鳥取県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
島根県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岡山県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
広島県	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
山口県	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
徳島県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
香川県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
愛媛県	0.3%	0.0%	0.8%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%
高知県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福岡県	0.3%	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.8%
佐賀県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
長崎県	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.8%
熊本県	0.2%	0.0%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%
大分県	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
宮崎県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島県	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
沖縄県	0.3%	0.0%	0.8%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%
無回答	0.7%	0.5%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	946	197	123	98	200	202	126

4) 奨学金等の借入状況

① 返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入

返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入については、「はい」が25.2%であった。

図表 4-1-4 返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
はい	25.2%	19.8%	24.4%	25.5%	29.0%	28.2%	23.0%
いいえ	74.8%	80.2%	75.6%	74.5%	71.0%	71.8%	77.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	946	197	123	98	200	202	126

② 奨学金等の借入先

返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入があると回答した学生のうち、奨学金等の借入先については、「日本学生支援機構」95.0%であった。

図表 4-1-5 奨学金等の借入先【複数回答】

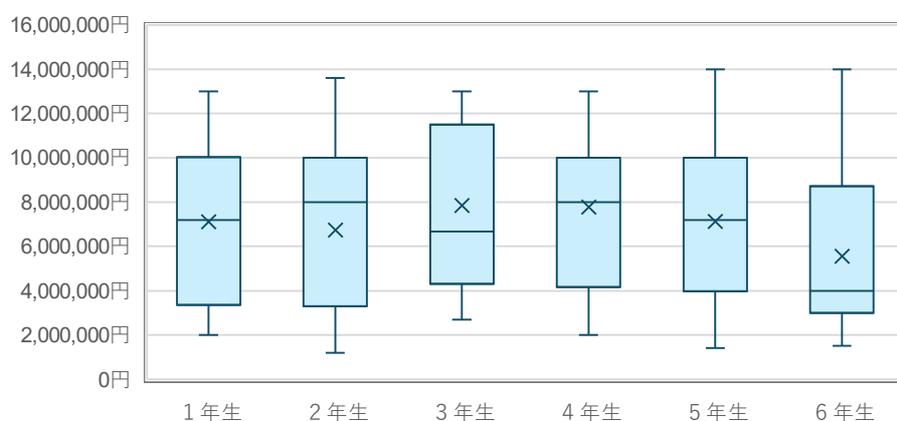
	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
日本学生支援機構	95.0%	94.9%	96.7%	100.0%	89.7%	98.2%	93.1%
奨学金制度のある公的機関 (例：都道府県、市町村等)	5.5%	0.0%	6.7%	4.0%	5.2%	10.5%	3.4%
病院	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保険薬局	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ドラッグストア	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
金融機関	3.8%	5.1%	3.3%	4.0%	5.2%	3.5%	0.0%
その他	2.9%	0.0%	3.3%	0.0%	5.2%	1.8%	6.9%
無回答	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%
人数	238	39	30	25	58	57	29

③ 返済予定金額の総額

返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入があると回答した学生における返済予定金額（返済支援を受ける場合は、その支援額を含む金額）は、平均712万4,757円であった。

図表 4-1-6 返済予定金額の総額

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
平均値（円）	7,124,757	7,110,510	6,728,184	7,840,762	7,774,444	7,127,333	5,550,150
回答件数	157	21	17	21	36	42	20



④ 奨学金等の返済への支援

返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入があると回答した学生のうち、奨学金等の返済への支援（就職先（病院、保険薬局等）の奨学金返済支援制度を利用予定など）については、「現在は予定がない」74.8%、「支援なし」9.2%であった。

図表 4-1-7 奨学金等の返済への支援【複数回答】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
返済支援制度のある公的機関	3.4%	5.1%	6.7%	4.0%	3.4%	1.8%	0.0%
病院	2.1%	2.6%	3.3%	4.0%	0.0%	3.5%	0.0%
保険薬局	4.2%	2.6%	0.0%	8.0%	3.4%	7.0%	3.4%
ドラッグストア	1.3%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	1.8%	3.4%
支援なし	9.2%	2.6%	6.7%	8.0%	5.2%	12.3%	24.1%
その他	0.8%	0.0%	3.3%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
現在は予定がない	74.8%	74.4%	70.0%	92.0%	75.9%	71.9%	69.0%
無回答	8.4%	17.9%	13.3%	0.0%	12.1%	1.8%	3.4%
人数	238	39	30	25	58	57	29

2. 就職活動の状況

現在の就職活動について、6年生では「既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」97.6%とほぼ全員が就職活動を終了していた。

5年生は「既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」18.8%、「就職活動中（内定の有無は問わない）」74.8%であった。

4年生のうち、「就職活動中（内定の有無は問わない）」14.0%と若干存在したが、多くはまだ就職活動をしておらず、1年生から3年生も9割以上がまだ就職活動をしていなかった。

図表 4-2-1 就職活動の状況

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	97.6%	
就職活動中（内定の有無は問わない）	0.0%	0.8%	4.1%	14.0%	74.8%	1.6%	
まだ就職活動をしていない	100.0%	99.2%	95.9%	86.0%	6.4%	0.8%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	197	123	98	200	202	126	

3. 既に就職活動を終了した薬学生の状況

本項では、現在の就職活動の状況について「既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」と回答した薬学生 161 人に関する集計結果を示す。

1) 就職活動を開始した時期

就職活動を開始した時期は、「5 年生前期」47.2%、「5 年生後期」20.5%、「4 年生後期」19.3%であった。「4 年生後期」までに 28.6%、「5 年生前期」までに 75.8%の薬学生が、就職活動を開始していた。

図表 4-3-1 奨学活動を開始した時期

	全体							
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生		
4 年生前期	-	-	-	-	13.2%	8.1%	9.3%	
4 年生後期	-	-	-	-	23.7%	17.9%	19.3%	
5 年生前期	-	-	-	-	52.6%	45.5%	47.2%	
5 年生後期	-	-	-	-	7.9%	24.4%	20.5%	
6 年生前期	-	-	-	-	0.0%	1.6%	1.2%	
6 年生後期	-	-	-	-	0.0%	0.8%	0.6%	
その他	-	-	-	-	2.6%	0.8%	1.2%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.8%	0.6%	
合計	-	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	0	0	0	0	38	123	161	

2) 内定時期

6 年生の内定時期は「5 年生後期」48.8%、「6 年生前期」45.5%などとなっていた。

図表 4-3-2 内定時期

	全体							
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生		
4 年生前期	-	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	
4 年生後期	-	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	
5 年生前期	-	-	-	-	2.6%	1.6%	1.9%	
5 年生後期	-	-	-	-	97.4%	48.8%	60.2%	
6 年生前期	-	-	-	-	0.0%	45.5%	34.8%	
6 年生後期	-	-	-	-	0.0%	3.3%	2.5%	
その他	-	-	-	-	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.8%	0.6%	
合計	-	-	-	-	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	0	0	0	0	38	123	161	

なお、内定先別に内定時期をみると、内定先が「病院」の場合は「6年生前期」79.3%、「保険薬局等」の場合は「5年生後期」が83.2%と、保険薬局のほうが病院よりも内定時期が早い傾向が見られた。

図表 4-3-2 内定時期

	全体			
	全体	病院	保険薬局等	その他
5年生前期	1.9%	3.4%	1.0%	3.2%
5年生後期	60.2%	13.8%	83.2%	29.0%
6年生前期	34.8%	79.3%	15.8%	54.8%
6年生後期	2.5%	3.4%	0.0%	9.7%
無回答	0.6%	0.0%	0.0%	3.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	161	29	101	31

3) 就職・進路決定済みの内定先

就職・進路決定済みの内定先については、「保険薬局（全国で展開）」34.2%、「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」26.1%、「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」13.0%であった。就職・進路決定済みの内定先として病院を挙げる薬学生の割合は、5年生では5.2%であるが、6年生では22.0%と高くなっていた。

図表 4-3-3 就職・進路決定済みの内定先

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	3.7%	-	-	-	-	0.0%	4.9%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	13.0%	-	-	-	-	2.6%	16.3%
保険薬局（全国で展開）	34.2%	-	-	-	-	55.3%	27.6%
保険薬局（地方で展開）	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	26.1%	-	-	-	-	34.2%	23.6%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
卸売業界	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
製薬企業	9.9%	-	-	-	-	0.0%	13.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	2.5%	-	-	-	-	0.0%	3.3%
行政機関	5.0%	-	-	-	-	0.0%	6.5%
大学院進学	1.9%	-	-	-	-	2.6%	1.6%
その他	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	161	0	0	0	0	38	123

4) 内定先の勤務地が所在する都道府県

内定先の勤務地が所在する都道府県は、「東京都」41.0%と「神奈川県」20.5%で過半数を占めていた。

図表 4-3-4 内定先の勤務地が所在する都道府県

	全体	学年					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
北海道	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
青森県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
岩手県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
宮城県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
秋田県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
山形県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
福島県	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
茨城県	1.9%	-	-	-	-	0.0%	2.4%
栃木県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
群馬県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
埼玉県	3.1%	-	-	-	-	0.0%	4.1%
千葉県	5.0%	-	-	-	-	2.6%	5.7%
東京都	41.0%	-	-	-	-	34.2%	43.1%
神奈川県	20.5%	-	-	-	-	18.4%	21.1%
新潟県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
富山県	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
石川県	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
福井県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
山梨県	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
長野県	2.5%	-	-	-	-	2.6%	2.4%
岐阜県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
静岡県	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
愛知県	1.9%	-	-	-	-	2.6%	1.6%
三重県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
滋賀県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
京都府	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
大阪府	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
兵庫県	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
奈良県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
和歌山県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
鳥取県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
島根県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
岡山県	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
広島県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
山口県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
徳島県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
香川県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
愛媛県	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
高知県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
福岡県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
佐賀県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
長崎県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
熊本県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
大分県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
宮崎県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
鹿児島県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
沖縄県	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
その他・不明	9.3%	-	-	-	-	21.1%	5.7%
無回答	6.8%	-	-	-	-	7.9%	6.5%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	161	0	0	0	0	38	123

5) 内定先が病院の場合の状況

① 実務実習先か否か

内定先が病院であると回答した 29 人のうち、内定先の病院が「実習先である」と回答した薬学生は 20.7%であった。

図表 4-3-5 実務実習先が否か

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
実習先である	-	-	-	-	50.0%	18.5%	
実習先ではない	-	-	-	-	50.0%	81.5%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	-	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	0	0	0	0	2	27	

② 内定した病院の医療機能

内定先が病院であると回答した 29 人のうち、内定した病院の医療機能について、わかる範囲で尋ねたところ、「高度急性期」41.4%、「急性期」65.5%などであった。

図表 4-3-6 内定した病院の医療機能【複数回答】

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
高度急性期	-	-	-	-	50.0%	40.7%	
急性期	-	-	-	-	100.0%	63.0%	
回復期	-	-	-	-	0.0%	14.8%	
慢性期	-	-	-	-	0.0%	3.7%	
その他	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
不明	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
人数	0	0	0	0	2	27	

※医療機能の定義は以下のとおり。

高度急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能

急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能

回復期：急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)

慢性期：長期にわたり療養が必要な患者（長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等）を入院させる機能

6) 内定先が保険薬局等の場合の状況

内定先が保険薬局またはドラッグストア（併設の保険薬局あり）であると回答した 101 人のうち、内定先の保険薬局等が「実習先である」と回答した薬学生は 4.0%であった。

図表 4-3-7 実務実習先か否か

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
実習先である	-	-	-	-	11.4%	0.0%	
実習先ではない	-	-	-	-	88.6%	100.0%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	-	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	0	0	0	0	35	66	

7) 実習（薬局実習・病院実習）の前後での変化

① 実習（薬局実習・病院実習）の前後での就職先の希望の変化

実習（薬局実習・病院実習）の前後での就職先の希望について、「変わった」が 37.9%、「変わらなかった」が 62.1%であった。

図表 4-3-8 実習（薬局実習・病院実習）の前後での就職先の希望の変化

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
変わった	-	-	-	-	26.3%	41.5%	
変わらなかった	-	-	-	-	73.7%	58.5%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	-	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	0	0	0	0	38	123	

② 就職先の希望が変わった場合、最も希望していた就職先

実習（薬局実習・病院実習）の前後で就職先の希望が「変わった」と回答した薬学生 61 人のうち、実習前に最も希望していた就職先は「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」16.4%、「保険薬局（全国で展開）」13.1%であった。病院を挙げた薬学生は全体で29.5%であった。

なお、実習前には「決めていなかった」との回答は18.0%であった。

図表 4-3-9 就職先の希望が変わった場合、最も希望していた就職先

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	1.6%	-	-	-	0.0%	2.0%	
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	11.5%	-	-	-	0.0%	13.7%	
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	16.4%	-	-	-	20.0%	15.7%	
保険薬局（全国で展開）	13.1%	-	-	-	0.0%	15.7%	
保険薬局（地方で展開）	4.9%	-	-	-	10.0%	3.9%	
保険薬局（小規模、個人薬局等）	8.2%	-	-	-	10.0%	7.8%	
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	8.2%	-	-	-	10.0%	7.8%	
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
卸売業界	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
製薬企業	11.5%	-	-	-	10.0%	11.8%	
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	3.3%	-	-	-	10.0%	2.0%	
行政機関	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
大学院進学	1.6%	-	-	-	0.0%	2.0%	
その他	1.6%	-	-	-	10.0%	0.0%	
決めていなかった	18.0%	-	-	-	20.0%	17.6%	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	61	0	0	0	10	51	

なお、実習（薬局実習・病院実習）前に最も希望していた就職先別に、最終的な内定先をみると、実習前に「病院」を希望していた薬学生 39 人のうち、内定先が「病院」であったのは 53.8%に留まり、「保険薬局等」が 38.5%であった。

図表 4-3-9 就職先の希望が変わった場合、最も希望していた就職先別にみた、内定先

	全体				
	全体	病院	保険薬局等	その他	決めていなかった
病院	18.0%	53.8%	6.0%	0.0%	27.3%
保険薬局等	62.7%	38.5%	88.0%	25.0%	54.5%
その他	19.3%	7.7%	6.0%	75.0%	18.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	161	39	83	28	11

※病院：「病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）」「病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）」「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」を指す。

※保険薬局等：「保険薬局（全国で展開）」「保険薬局（地方で展開）」「保険薬局（小規模、個人薬局等）」「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」を指す。

8) 勤務先の決め手となった要因(第1～第3位)

勤務先の決め手となった要因第1位は「業務内容・やりがい」33.5%、「勤務予定地」14.3%、「給与水準」13.7%であった。

図表 4-3-10 勤務先の決め手となった要因(第1～第3位)

【第1位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	3.7%	-	-	-	-	2.6%	4.1%
給与水準	13.7%	-	-	-	-	7.9%	15.4%
昇給制度や給与カーブ	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
福利厚生	6.2%	-	-	-	-	7.9%	5.7%
勤務予定地	14.3%	-	-	-	-	13.2%	14.6%
奨学金・返済支援制度	1.2%	-	-	-	-	5.3%	0.0%
業務内容・やりがい	33.5%	-	-	-	-	23.7%	36.6%
キャリアパス	6.2%	-	-	-	-	7.9%	5.7%
研修等スキルアップのための制度	8.1%	-	-	-	-	15.8%	5.7%
研究・学習環境	1.9%	-	-	-	-	2.6%	1.6%
勤務時間の長さ	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
勤務時間の柔軟さ	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
夜勤がない(又は夜勤シフトが柔軟)	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
勤務地の異動がない	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
育休等の休業・休暇制度	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
離職率	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	1.9%	-	-	-	-	0.0%	2.4%
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
応募時に併願ができたこと	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
その他	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
無回答	1.9%	-	-	-	-	5.3%	0.8%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	161	0	0	0	0	38	123

【第2位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	5.6%	-	-	-	-	0.0%	7.3%
給与水準	18.0%	-	-	-	-	18.4%	17.9%
昇給制度や給与カーブ	1.9%	-	-	-	-	0.0%	2.4%
福利厚生	11.2%	-	-	-	-	13.2%	10.6%
勤務予定地	12.4%	-	-	-	-	13.2%	12.2%
奨学金・返済支援制度	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
業務内容・やりがい	11.2%	-	-	-	-	7.9%	12.2%
キャリアパス	7.5%	-	-	-	-	7.9%	7.3%
研修等スキルアップのための制度	10.6%	-	-	-	-	18.4%	8.1%
研究・学習環境	3.7%	-	-	-	-	5.3%	3.3%
勤務時間の長さ	1.9%	-	-	-	-	2.6%	1.6%
勤務時間の柔軟さ	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
勤務地の異動がない	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
育休等の休業・休暇制度	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
離職率	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	5.0%	-	-	-	-	0.0%	6.5%
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	1.9%	-	-	-	-	2.6%	1.6%
応募時に併願ができたこと	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
その他	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
無回答	2.5%	-	-	-	-	5.3%	1.6%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	161	0	0	0	0	38	123

【第3位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	8.7%	-	-	-	-	5.3%	9.8%
給与水準	11.8%	-	-	-	-	13.2%	11.4%
昇給制度や給与カーブ	3.1%	-	-	-	-	0.0%	4.1%
福利厚生	10.6%	-	-	-	-	10.5%	10.6%
勤務予定地	11.8%	-	-	-	-	21.1%	8.9%
奨学金・返済支援制度	1.2%	-	-	-	-	5.3%	0.0%
業務内容・やりがい	12.4%	-	-	-	-	5.3%	14.6%
キャリアパス	5.0%	-	-	-	-	7.9%	4.1%
研修等スキルアップのための制度	5.0%	-	-	-	-	2.6%	5.7%
研究・学習環境	3.7%	-	-	-	-	5.3%	3.3%
勤務時間の長さ	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	3.1%	-	-	-	-	2.6%	3.3%
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	3.7%	-	-	-	-	2.6%	4.1%
勤務地の異動がない	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	4.3%	-	-	-	-	2.6%	4.9%
離職率	1.9%	-	-	-	-	0.0%	2.4%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	6.2%	-	-	-	-	7.9%	5.7%
採用活動を実施している期間・時期	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
応募時に併願ができたこと	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%
その他	2.5%	-	-	-	-	0.0%	3.3%
無回答	3.1%	-	-	-	-	5.3%	2.4%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	161	0	0	0	0	38	123

9) 就職活動に係るプログラムや活用した求人情報等

① 就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等

就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」80.7%、「就職先が開催する個別説明会」68.3%、「インターンシップ」67.1%であった。

「大学内で開催される合同説明会」は5年生では23.7%であったが、6年生では60.2%に増えていた。

図表 4-3-11 就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等【複数回答】

	全体								
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生			
外部で開催される合同説明会	80.7%	-	-	-	-	78.9%	81.3%		
大学内で開催される合同説明会	51.6%	-	-	-	-	23.7%	60.2%		
就職先が開催する個別説明会	68.3%	-	-	-	-	55.3%	72.4%		
インターンシップ	67.1%	-	-	-	-	68.4%	66.7%		
OB・OG訪問	14.9%	-	-	-	-	13.2%	15.4%		
大学の就職相談	25.5%	-	-	-	-	13.2%	29.3%		
大学で開催されたキャリアに関する講演・講座	19.9%	-	-	-	-	15.8%	21.1%		
大学で公開された求人情報	10.6%	-	-	-	-	2.6%	13.0%		
日本病院薬剤師会等で公開された求人情報	6.2%	-	-	-	-	2.6%	7.3%		
民間の就職支援サイト等で公開された求人情報	19.3%	-	-	-	-	10.5%	22.0%		
就職先のホームページでの求人情報	29.8%	-	-	-	-	13.2%	35.0%		
その他	1.2%	-	-	-	-	0.0%	1.6%		
どれも参加・活用していない	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%		
無回答	2.5%	-	-	-	-	5.3%	1.6%		
人数	161	0	0	0	0	38	123		

② 内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等

内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」37.3%、「就職先が開催する個別説明会」13.0%であった。

図表 4-3-12 内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等【複数回答】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
外部で開催される合同説明会	37.3%	-	-	-	-	47.4%	34.1%
大学内で開催される合同説明会	6.8%	-	-	-	-	5.3%	7.3%
就職先が開催する個別説明会	13.0%	-	-	-	-	7.9%	14.6%
インターンシップ	5.6%	-	-	-	-	0.0%	7.3%
OB・OG訪問	0.6%	-	-	-	-	2.6%	0.0%
大学の就職相談	1.2%	-	-	-	-	2.6%	0.8%
大学で開催されたキャリアに関する講演・講座	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
大学で公開された求人情報	0.6%	-	-	-	-	0.0%	0.8%
日本病院薬剤師会等で公開された求人情報	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
民間の就職支援サイト等で公開された求人情報	3.1%	-	-	-	-	5.3%	2.4%
就職先のホームページでの求人情報	10.6%	-	-	-	-	0.0%	13.8%
実務実習	6.2%	-	-	-	-	10.5%	4.9%
その他	10.6%	-	-	-	-	13.2%	9.8%
無回答	3.7%	-	-	-	-	5.3%	3.3%
人数	161	0	0	0	0	38	123

10) 内定先の年収（就職初年度）

内定先の年収（就職初年度）は、内定先が病院の場合は「300万～400万」が48.3%で最も多い一方、保険薬局等の場合は「400～500万」が37.6%で最も多く、「500～600万」も14.9%にのぼるなど、病院よりも年収が高い者が多かった。

図表 4-3-13 内定先の年収(就職初年度)

	全体			
	病院	保険薬局等	その他	
300万円未満	8.1%	20.7%	2.0%	16.1%
300～400万円	36.0%	48.3%	32.7%	35.5%
400～500万円	31.1%	17.2%	37.6%	22.6%
500～600万円	10.6%	0.0%	14.9%	6.5%
600～700万円	2.5%	0.0%	2.0%	6.5%
700～800万円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
800～900万円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
900～1000万円	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1000万円以上	0.6%	0.0%	0.0%	3.2%
分からない	9.9%	13.8%	8.9%	9.7%
無回答	1.2%	0.0%	2.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	161	29	101	31

11) 薬剤師の偏在に関する認知度

薬剤師の偏在に関する認知度は「よく知っている」48.4%、「まあ知っている」37.9%であった。

図表 4-3-14 薬剤師の偏在に関する認知度

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
よく知っている	48.4%	-	-	-	47.4%	48.8%	
まあ知っている	37.9%	-	-	-	39.5%	37.4%	
あまり知らない	9.9%	-	-	-	7.9%	10.6%	
まったく知らない	1.2%	-	-	-	0.0%	1.6%	
無回答	2.5%	-	-	-	5.3%	1.6%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	161	0	0	0	38	123	

12) 内定先が病院以外の場合の状況

① 病院に就職しない理由（第1～第3位）

内定先が病院以外であると回答した薬学生 132 人のうち、病院に就職しない理由第 1 位は、「給与水準」48.5%、「病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた」23.5%、「夜勤がある（夜勤シフトが柔軟ではない）」12.9%であった。

図表 4-3-15 病院に就職しない理由（第1～第3位）

【第1位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
そもそも病院の就職に関する情報に触れる機会が無かった（少なかった）	1.5%	-	-	-	2.8%	1.0%	
病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた	23.5%	-	-	-	19.4%	25.0%	
給与水準	48.5%	-	-	-	41.7%	51.0%	
昇給制度や給与カーブ	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
福利厚生	0.8%	-	-	-	2.8%	0.0%	
勤務予定地	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
奨学金・返済支援制度	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
業務内容・やりがい	6.8%	-	-	-	8.3%	6.3%	
キャリアパス	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
研修等スキルアップのための制度	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
研究・学習環境	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
勤務時間の長さ	1.5%	-	-	-	2.8%	1.0%	
勤務時間の柔軟さ	0.8%	-	-	-	0.0%	1.0%	
夜勤がある（夜勤シフトが柔軟ではない）	12.9%	-	-	-	16.7%	11.5%	
勤務地の異動がある	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
育休等の休業・休暇制度	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
離職率	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
採用活動を実施している期間・時期	1.5%	-	-	-	2.8%	1.0%	
応募時に併願ができないこと	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
その他	2.3%	-	-	-	2.8%	2.1%	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	132	0	0	0	36	96	

※「その他」の具体的内容：

- ・まずは大学院進学で自分のキャリアを作ることが優先のため
- ・OTCの勉強をしてみたかったので、OTCに触れる機会の少ない病院は就職先の選択肢から外れた。
- ・実習先次第かもしれないが、病院実習の際に薬剤師の方から邪険に扱われることが多々あり、こういった環境で働きたくないと身を持って実感した。また、この点に関しても病院次第ではあると思うが、近年重要視されている「チーム医療」を感じる瞬間はほとんどなく、思い描いていた職務イメージと乖離していた。
- ・実務実習にて、薬局よりも関わることが出来る人が少なく狭苦しく感じたため
- ・有給休暇の取得制限の撤廃
- ・男性も育児休暇を取れることを積極的にアナウンス
- ・採用試験の時期の前倒し 等

【第2位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	4.5%	-	-	-	-	8.3%	3.1%
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	13.6%	-	-	-	-	8.3%	15.6%
給与水準	17.4%	-	-	-	-	16.7%	17.7%
昇給制度や給与カーブ	1.5%	-	-	-	-	2.8%	1.0%
福利厚生	6.8%	-	-	-	-	13.9%	4.2%
勤務予定地	2.3%	-	-	-	-	0.0%	3.1%
奨学金・返済支援制度	0.8%	-	-	-	-	2.8%	0.0%
業務内容・やりがい	5.3%	-	-	-	-	11.1%	3.1%
キャリアパス	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
研修等スキルアップのための制度	1.5%	-	-	-	-	0.0%	2.1%
研究・学習環境	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
勤務時間の長さ	14.4%	-	-	-	-	13.9%	14.6%
勤務時間の柔軟さ	3.0%	-	-	-	-	0.0%	4.2%
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	15.9%	-	-	-	-	11.1%	17.7%
勤務地の異動がある	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
離職率	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
採用活動を実施している期 間・時期	5.3%	-	-	-	-	11.1%	3.1%
応募時に併願ができないこと	2.3%	-	-	-	-	0.0%	3.1%
その他	1.5%	-	-	-	-	0.0%	2.1%
無回答	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	132	0	0	0	0	36	96

【第3位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	2.3%	-	-	-	-	2.8%	2.1%
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	11.4%	-	-	-	-	19.4%	8.3%
給与水準	12.9%	-	-	-	-	13.9%	12.5%
昇給制度や給与カーブ	6.1%	-	-	-	-	5.6%	6.3%
福利厚生	3.8%	-	-	-	-	2.8%	4.2%
勤務予定地	3.0%	-	-	-	-	2.8%	3.1%
奨学金・返済支援制度	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
業務内容・やりがい	11.4%	-	-	-	-	19.4%	8.3%
キャリアパス	1.5%	-	-	-	-	0.0%	2.1%
研修等スキルアップのための制度	2.3%	-	-	-	-	2.8%	2.1%
研究・学習環境	0.8%	-	-	-	-	2.8%	0.0%
勤務時間の長さ	9.1%	-	-	-	-	8.3%	9.4%
勤務時間の柔軟さ	3.0%	-	-	-	-	2.8%	3.1%
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	12.1%	-	-	-	-	11.1%	12.5%
勤務地の異動がある	0.8%	-	-	-	-	0.0%	1.0%
育休等の休業・休暇制度	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
離職率	3.0%	-	-	-	-	0.0%	4.2%
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	1.5%	-	-	-	-	0.0%	2.1%
採用活動を実施している期 間・時期	6.1%	-	-	-	-	2.8%	7.3%
応募時に併願ができないこと	3.8%	-	-	-	-	0.0%	5.2%
その他	4.5%	-	-	-	-	2.8%	5.2%
無回答	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	132	0	0	0	0	36	96

13) 病院薬剤師の就職情報

① 就職活動中、病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたかについては、「はい」54.7%、「いいえ」45.3%であった。

図表 4-3-16 就職活動中、病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
はい	54.7%	-	-	-	44.7%	57.7%	
いいえ	45.3%	-	-	-	55.3%	42.3%	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	161	0	0	0	38	123	

② 病院薬剤師の就職情報を入手できたか

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 88 人のうち、病院薬剤師の就職情報を入手できたかについては、「できた」23.9%、「概ねできた」55.7%であった。ただし、「あまりできなかつた」または「ほとんどできなかつた」も計 20.4% (18 人) と、一定程度存在した。

図表 4-3-17 病院薬剤師の就職情報を入手できたか

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
できた	23.9%	-	-	-	23.5%	23.9%	
概ねできた	55.7%	-	-	-	64.7%	53.5%	
あまりできなかつた	17.0%	-	-	-	11.8%	18.3%	
ほとんどできなかつた	3.4%	-	-	-	0.0%	4.2%	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	88	0	0	0	17	71	

③ 病院薬剤師の就職情報を入手できなかった理由

病院薬剤師の就職情報の入手について、「あまりできなかった」または「ほとんどできなかった」と回答した薬学生 18 人のうち、その理由としては、「病院の募集案内等を見たが、情報が無かった」55.6%、「入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった」50.0%であった。

図表 4-3-18 病院薬剤師の就職情報を入手できなかった理由【複数回答】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった	-	-	-	-	100.0%	43.8%	
病院の募集案内等を見たが、情報が無かった	-	-	-	-	50.0%	56.3%	
その他	-	-	-	-	0.0%	18.8%	
無回答	-	-	-	-	0.0%	0.0%	
人数	0	0	0	0	2	16	

④ 入手しなかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 88 人における、入手しなかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容については、「離職率」37.5%、「昇給制度や給与カーブ」34.1%であった。

図表 4-3-19 入手しなかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容【複数回答】

	全体							
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生		
給与水準	-	-	-	-	11.8%	23.9%	21.6%	
昇給制度や給与カーブ	-	-	-	-	11.8%	39.4%	34.1%	
福利厚生	-	-	-	-	29.4%	22.5%	23.9%	
勤務予定地	-	-	-	-	0.0%	5.6%	4.5%	
奨学金・返済支援制度	-	-	-	-	5.9%	5.6%	5.7%	
業務内容・やりがい	-	-	-	-	0.0%	19.7%	15.9%	
キャリアパス	-	-	-	-	17.6%	23.9%	22.7%	
研修等スキルアップのための制度	-	-	-	-	11.8%	18.3%	17.0%	
研究・学習環境	-	-	-	-	5.9%	7.0%	6.8%	
勤務時間の長さ	-	-	-	-	23.5%	22.5%	22.7%	
勤務時間の柔軟さ	-	-	-	-	29.4%	29.6%	29.5%	
夜勤の有無や条件	-	-	-	-	23.5%	16.9%	18.2%	
勤務地の異動の有無	-	-	-	-	0.0%	9.9%	8.0%	
育休等の休業・休暇制度	-	-	-	-	17.6%	16.9%	17.0%	
離職率	-	-	-	-	41.2%	36.6%	37.5%	
実務実習の実施・受入やその内容	-	-	-	-	0.0%	5.6%	4.5%	
応募時に併願ができること	-	-	-	-	17.6%	25.4%	23.9%	
その他	-	-	-	-	0.0%	2.8%	2.3%	
入手できない・入手しづらい情報はなかった	-	-	-	-	17.6%	8.5%	10.2%	
無回答	-	-	-	-	5.9%	4.2%	4.5%	
人数	0	0	0	0	17	71	88	

14) 病院薬剤師の就職説明会に関する希望

① 就職説明会の時期

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 88 人に対して、就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思うか尋ねたところ、「5 年生 4 月」が最も多く 23.9%であった。

図表 4-3-20 就職説明会の時期

	全体		全体		全体
1 年生 4 月	0.0%	3 年生 4 月	0.0%	5 年生 4 月	23.9%
1 年生 5 月	0.0%	3 年生 5 月	0.0%	5 年生 5 月	5.7%
1 年生 6 月	1.1%	3 年生 6 月	0.0%	5 年生 6 月	6.8%
1 年生 7 月	0.0%	3 年生 7 月	0.0%	5 年生 7 月	3.4%
1 年生 8 月	0.0%	3 年生 8 月	2.3%	5 年生 8 月	3.4%
1 年生 9 月	0.0%	3 年生 9 月	1.1%	5 年生 9 月	1.1%
1 年生 1 0 月	0.0%	3 年生 1 0 月	0.0%	5 年生 1 0 月	2.3%
1 年生 1 1 月	0.0%	3 年生 1 1 月	0.0%	5 年生 1 1 月	2.3%
1 年生 1 2 月	0.0%	3 年生 1 2 月	0.0%	5 年生 1 2 月	0.0%
1 年生 1 月	0.0%	3 年生 1 月	0.0%	5 年生 1 月	3.4%
1 年生 2 月	0.0%	3 年生 2 月	0.0%	5 年生 2 月	2.3%
1 年生 3 月	0.0%	3 年生 3 月	0.0%	5 年生 3 月	0.0%
2 年生 4 月	0.0%	4 年生 4 月	6.8%	6 年生 4 月	0.0%
2 年生 5 月	0.0%	4 年生 5 月	0.0%	6 年生 5 月	0.0%
2 年生 6 月	0.0%	4 年生 6 月	2.3%	6 年生 6 月	0.0%
2 年生 7 月	0.0%	4 年生 7 月	2.3%	6 年生 7 月	0.0%
2 年生 8 月	0.0%	4 年生 8 月	4.5%	6 年生 8 月	0.0%
2 年生 9 月	0.0%	4 年生 9 月	3.4%	6 年生 9 月	0.0%
2 年生 1 0 月	0.0%	4 年生 1 0 月	1.1%	6 年生 1 0 月	0.0%
2 年生 1 1 月	0.0%	4 年生 1 1 月	1.1%	6 年生 1 1 月	0.0%
2 年生 1 2 月	0.0%	4 年生 1 2 月	2.3%	6 年生 1 2 月	0.0%
2 年生 1 月	0.0%	4 年生 1 月	4.5%	6 年生 1 月	0.0%
2 年生 2 月	0.0%	4 年生 2 月	3.4%	6 年生 2 月	0.0%
2 年生 3 月	0.0%	4 年生 3 月	1.1%	6 年生 3 月	0.0%
				特に説明を受けたいとは思わない・わからない	4.5%
				無回答	3.4%
				合計	100.0%
				人数	88

② 参加を希望する開催方法

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 88 人に対して、就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について参加を希望する開催方法について尋ねたところ、「大学主催の説明会」62.5%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 (Web 開催)」59.1%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 (対面開催)」54.5%であった。

図表 4-3-21 参加を希望する開催方法【複数回答】

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
大学主催の説明会	62.5%	-	-	-	41.2%	67.6%	
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 (対面開催)	54.5%	-	-	-	35.3%	59.2%	
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 (Web 開催)	59.1%	-	-	-	52.9%	60.6%	
特に参加したいと思わない	3.4%	-	-	-	11.8%	1.4%	
無回答	3.4%	-	-	-	5.9%	2.8%	
人数	88	0	0	0	17	71	

4. 就職活動中（内定の有無は問わない）の薬学生の状況

本項では、現在の就職活動の状況について「就職活動中（内定の有無は問わない）」と回答した薬学生 186 人に関する集計結果を示す。

1) 就職活動を開始した時期

就職活動を開始した時期は「5 年生前期」が 38.2%、「4 年生後期」が 23.7%であった。

図表 4-4-1 就職活動を開始した時期

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
4 年生前期	-	0.0%	0.0%	35.7%	11.9%	50.0%	
4 年生後期	-	0.0%	0.0%	53.6%	18.5%	50.0%	
5 年生前期	-	0.0%	0.0%	0.0%	47.0%	0.0%	
5 年生後期	-	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%	0.0%	
6 年生前期	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6 年生後期	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	-	100.0%	100.0%	7.1%	0.7%	0.0%	
無回答	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	
合計	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	0	1	4	28	151	2	

2) 現在就職を検討している、又は今後検討する就職先（第1～第3希望）

現在就職を検討している、又は今後検討する就職先第1位は、「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」29.6%、「保険薬局（全国で展開）」19.9%、「製薬企業」15.1%であった。

図表 4-4-2 現在就職を検討している、又は今後検討する就職先（第1～第3希望）

【第1位】

	全体	学年					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	0.5%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	8.1%	-	0.0%	0.0%	10.7%	7.9%	0.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	29.6%	-	0.0%	25.0%	10.7%	33.1%	50.0%
保険薬局（全国で展開）	19.9%	-	0.0%	0.0%	10.7%	22.5%	0.0%
保険薬局（地方で展開）	4.3%	-	0.0%	0.0%	3.6%	4.6%	0.0%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	2.2%	-	0.0%	0.0%	7.1%	1.3%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	9.7%	-	0.0%	0.0%	14.3%	9.3%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卸売業界	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
製薬企業	15.1%	-	0.0%	50.0%	21.4%	13.2%	0.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	3.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%
行政機関	4.3%	-	100.0%	25.0%	10.7%	2.0%	0.0%
大学院進学	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2.7%	-	0.0%	0.0%	7.1%	1.3%	50.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

【第2位】

	全体	学年					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	24.2%	-	0.0%	25.0%	14.3%	25.8%	50.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	9.1%	-	0.0%	0.0%	7.1%	9.9%	0.0%
保険薬局（全国で展開）	18.3%	-	0.0%	0.0%	10.7%	20.5%	0.0%
保険薬局（地方で展開）	7.0%	-	0.0%	0.0%	14.3%	6.0%	0.0%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	4.8%	-	0.0%	0.0%	14.3%	3.3%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	15.6%	-	0.0%	25.0%	17.9%	14.6%	50.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卸売業界	0.5%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
製薬企業	5.9%	-	100.0%	0.0%	7.1%	5.3%	0.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	4.8%	-	0.0%	0.0%	3.6%	5.3%	0.0%
行政機関	2.7%	-	0.0%	50.0%	3.6%	1.3%	0.0%
大学院進学	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
その他	1.6%	-	0.0%	0.0%	3.6%	1.3%	0.0%
無回答	3.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

【第3位】

	全体	学年					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	14.5%	-	0.0%	0.0%	17.9%	13.9%	50.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	7.0%	-	0.0%	25.0%	0.0%	7.9%	0.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	8.6%	-	0.0%	0.0%	14.3%	7.9%	0.0%
保険薬局（全国で展開）	17.2%	-	0.0%	0.0%	28.6%	15.9%	0.0%
保険薬局（地方で展開）	10.2%	-	0.0%	25.0%	10.7%	9.9%	0.0%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	4.3%	-	0.0%	0.0%	3.6%	4.0%	50.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	14.0%	-	0.0%	0.0%	7.1%	15.9%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
卸売業界	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
製薬企業	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	2.7%	-	100.0%	0.0%	7.1%	1.3%	0.0%
行政機関	3.8%	-	0.0%	0.0%	3.6%	4.0%	0.0%
大学院進学	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
その他	2.7%	-	0.0%	25.0%	7.1%	1.3%	0.0%
無回答	12.4%	-	0.0%	25.0%	0.0%	14.6%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

3) 内定の有無

現在までに内定が得られているかについては、「はい」が35.5%（66人）、「いいえ」が64.5%であった。

図表 4-4-3 内定の有無

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
はい	35.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	43.0%	50.0%
いいえ	64.5%	-	100.0%	100.0%	100.0%	57.0%	50.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100%	-	100%	100%	100%	100%	100%
人数	186	0	1	4	28	151	2

4) 内定がある場合の内定時期

現在までに内定が得られていると回答した薬学生 66 人のうち、内定時期については、「5年生後期」が93.9%であった。

図表 4-4-4 内定がある場合の内定時期【複数回答】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4年生前期	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
4年生後期	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
5年生前期	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
5年生後期	93.9%	-	-	-	-	95.4%	0.0%
6年生前期	1.5%	-	-	-	-	0.0%	100.0%
6年生後期	1.5%	-	-	-	-	0.0%	100.0%
その他	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
人数	66	0	0	0	0	65	1

5) 内定先の勤務地が所在する都道府県

内定先の勤務地が所在する都道府県は、「東京都」62.1%、「神奈川県」56.1%、「埼玉県」28.8%などであった。

図表 4-4-5 内定先の勤務地が所在する都道府県【複数回答】

	内定先の勤務地が所在する都道府県【複数回答】						
	全体	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
北海道	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
青森県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
岩手県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
宮城県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
秋田県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
山形県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
福島県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
茨城県	18.2%	-	-	-	-	18.5%	0.0%
栃木県	16.7%	-	-	-	-	16.9%	0.0%
群馬県	18.2%	-	-	-	-	18.5%	0.0%
埼玉県	28.8%	-	-	-	-	29.2%	0.0%
千葉県	22.7%	-	-	-	-	23.1%	0.0%
東京都	62.1%	-	-	-	-	61.5%	100.0%
神奈川県	56.1%	-	-	-	-	55.4%	100.0%
新潟県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
富山県	9.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
石川県	9.1%	-	-	-	-	9.2%	0.0%
福井県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
山梨県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
長野県	9.1%	-	-	-	-	9.2%	0.0%
岐阜県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
静岡県	10.6%	-	-	-	-	10.8%	0.0%
愛知県	12.1%	-	-	-	-	12.3%	0.0%
三重県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
滋賀県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
京都府	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
大阪府	10.6%	-	-	-	-	10.8%	0.0%
兵庫県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
奈良県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
和歌山県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
鳥取県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
島根県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
岡山県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
広島県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
山口県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
徳島県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
香川県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
愛媛県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
高知県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
福岡県	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
佐賀県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
長崎県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
熊本県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
大分県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
宮崎県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
鹿児島県	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
沖縄県	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
その他・不明	10.6%	-	-	-	-	10.8%	0.0%
無回答	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
人数	66	0	0	0	0	65	1

6) 内定先が病院の場合の状況

① 内定先

現在までに内定が得られていると回答した薬学生 66 人のうち、内定先については、「保険薬局（全国で展開）」53.0%、「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」48.5%であった。

なお、内定先が病院である者はいなかった。

図表 4-4-6 内定先【複数回答】

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
保険薬局（全国で展開）	53.0%	-	-	-	53.8%	0.0%	
保険薬局（地方で展開）	7.6%	-	-	-	7.7%	0.0%	
保険薬局（小規模、個人薬局等）	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	48.5%	-	-	-	47.7%	100.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
卸売業界	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
製薬企業	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	9.1%	-	-	-	9.2%	0.0%	
行政機関	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
大学院進学	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
その他	4.5%	-	-	-	3.1%	100.0%	
無回答	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
人数	66	0	0	0	65	1	

7) 内定先が保険薬局等の場合の状況

① 実務実習先か否か

内定先が「保険薬局」または「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」であると回答した薬学生 73 人のうち、内定先の保険薬局等が「実習先である」と回答した薬学生はいなかった。

図表 4-4-7 実務実習先か否か

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
実習先である	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
実習先ではない	64.4%	-	-	-	-	63.9%	100.0%
無回答	35.6%	-	-	-	-	36.1%	0.0%
合計	100%	-	-	-	-	100%	100%
人数	73	0	0	0	0	72	1

8) 実習の前後での変化

① 実習の前後での就職先の希望の変化

実習（薬局実習・病院実習）の前後での就職先の希望について、「変わった」が 28.0%、「変わらなかった」が 54.3%であった。

図表 4-4-8 実習の前後での就職先の希望の変化

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
変わった	28.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	33.8%	50.0%
変わらなかった	54.3%	-	0.0%	0.0%	0.0%	66.2%	50.0%
まだ実務実習をしていない	17.7%	-	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

② 実習の前での最も希望した就職先

実習（薬局実習・病院実習）の前後で就職先の希望が「変わった」と回答した薬学生 52 人のうち、実習の前で最も希望していた就職先は「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」17.3%などであった。

病院を挙げた薬学生は全体で 19.2%であった。

なお、「決めていなかった」は 15.4%であった。

図表 4-4-9 実習の前での最も希望した就職先

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	3.8%	-	-	-	3.9%	0.0%	
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	15.4%	-	-	-	15.7%	0.0%	
保険薬局（全国で展開）	13.5%	-	-	-	11.8%	100.0%	
保険薬局（地方で展開）	1.9%	-	-	-	2.0%	0.0%	
保険薬局（小規模、個人薬局等）	1.9%	-	-	-	2.0%	0.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	17.3%	-	-	-	17.6%	0.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
卸売業界	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
製薬企業	13.5%	-	-	-	13.7%	0.0%	
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	5.8%	-	-	-	5.9%	0.0%	
行政機関	9.6%	-	-	-	9.8%	0.0%	
大学院進学	1.9%	-	-	-	2.0%	0.0%	
その他	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
決めていなかった	15.4%	-	-	-	15.7%	0.0%	
無回答	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	52	0	0	0	51	1	

9) 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由(第1～第3位)

現在の第1希望の勤務先を選ぶ理由第1位は「業務内容・やりがい」40.3%、「給与水準」11.8%、「勤務予定地」10.8%であった。

図表 4-4-10 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由(第1～第3位)

【第1位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	2.2%	-	0.0%	0.0%	3.6%	2.0%	0.0%
給与水準	11.8%	-	0.0%	0.0%	17.9%	11.3%	0.0%
昇給制度や給与カーブ	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
福利厚生	6.5%	-	100.0%	0.0%	10.7%	5.3%	0.0%
勤務予定地	10.8%	-	0.0%	0.0%	14.3%	10.6%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
業務内容・やりがい	40.3%	-	0.0%	75.0%	25.0%	41.7%	100.0%
キャリアパス	4.8%	-	0.0%	0.0%	7.1%	4.6%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	8.1%	-	0.0%	0.0%	3.6%	9.3%	0.0%
研究・学習環境	3.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%
勤務時間の長さ	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	1.6%	-	0.0%	25.0%	3.6%	0.7%	0.0%
夜勤がない(又は夜勤シフトが柔軟)	1.6%	-	0.0%	0.0%	7.1%	0.7%	0.0%
勤務地の異動がない	2.2%	-	0.0%	0.0%	3.6%	2.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
離職率	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	0.5%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
応募時に併願ができたこと	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

※「その他」の具体的内容；

- ・病院でも働くことができること
- ・車通勤が可能
- ・リモートワークができる
- ・インターンに参加してみてもの職場環境との相性の良さ

【第2位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	5.9%	-	0.0%	0.0%	3.6%	6.6%	0.0%
給与水準	12.4%	-	0.0%	75.0%	10.7%	11.3%	0.0%
昇給制度や給与カーブ	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
福利厚生	12.4%	-	0.0%	0.0%	17.9%	11.9%	0.0%
勤務予定地	5.9%	-	100.0%	0.0%	7.1%	4.6%	50.0%
奨学金・返済支援制度	1.1%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.7%	0.0%
業務内容・やりがい	16.7%	-	0.0%	0.0%	21.4%	15.9%	50.0%
キャリアパス	8.1%	-	0.0%	0.0%	3.6%	9.3%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	9.1%	-	0.0%	25.0%	10.7%	8.6%	0.0%
研究・学習環境	8.1%	-	0.0%	0.0%	7.1%	8.6%	0.0%
勤務時間の長さ	2.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	3.8%	-	0.0%	0.0%	7.1%	3.3%	0.0%
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	2.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
勤務地の異動がない	3.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.5%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%
離職率	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	2.7%	-	0.0%	0.0%	3.6%	2.6%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	2.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
応募時に併願ができたこと	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

【第3位】

	全体						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
会社規模・ネームバリュー	5.9%	-	0.0%	25.0%	0.0%	6.6%	0.0%
給与水準	16.1%	-	0.0%	25.0%	17.9%	15.2%	50.0%
昇給制度や給与カーブ	4.3%	-	100.0%	0.0%	7.1%	3.3%	0.0%
福利厚生	12.4%	-	0.0%	25.0%	25.0%	9.9%	0.0%
勤務予定地	7.0%	-	0.0%	0.0%	14.3%	6.0%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
業務内容・やりがい	9.1%	-	0.0%	0.0%	7.1%	9.3%	50.0%
キャリアパス	7.5%	-	0.0%	0.0%	3.6%	8.6%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	10.8%	-	0.0%	0.0%	10.7%	11.3%	0.0%
研究・学習環境	2.7%	-	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%
勤務時間の長さ	0.5%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	3.2%	-	0.0%	0.0%	7.1%	2.6%	0.0%
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	3.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%
勤務地の異動がない	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
離職率	1.6%	-	0.0%	0.0%	3.6%	1.3%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	4.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	1.6%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
応募時に併願ができたこと	0.5%	-	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.1%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.7%	0.0%
無回答	4.3%	-	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	186	0	1	4	28	151	2

10) 就職活動に係るプログラムや活用した求人情報等

① 就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等

就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」75.3%、「就職先が開催する個別説明会」66.1%、「大学内で開催される合同説明会」と「インターンシップ」がそれぞれ61.8%であった。

図表 4-4-11 就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等【複数回答】

	全体								
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生			
外部で開催される合同説明会	75.3%	-	0.0%	50.0%	67.9%	78.1%	50.0%		
大学内で開催される合同説明会	61.8%	-	0.0%	0.0%	21.4%	70.9%	100.0%		
就職先が開催する個別説明会	66.1%	-	0.0%	25.0%	28.6%	74.2%	100.0%		
インターンシップ	61.8%	-	0.0%	75.0%	46.4%	64.2%	100.0%		
OB・OG訪問	15.1%	-	0.0%	0.0%	10.7%	15.9%	50.0%		
大学の就職相談	22.6%	-	0.0%	25.0%	3.6%	25.8%	50.0%		
大学で開催されたキャリアに関する講演・講座	25.3%	-	0.0%	25.0%	28.6%	24.5%	50.0%		
大学で公開された求人情報	16.7%	-	0.0%	25.0%	14.3%	17.2%	0.0%		
日本病院薬剤師会等で公開された求人情報	2.2%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%		
民間の就職支援サイト等で公開された求人情報	21.5%	-	100.0%	50.0%	21.4%	19.9%	50.0%		
就職先のホームページでの求人情報	32.8%	-	100.0%	0.0%	32.1%	32.5%	100.0%		
その他	3.2%	-	0.0%	0.0%	3.6%	3.3%	0.0%		
どれも参加・活用していない	2.7%	-	0.0%	0.0%	3.6%	2.6%	0.0%		
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
人数	186	0	1	4	28	151	2		

② 就職希望先や内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等

内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」61.8%、「大学内で開催される合同説明会」32.3%であった。

図表 4-4-12 就職希望先や内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等【複数回答】

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	人数	
外部で開催される合同説明会	61.8%	-	0.0%	0.0%	60.7%	64.2%	50.0%	186
大学内で開催される合同説明会	32.3%	-	0.0%	0.0%	21.4%	35.8%	0.0%	1
就職先が開催する個別説明会	26.9%	-	0.0%	25.0%	17.9%	28.5%	50.0%	4
インターンシップ	24.2%	-	0.0%	75.0%	46.4%	64.2%	100.0%	28
OB・OG訪問	5.9%	-	0.0%	25.0%	10.7%	4.6%	0.0%	151
大学の就職相談	4.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	2
大学で開催されたキャリアに関する講演・講座	5.4%	-	0.0%	25.0%	7.1%	4.6%	0.0%	186
大学で公開された求人情報	5.9%	-	0.0%	0.0%	7.1%	6.0%	0.0%	1
日本病院薬剤師会等で公開された求人情報	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	1
民間の就職支援サイト等で公開された求人情報	11.3%	-	100.0%	25.0%	10.7%	10.6%	0.0%	1
就職先のホームページでの求人情報	15.1%	-	0.0%	0.0%	32.1%	12.6%	0.0%	1
実務実習	11.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	13.9%	50.0%	1
その他	4.8%	-	0.0%	0.0%	7.1%	4.6%	0.0%	1
無回答	2.7%	-	0.0%	25.0%	3.6%	2.0%	0.0%	1
人数	186	0	1	4	28	151	2	

11) 薬剤師の偏在に関する認知度

薬剤師の偏在に関する認知度は「よく知っている」54.3%、「まあ知っている」37.6%であった。

図表 4-4-13 薬剤師の偏在に関する認知度

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	人数	
よく知っている	54.3%	-	100.0%	25.0%	64.3%	53.6%	0.0%	186
まあ知っている	37.6%	-	0.0%	25.0%	35.7%	38.4%	50.0%	1
あまり知らない	7.0%	-	0.0%	50.0%	0.0%	7.3%	0.0%	1
まったく知らない	1.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	50.0%	1
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	186	0	1	4	28	151	2	

12) 内定先が病院以外の場合、病院に就職しない理由（第1～第3位）

内定先が病院以外であると回答した薬学生 66 人のうち、病院に就職しない理由第 1 位は、「給与水準」56.1%、「病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた」13.6%、「業務内容・やりがい」6.1%であった。

図表 4-4-14 内定先が病院以外の場合、病院に就職しない理由(第1～第3位)

【第1位】

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	13.6%	-	-	-	13.8%	0.0%	
給与水準	56.1%	-	-	-	56.9%	0.0%	
昇給制度や給与カーブ	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
福利厚生	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
勤務予定地	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
奨学金・返済支援制度	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
業務内容・やりがい	6.1%	-	-	-	4.6%	100.0%	
キャリアパス	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
研修等スキルアップのための 制度	3.0%	-	-	-	3.1%	0.0%	
研究・学習環境	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
勤務時間の長さ	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
勤務時間の柔軟さ	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	4.5%	-	-	-	4.6%	0.0%	
勤務地の異動がある	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
育休等の休業・休暇制度	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
離職率	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
採用活動を実施している期 間・時期	0.0%	-	-	-	0.0%	0.0%	
応募時に併願ができないこと	1.5%	-	-	-	1.5%	0.0%	
その他	4.5%	-	-	-	4.6%	0.0%	
無回答	4.5%	-	-	-	4.6%	0.0%	
合計	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%	
人数	66	0	0	0	65	1	

※「その他」の具体的内容：

- ・病院志望であるがまだ募集期間でないため内定が出ていない。
- ・内定は病院就職が叶わなかった場合の選択肢
- ・ライフワークバランスを考えた結果。等

【第2位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	9.1%	-	-	-	-	9.2%	0.0%
給与水準	10.6%	-	-	-	-	10.8%	0.0%
昇給制度や給与カーブ	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
福利厚生	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
勤務予定地	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
奨学金・返済支援制度	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
業務内容・やりがい	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
キャリアパス	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
研修等スキルアップのための 制度	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
研究・学習環境	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
勤務時間の長さ	16.7%	-	-	-	-	16.9%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	24.2%	-	-	-	-	23.1%	100.0%
勤務地の異動がある	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
離職率	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期 間・時期	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
応募時に併願ができないこと	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
その他	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
無回答	12.1%	-	-	-	-	12.3%	0.0%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	66	0	0	0	0	65	1

【第3位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	9.1%	-	-	-	-	7.7%	100.0%
給与水準	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
昇給制度や給与カーブ	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
福利厚生	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
勤務予定地	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
業務内容・やりがい	6.1%	-	-	-	-	6.2%	0.0%
キャリアパス	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
研修等スキルアップのための 制度	1.5%	-	-	-	-	1.5%	0.0%
研究・学習環境	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
勤務時間の長さ	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	16.7%	-	-	-	-	16.9%	0.0%
勤務地の異動がある	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
離職率	4.5%	-	-	-	-	4.6%	0.0%
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.0%	-	-	-	-	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期 間・時期	7.6%	-	-	-	-	7.7%	0.0%
応募時に併願ができないこと	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
その他	3.0%	-	-	-	-	3.1%	0.0%
無回答	18.2%	-	-	-	-	18.5%	0.0%
合計	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
人数	66	0	0	0	0	65	1

13) 就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか

① 就職活動中、病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたかについては、「はい」68.8%、「いいえ」31.2%であった。

図表 4-4-15 就職活動中、病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
はい	68.8%	-	100.0%	50.0%	67.9%	69.5%	50.0%
いいえ	31.2%	-	0.0%	50.0%	32.1%	30.5%	50.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	186	0	1	4	28	151	2

② 病院薬剤師の就職情報を入手できたか

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 128 人のうち、病院薬剤師の就職情報を入手できたかについては、「できた」21.1%、「概ねできた」56.3%であった。ただし、「あまりできなかった」または「ほとんどできなかった」も計 22.7% (29 人) と、一定程度存在した。

図表 4-4-16 病院薬剤師の就職情報を入手できたか

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
できた	21.1%	-	0.0%	0.0%	0.0%	25.7%	0.0%
概ねできた	56.3%	-	0.0%	100.0%	63.2%	54.3%	100.0%
あまりできなかった	22.7%	-	100.0%	0.0%	36.8%	20.0%	0.0%
ほとんどできなかった	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	128	0	1	2	19	105	1

③ 病院薬剤師の就職情報を入手できなかった理由

病院薬剤師の就職情報の入手について、「あまりできなかった」または「ほとんどできなかった」と回答した薬学生 29 人のうち、その理由としては、「入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった」65.5%、「病院の募集案内等を見たが、情報が無かった」51.7%であった。

図表 4-4-17 病院薬剤師の就職情報を入手できなかった理由【複数回答】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった	65.5%	-	0.0%	-	71.4%	66.7%	-
病院の募集案内等を見たが、情報が無かった	51.7%	-	100.0%	-	14.3%	61.9%	-
その他	6.9%	-	0.0%	-	14.3%	4.8%	-
無回答	0.0%	-	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
人数	29	0	1	0	7	21	0

④ 入手したかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 128 人における、入手しなかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容については、「離職率」40.6%、「昇給制度や給与カーブ」と「応募時に併願ができること」がそれぞれ 39.8%であった。

図表 4-4-18 入手したかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容【複数回答】

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	人数	
給与水準	30.5%	0.0%	0.0%	15.8%	33.3%	100.0%	128	
昇給制度や給与カーブ	39.8%	0.0%	0.0%	36.8%	41.0%	100.0%	0	
福利厚生	31.3%	100.0%	50.0%	36.8%	29.5%	0.0%	1	
勤務予定地	7.8%	0.0%	0.0%	10.5%	7.6%	0.0%	2	
奨学金・返済支援制度	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	0.0%	19	
業務内容・やりがい	13.3%	0.0%	0.0%	26.3%	11.4%	0.0%	105	
キャリアパス	17.2%	0.0%	0.0%	10.5%	19.0%	0.0%	1	
研修等スキルアップのための制度	16.4%	0.0%	50.0%	21.1%	15.2%	0.0%	1	
研究・学習環境	14.1%	0.0%	0.0%	10.5%	15.2%	0.0%	1	
勤務時間の長さ	26.6%	100.0%	0.0%	31.6%	25.7%	0.0%	1	
勤務時間の柔軟さ	34.4%	0.0%	0.0%	47.4%	33.3%	0.0%	1	
夜勤の有無や条件	26.6%	100.0%	0.0%	26.3%	26.7%	0.0%	1	
勤務地の異動の有無	13.3%	100.0%	0.0%	10.5%	13.3%	0.0%	1	
育休等の休業・休暇制度	21.9%	100.0%	50.0%	15.8%	21.9%	0.0%	1	
離職率	40.6%	100.0%	0.0%	26.3%	42.9%	100.0%	1	
実務実習の実施・受入やその内容	7.0%	0.0%	0.0%	5.3%	7.6%	0.0%	1	
応募時に併願ができること	39.8%	100.0%	0.0%	10.5%	44.8%	100.0%	1	
その他	3.1%	0.0%	0.0%	5.3%	2.9%	0.0%	1	
19.入手できない・入手しづらい情報はなかった	7.0%	0.0%	50.0%	0.0%	7.6%	0.0%	1	
無回答	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1	
人数	128	0	1	2	19	105	1	

14) 病院薬剤師の就職説明会に関する希望

① 就職説明会の時期

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 128 人に対して、就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思うか尋ねたところ、「5 年生 4 月」が最も多く 16.4%であった。

図表 4-4-19 就職説明会の時期

	全体		全体		全体
1 年生 4 月	0.0%	3 年生 4 月	0.8%	5 年生 4 月	16.4%
1 年生 5 月	0.0%	3 年生 5 月	0.8%	5 年生 5 月	5.5%
1 年生 6 月	0.0%	3 年生 6 月	0.0%	5 年生 6 月	1.6%
1 年生 7 月	0.0%	3 年生 7 月	0.0%	5 年生 7 月	1.6%
1 年生 8 月	0.8%	3 年生 8 月	1.6%	5 年生 8 月	12.5%
1 年生 9 月	0.0%	3 年生 9 月	0.0%	5 年生 9 月	2.3%
1 年生 10 月	0.0%	3 年生 10 月	0.0%	5 年生 10 月	1.6%
1 年生 11 月	0.0%	3 年生 11 月	0.8%	5 年生 11 月	1.6%
1 年生 12 月	0.0%	3 年生 12 月	0.0%	5 年生 12 月	1.6%
1 年生 1 月	0.0%	3 年生 1 月	0.0%	5 年生 1 月	2.3%
1 年生 2 月	0.0%	3 年生 2 月	1.6%	5 年生 2 月	0.0%
1 年生 3 月	0.8%	3 年生 3 月	0.0%	5 年生 3 月	0.8%
2 年生 4 月	0.8%	4 年生 4 月	9.4%	6 年生 4 月	0.0%
2 年生 5 月	0.0%	4 年生 5 月	0.8%	6 年生 5 月	0.0%
2 年生 6 月	0.0%	4 年生 6 月	3.1%	6 年生 6 月	0.0%
2 年生 7 月	0.0%	4 年生 7 月	0.8%	6 年生 7 月	0.0%
2 年生 8 月	0.8%	4 年生 8 月	6.3%	6 年生 8 月	0.0%
2 年生 9 月	0.0%	4 年生 9 月	4.7%	6 年生 9 月	0.0%
2 年生 10 月	0.0%	4 年生 10 月	1.6%	6 年生 10 月	0.0%
2 年生 11 月	0.0%	4 年生 11 月	1.6%	6 年生 11 月	0.0%
2 年生 12 月	0.0%	4 年生 12 月	1.6%	6 年生 12 月	0.0%
2 年生 1 月	0.0%	4 年生 1 月	6.3%	6 年生 1 月	0.0%
2 年生 2 月	0.8%	4 年生 2 月	1.6%	6 年生 2 月	0.0%
2 年生 3 月	0.0%	4 年生 3 月	1.6%	6 年生 3 月	0.0%
				特に説明を受けたいとは思わない・わからない	1.6%
				無回答	2.3%
				合計	100.0%
				人数	128

② 参加を希望する開催方法

就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとした薬学生 128 人に対して、就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について参加を希望する開催方法について尋ねたところ、「大学主催の説明会」75.8%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）」64.8%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web 開催）」59.4%であった。

図表 4-4-20 参加を希望する開催方法【複数回答】

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
大学主催の説明会	75.8%	-	100.0%	50.0%	78.9%	75.2%	100.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）	64.8%	-	0.0%	100.0%	73.7%	62.9%	100.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web 開催）	59.4%	-	0.0%	0.0%	84.2%	56.2%	100.0%
特に参加したいと思わない	0.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
無回答	0.8%	-	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
人数	128	0	1	2	19	105	1

5. まだ就職活動をしていない薬学生の状況

本項では、現在の就職活動の状況について「まだ就職活動をしていない」と回答した薬学生 599 人に関する集計結果を示す。

1) 就職活動の開始予定時期

就職活動の開始予定時期は「決めていない」が 48.6%、「5 年生前期」が 22.7%であった。

図表 4-5-1 就職活動の開始予定時期

	全体							
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生		
4 年生前期	7.7%	7.1%	9.8%	17.0%	2.3%	0.0%	0.0%	
4 年生後期	7.2%	5.1%	7.4%	10.6%	8.1%	0.0%	0.0%	
5 年生前期	22.7%	10.2%	13.1%	19.1%	47.1%	7.7%	0.0%	
5 年生後期	10.4%	2.5%	2.5%	11.7%	22.1%	38.5%	0.0%	
6 年生前期	1.7%	0.5%	1.6%	1.1%	1.2%	30.8%	0.0%	
6 年生後期	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	1.3%	0.5%	3.3%	1.1%	0.6%	7.7%	0.0%	
決めていない	48.6%	73.6%	62.3%	39.4%	17.4%	15.4%	100.0%	
無回答	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	599	197	122	94	172	13	1	

2) 検討中、又は検討予定の就職先（第1～第3位）

現在就職を検討している、又は今後検討する就職先第1位は「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」23.9%、「製薬企業」12.4%などであった。

病院を挙げた薬学生は全体で36.2%であった。

なお、「決めていなかった」は8.7%であった。

図表 4-5-2 検討中、又は検討予定の就職先

【第1位】

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	1.8%	1.5%	1.6%	3.2%	1.7%	0.0%	0.0%	
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	10.5%	11.7%	4.9%	13.8%	12.2%	0.0%	0.0%	
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	23.9%	24.9%	28.7%	22.3%	18.6%	46.2%	0.0%	
保険薬局（全国で展開）	11.0%	10.7%	9.0%	11.7%	12.8%	7.7%	0.0%	
保険薬局（地方で展開）	4.7%	3.0%	4.9%	6.4%	5.8%	0.0%	0.0%	
保険薬局（小規模、個人薬局等）	4.0%	3.0%	3.3%	2.1%	6.4%	7.7%	0.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	6.5%	3.0%	5.7%	5.3%	11.6%	7.7%	0.0%	
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	7.7%	0.0%	
卸売業界	0.3%	0.0%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
製薬企業	12.4%	15.7%	13.9%	10.6%	9.3%	0.0%	0.0%	
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	1.3%	1.5%	1.6%	2.1%	0.6%	0.0%	0.0%	
行政機関	5.3%	6.6%	7.4%	4.3%	2.9%	7.7%	0.0%	
大学院進学	3.2%	2.5%	2.5%	6.4%	1.7%	7.7%	100.0%	
その他	1.5%	1.5%	0.8%	2.1%	1.7%	0.0%	0.0%	
決めていなかった	8.7%	8.6%	9.0%	8.5%	9.3%	0.0%	0.0%	
無回答	4.3%	5.6%	5.7%	0.0%	4.1%	7.7%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	599	197	122	94	172	13	1	

【第2位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	3.5%	2.0%	4.1%	2.1%	5.8%	0.0%	0.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	19.2%	18.3%	23.0%	20.2%	15.1%	46.2%	0.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	10.5%	15.7%	5.7%	9.6%	8.7%	7.7%	0.0%
保険薬局（全国で展開）	13.2%	13.2%	7.4%	14.9%	16.9%	7.7%	0.0%
保険薬局（地方で展開）	8.2%	6.1%	8.2%	7.4%	10.5%	15.4%	0.0%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	3.7%	2.0%	4.1%	4.3%	5.2%	0.0%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	5.8%	5.1%	5.7%	5.3%	7.0%	7.7%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	1.8%	1.5%	0.8%	2.1%	2.9%	0.0%	0.0%
卸売業界	1.2%	1.0%	2.5%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
製薬企業	6.7%	5.6%	6.6%	9.6%	7.0%	0.0%	0.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	2.5%	2.5%	3.3%	4.3%	1.2%	0.0%	0.0%
行政機関	3.2%	2.5%	4.1%	3.2%	2.9%	0.0%	100.0%
大学院進学	2.2%	4.1%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.7%	2.5%	0.8%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%
決めていなかった	7.2%	7.1%	7.4%	8.5%	6.4%	7.7%	0.0%
無回答	9.5%	10.7%	12.3%	6.4%	8.1%	7.7%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

【第3位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	12.9%	15.7%	9.0%	14.9%	9.9%	30.8%	0.0%
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	5.2%	7.1%	5.7%	4.3%	2.3%	15.4%	0.0%
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	6.3%	5.6%	8.2%	8.5%	5.2%	0.0%	0.0%
保険薬局（全国で展開）	11.2%	9.1%	8.2%	10.6%	16.9%	0.0%	0.0%
保険薬局（地方で展開）	6.3%	5.1%	4.9%	6.4%	8.7%	7.7%	0.0%
保険薬局（小規模、個人薬局等）	4.2%	2.0%	4.1%	2.1%	8.1%	0.0%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	11.2%	12.2%	9.0%	14.9%	9.9%	7.7%	0.0%
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	1.7%	2.5%	3.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
卸売業界	0.8%	1.0%	0.8%	1.1%	0.6%	0.0%	0.0%
製薬企業	7.5%	8.1%	7.4%	4.3%	8.7%	0.0%	100.0%
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	1.8%	1.5%	2.5%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
行政機関	4.5%	3.0%	9.8%	2.1%	4.1%	0.0%	0.0%
大学院進学	2.2%	1.5%	2.5%	3.2%	1.7%	7.7%	0.0%
その他	1.5%	1.5%	0.0%	4.3%	1.2%	0.0%	0.0%
決めていなかった	10.0%	9.6%	8.2%	14.9%	8.7%	15.4%	0.0%
無回答	12.7%	14.2%	16.4%	8.5%	10.5%	15.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

3) 実務実習の前後での変化

① 実習の前後での就職先の希望の変化

実習（薬局実習・病院実習）の前後での就職先の希望について、「変わった」が1.8%、「変わらなかった」が6.3%であった。「まだ実務実習をしていない」は91.8%であった。

図表 4-5-3 実習の前後での就職先の希望の変化

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
変わった	1.8%	3.0%	2.5%	0.0%	0.6%	7.7%	0.0%
変わらなかった	6.3%	10.2%	5.7%	0.0%	0.6%	76.9%	0.0%
まだ実務実習をしていない	91.8%	86.8%	91.8%	100.0%	98.8%	15.4%	100.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

② 実習の前での最も希望した就職先

実習（薬局実習・病院実習）の前後で就職先の希望が「変わった」と回答した薬学生 11 人のうち、実習の前で最も希望していた就職先は「保険薬局（全国で展開）」27.3%、「製薬企業」18.2%などであった。

病院を挙げた薬学生は全体で 9.1%であった。

なお、「決めていなかった」は 18.2%であった。

図表 4-5-4 実習の前での最も希望した就職先

	全体						
	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	9.1%	16.7%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
保険薬局（全国で展開）	27.3%	16.7%	66.7%	-	0.0%	0.0%	-
保険薬局（地方で展開）	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
保険薬局（小規模、個人薬局等）	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	9.1%	0.0%	0.0%	-	100.0%	0.0%	-
ドラッグストア（併設の保険薬局なし）	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
卸売業界	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
製薬企業	18.2%	16.7%	33.3%	-	0.0%	0.0%	-
CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	9.1%	16.7%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
行政機関	9.1%	16.7%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
大学院進学	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
その他	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
決めていなかった	18.2%	16.7%	0.0%	-	0.0%	100.0%	-
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	-
合計	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-
人数	11	6	3	0	1	1	0

4) 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由(第1～第3位)

現在の第1希望の勤務先を選ぶ理由第1位は「業務内容・やりがい」40.9%、「給与水準」18.0%、「就職先の希望は決まっていない」10.9%であった。

図表 4-5-5 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由(第1～第3位)

【第1位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
会社規模・ネームバリュー	2.2%	1.0%	5.7%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%
給与水準	18.0%	14.7%	17.2%	20.2%	22.7%	0.0%	0.0%
昇給制度や給与カーブ	1.8%	3.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
福利厚生	2.7%	3.6%	1.6%	3.2%	2.3%	0.0%	0.0%
勤務予定地	3.8%	1.5%	5.7%	5.3%	4.1%	7.7%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.3%	0.5%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
業務内容・やりがい	40.9%	48.2%	30.3%	47.9%	34.3%	69.2%	0.0%
キャリアパス	1.8%	1.0%	1.6%	1.1%	2.9%	7.7%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	2.5%	2.5%	4.9%	2.1%	1.2%	0.0%	0.0%
研究・学習環境	2.8%	2.5%	3.3%	2.1%	2.9%	0.0%	100.0%
勤務時間の長さ	1.0%	0.0%	0.8%	2.1%	1.7%	0.0%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	1.2%	0.5%	0.0%	2.1%	2.3%	0.0%	0.0%
夜勤がない(又は夜勤シフトが柔軟)	0.8%	0.5%	2.5%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
勤務地の異動がない	1.2%	1.0%	1.6%	1.1%	1.2%	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.5%	0.5%	0.8%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
離職率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	0.3%	0.0%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
応募時に併願ができたこと	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.7%	0.5%	3.3%	3.2%	1.2%	0.0%	0.0%
就職先の希望は決まっていない	10.9%	12.2%	12.3%	6.4%	11.0%	7.7%	0.0%
無回答	5.5%	6.1%	7.4%	1.1%	5.8%	7.7%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

※「その他」の具体的内容；

- ・まだなんとなくでしか決めていない。
- ・家賃補助あるいは社宅
- ・実家から近い
- ・アルバイト先なので、そのまま採用して貰えると安心感がある
- ・土日の休みが多い
- ・家業を継ぐため
- ・自分のスキルアップ
- ・薬剤師になりたいと思ったきっかけが病院薬剤師だったから。
- ・その業務が面白いかそうでないか 等

【第2位】

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
会社規模・ネームバリュー	3.7%	3.6%	2.5%	6.4%	2.3%	15.4%	0.0%	
給与水準	16.5%	16.2%	11.5%	19.1%	20.3%	0.0%	0.0%	
昇給制度や給与カーブ	3.8%	2.5%	4.1%	6.4%	4.1%	0.0%	0.0%	
福利厚生	7.0%	5.6%	5.7%	10.6%	7.0%	15.4%	0.0%	
勤務予定地	5.7%	3.6%	5.7%	5.3%	7.6%	7.7%	100.0%	
奨学金・返済支援制度	0.8%	0.0%	0.0%	1.1%	2.3%	0.0%	0.0%	
業務内容・やりがい	19.9%	26.9%	21.3%	14.9%	15.1%	0.0%	0.0%	
キャリアパス	2.2%	2.5%	1.6%	3.2%	1.7%	0.0%	0.0%	
研修等スキルアップのための制度	4.0%	5.1%	1.6%	4.3%	4.7%	0.0%	0.0%	
研究・学習環境	3.5%	2.5%	5.7%	2.1%	2.9%	15.4%	0.0%	
勤務時間の長さ	2.2%	2.0%	1.6%	3.2%	2.3%	0.0%	0.0%	
勤務時間の柔軟さ	2.0%	1.5%	2.5%	2.1%	2.3%	0.0%	0.0%	
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	1.8%	1.5%	1.6%	0.0%	2.9%	7.7%	0.0%	
勤務地の異動がない	1.8%	0.0%	3.3%	2.1%	1.7%	15.4%	0.0%	
育休等の休業・休暇制度	1.3%	2.0%	0.8%	1.1%	1.2%	0.0%	0.0%	
離職率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
実務実習の実施・受入やその内容	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
応募時に併願ができたこと	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	0.7%	0.0%	2.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
就職先の希望は決まっていない	8.7%	9.6%	7.4%	9.6%	7.6%	15.4%	0.0%	
無回答	14.2%	14.2%	20.5%	7.4%	14.0%	7.7%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	599	197	122	94	172	13	1	

【第3位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
会社規模・ネームバリュー	6.0%	6.6%	8.2%	3.2%	5.2%	7.7%	0.0%
給与水準	8.3%	6.6%	9.0%	8.5%	8.7%	15.4%	100.0%
昇給制度や給与カーブ	3.0%	3.0%	3.3%	4.3%	2.3%	0.0%	0.0%
福利厚生	7.2%	8.1%	5.7%	10.6%	5.2%	7.7%	0.0%
勤務予定地	6.8%	6.1%	2.5%	6.4%	11.0%	7.7%	0.0%
奨学金・返済支援制度	1.7%	0.5%	3.3%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
業務内容・やりがい	14.7%	17.3%	11.5%	16.0%	14.0%	7.7%	0.0%
キャリアパス	2.7%	2.5%	2.5%	2.1%	2.9%	7.7%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	4.7%	4.6%	3.3%	6.4%	4.7%	7.7%	0.0%
研究・学習環境	3.8%	4.6%	4.9%	4.3%	2.3%	0.0%	0.0%
勤務時間の長さ	2.7%	2.5%	1.6%	4.3%	2.9%	0.0%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	2.8%	3.0%	4.1%	2.1%	2.3%	0.0%	0.0%
夜勤がない（又は夜勤シフトが柔軟）	3.0%	1.5%	3.3%	2.1%	5.2%	0.0%	0.0%
勤務地の異動がない	1.5%	2.0%	0.0%	2.1%	1.7%	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	1.2%	0.5%	3.3%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
離職率	0.5%	0.5%	0.8%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	1.2%	1.0%	0.8%	0.0%	1.7%	7.7%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
実務実習の実施・受入やその内容	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
応募時に併願ができたこと	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.8%	0.5%	1.6%	1.1%	0.6%	0.0%	0.0%
就職先の希望は決まっていない	9.5%	9.6%	8.2%	10.6%	9.3%	15.4%	0.0%
無回答	17.7%	18.8%	22.1%	14.9%	15.1%	15.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

5) 薬剤師の偏在に関する認知度

薬剤師の偏在に関する認知度は「よく知っている」19.7%、「まあ知っている」50.1%であった。

図表 4-5-6 薬剤師の偏在に関する認知度

	全体							
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
よく知っている	19.7%	19.8%	27.0%	18.1%	15.1%	23.1%	0.0%	
まあ知っている	50.1%	49.7%	42.6%	55.3%	52.3%	61.5%	0.0%	
あまり知らない	24.4%	27.9%	23.8%	18.1%	24.4%	15.4%	100.0%	
まったく知らない	4.8%	2.0%	5.7%	8.5%	5.8%	0.0%	0.0%	
無回答	1.0%	0.5%	0.8%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	599	197	122	94	172	13	1	

6) 就職希望先が病院以外の場合、病院に就職しない理由(第1～第3位)

就職希望先が病院以外であると回答した薬学生 284 人のうち、病院に就職しない理由第 1 位は、「給与水準」44.0%、「業務内容・やりがい」9.9%、「夜勤がある(夜勤シフトが柔軟ではない)」9.5%であった。

図表 4-5-7 就職希望先が病院以外の場合、病院に就職しない理由(第1～第3位)

【第1位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
そもそも病院の就職に関する情報に触れる機会がなかった(少なかった)	7.0%	8.1%	3.7%	12.8%	5.9%	0.0%	0.0%
病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた	1.8%	3.5%	1.9%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
給与水準	44.0%	39.5%	35.2%	51.3%	49.5%	33.3%	100.0%
昇給制度や給与カーブ	2.1%	2.3%	1.9%	2.6%	2.0%	0.0%	0.0%
福利厚生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
勤務予定地	1.4%	2.3%	1.9%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
業務内容・やりがい	9.9%	8.1%	13.0%	2.6%	12.9%	0.0%	0.0%
キャリアパス	0.7%	0.0%	0.0%	2.6%	1.0%	0.0%	0.0%
研修等スキルアップのための制度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
研究・学習環境	1.1%	2.3%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
勤務時間の長さ	6.3%	9.3%	7.4%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	2.1%	0.0%	7.4%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
夜勤がある(夜勤シフトが柔軟ではない)	9.5%	11.6%	5.6%	12.8%	8.9%	0.0%	0.0%
勤務地の異動がある	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
離職率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期間・時期	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
応募時に併願ができないこと	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
その他	5.6%	3.5%	13.0%	10.3%	2.0%	0.0%	0.0%
無回答	7.7%	9.3%	7.4%	5.1%	7.9%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	284	86	54	39	101	3	1

※「その他」の具体的内容：

- ・理想とするライフスタイルを実現できないように思うから。
- ・病院で働くことが可能なコミュニケーション能力がないと自己評価したため
- ・まだ決めていない
- ・まだ就職に関することについて考えていない
- ・実務実習を通して決定しようと考えているため、まだ何も考えていない
- ・病院は人間関係が複雑そうというイメージがある。
- ・他の職業からの軌轢

- ・激務な上に人の生死にかなり近い環境だから精神的に辛い
- ・都心から遠い
- ・病院も含めた就職先に関する情報がまだ得られていないため。 等

【第2位】

	全体							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	7.4%	7.0%	7.4%	7.7%	6.9%	33.3%	0.0%	
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	2.1%	3.5%	1.9%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	
給与水準	13.7%	12.8%	16.7%	5.1%	14.9%	33.3%	100.0%	
昇給制度や給与カーブ	6.0%	2.3%	5.6%	10.3%	7.9%	0.0%	0.0%	
福利厚生	4.9%	1.2%	3.7%	0.0%	10.9%	0.0%	0.0%	
勤務予定地	1.1%	1.2%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	
奨学金・返済支援制度	0.7%	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	
業務内容・やりがい	7.4%	14.0%	3.7%	5.1%	4.0%	33.3%	0.0%	
キャリアパス	0.4%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
研修等スキルアップのための 制度	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
研究・学習環境	1.8%	2.3%	1.9%	2.6%	1.0%	0.0%	0.0%	
勤務時間の長さ	8.8%	9.3%	1.9%	15.4%	9.9%	0.0%	0.0%	
勤務時間の柔軟さ	3.9%	5.8%	3.7%	5.1%	2.0%	0.0%	0.0%	
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	13.7%	10.5%	11.1%	17.9%	16.8%	0.0%	0.0%	
勤務地の異動がある	1.4%	1.2%	3.7%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	
育休等の休業・休暇制度	0.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
離職率	2.1%	1.2%	3.7%	2.6%	2.0%	0.0%	0.0%	
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
採用活動を実施している期 間・時期	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
応募時に併願ができないこと	1.1%	0.0%	0.0%	2.6%	2.0%	0.0%	0.0%	
その他	2.1%	2.3%	3.7%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	20.8%	23.3%	29.6%	17.9%	15.8%	0.0%	0.0%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人数	284	86	54	39	101	3	1	

【第3位】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
そもそも病院の就職に関する 情報に触れる機会が無かった (少なかった)	8.8%	11.6%	3.7%	12.8%	7.9%	0.0%	0.0%
病院実習を通じて、病院薬剤 師として働けないと感じた	0.7%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
給与水準	4.2%	1.2%	13.0%	2.6%	2.0%	0.0%	100.0%
昇給制度や給与カーブ	6.7%	11.6%	5.6%	2.6%	5.0%	0.0%	0.0%
福利厚生	7.4%	2.3%	11.1%	7.7%	9.9%	0.0%	0.0%
勤務予定地	0.7%	1.2%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
奨学金・返済支援制度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
業務内容・やりがい	8.1%	14.0%	3.7%	2.6%	7.9%	0.0%	0.0%
キャリアパス	2.1%	0.0%	0.0%	7.7%	3.0%	0.0%	0.0%
研修等スキルアップのための 制度	1.4%	0.0%	1.9%	2.6%	2.0%	0.0%	0.0%
研究・学習環境	1.1%	0.0%	1.9%	2.6%	1.0%	0.0%	0.0%
勤務時間の長さ	7.7%	9.3%	5.6%	10.3%	5.9%	33.3%	0.0%
勤務時間の柔軟さ	6.3%	8.1%	5.6%	5.1%	5.9%	0.0%	0.0%
夜勤がある（夜勤シフトが柔 軟ではない）	9.2%	3.5%	11.1%	5.1%	13.9%	33.3%	0.0%
勤務地の異動がある	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
育休等の休業・休暇制度	1.4%	1.2%	0.0%	5.1%	1.0%	0.0%	0.0%
離職率	2.1%	1.2%	0.0%	2.6%	4.0%	0.0%	0.0%
採用活動の内容や担当者との コミュニケーション	0.7%	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
採用活動を実施している期 間・時期	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
応募時に併願ができないこと	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%
その他	2.8%	3.5%	3.7%	5.1%	1.0%	0.0%	0.0%
無回答	26.8%	30.2%	31.5%	25.6%	22.8%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
人数	284	86	54	39	101	3	1

7) 病院薬剤師の就職説明会に関する希望

① 就職説明会の時期

病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思うか尋ねたところ、「特に説明を受けたいとは思わない・わからない」が最も多く 14.5%であった。

図表 4-5-8 就職説明会の時期

	全体		全体		全体
1年生 4月	0.8%	3年生 4月	4.7%	5年生 4月	9.2%
1年生 5月	0.2%	3年生 5月	1.0%	5年生 5月	2.3%
1年生 6月	0.0%	3年生 6月	0.2%	5年生 6月	0.7%
1年生 7月	0.0%	3年生 7月	1.0%	5年生 7月	0.8%
1年生 8月	0.7%	3年生 8月	2.2%	5年生 8月	2.3%
1年生 9月	0.7%	3年生 9月	3.2%	5年生 9月	2.0%
1年生 10月	0.8%	3年生 10月	2.8%	5年生 10月	1.2%
1年生 11月	0.0%	3年生 11月	0.2%	5年生 11月	0.2%
1年生 12月	0.0%	3年生 12月	1.3%	5年生 12月	1.8%
1年生 1月	0.3%	3年生 1月	0.8%	5年生 1月	0.5%
1年生 2月	0.0%	3年生 2月	1.0%	5年生 2月	0.5%
1年生 3月	0.3%	3年生 3月	0.8%	5年生 3月	0.0%
2年生 4月	1.7%	4年生 4月	9.0%	6年生 4月	0.2%
2年生 5月	0.5%	4年生 5月	2.5%	6年生 5月	0.0%
2年生 6月	0.5%	4年生 6月	2.7%	6年生 6月	0.3%
2年生 7月	0.8%	4年生 7月	1.8%	6年生 7月	0.0%
2年生 8月	0.8%	4年生 8月	2.5%	6年生 8月	0.0%
2年生 9月	0.8%	4年生 9月	3.3%	6年生 9月	0.2%
2年生 10月	0.7%	4年生 10月	2.7%	6年生 10月	0.0%
2年生 11月	0.5%	4年生 11月	0.2%	6年生 11月	0.0%
2年生 12月	0.2%	4年生 12月	0.7%	6年生 12月	0.0%
2年生 1月	0.2%	4年生 1月	2.2%	6年生 1月	0.0%
2年生 2月	0.3%	4年生 2月	2.8%	6年生 2月	0.0%
2年生 3月	0.3%	4年生 3月	1.0%	6年生 3月	0.0%
				特に説明を受けたいとは思わない・わからない	14.5%
				無回答	1.5%
				合計	100.0%
				人数	599

② 参加を希望する開催方法

病院薬剤師の就職説明会について参加を希望する開催方法について尋ねたところ、「大学主催の説明会」75.3%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web開催）」45.4%、「大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）」41.4%であった。

図表 4-5-9 参加を希望する開催方法【複数回答】

	全体						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
大学主催の説明会	75.3%	76.1%	75.4%	75.5%	74.4%	69.2%	100.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）	41.4%	40.1%	45.1%	46.8%	36.6%	46.2%	100.0%
大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web開催）	45.4%	41.1%	49.2%	50.0%	46.5%	30.8%	0.0%
特に参加したいと思わない	6.3%	6.6%	4.1%	7.4%	7.0%	7.7%	0.0%
無回答	1.8%	1.5%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%
人数	599	197	122	94	172	13	1

第5章 まとめ

本事業では、県内の今後の適正な医薬品提供体制の確保を進めるにあたり、県内の病院と薬局、県内外の薬科大学及び薬学部のある大学に在籍する6年制の薬学生を対象とするアンケート調査を実施し、薬剤師の確保に向けた現状分析・課題、薬学生の就職の現状や意識等を調査した。

1. 病院調査の結果

1) 回答施設の概要

回答施設の開設者は医療法人が6割近く、許可病床数は平均256.8床、稼働病床数は平均243.5床であった。また、医療機能としては、急性期機能が最も多く、次いで慢性期機能であった。

令和6年10月1カ月間における処方箋枚数についてみると、入院患者への処方箋枚数は平均4,085.6枚、外来患者への処方箋枚数（院内）は平均474.0枚、外来患者への処方箋枚数（院外）は平均4,154.2枚であり、院外処方箋発行率は平均89.8%であった。

2) 薬剤師の充足状況

■ 定員充足状況

2024年10月末日時点における薬剤部門の職員数の状況を見ると、薬剤師の定員は常勤が平均14.6人であり、常勤薬剤師の定員充足率は88.7%であった。

■ 採用・退職状況

過去5カ年度の薬剤師の募集人数、採用人数の推移をみると、2023年度にやや低下したものの、2024年度は2020年度に比べて募集人数も採用人数も大きく増加している。ただし、県央圏域と県西圏域は他圏域と比べて低い水準にある。

過去5カ年度の薬剤師の退職者数の推移をみると、2020年度から2023年度まで概ね130人前後で推移している。2024年度の退職者の退職理由としては「給与水準」が最も多く、次いで「スキルアップのための環境」、「職場の人間関係」などとなっていた。また、採用者数から退職者数を差し引いた差分をみると、2021年度以降はプラスとなっており、全体として病院薬剤師数は増加傾向にあるものといえる。

■ 他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ状況

他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ状況についてみると、受け入れている施設はわずか2%程度であった。一方で、他病院等からの薬剤師の出向の受け入れ予定がない施設

が6割弱に及んでいた。

■ 薬剤師の充足状況

現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況についてみると、「やや足りない」が最も多く、次いで「全く足りない」となっていた。さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が現在よりも2.7人増員が必要、非常勤が現在よりも0.5人増員が必要であった。

次に、需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況についてみると、「全く足りない」が最も多く、次いで「やや足りない」となっていた。さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、業務量の拡大を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が現在よりも4.1人増員が必要であった。

■ 薬剤部門での業務の取組状況

薬剤部門の業務として本調査において調査した16業務のうち、実施率が最も高い業務は「医療安全管理部門業務」であり、次いで「医薬品情報管理（DI）（DI室の設置、DI担当者の選任等）」、「栄養サポートチーム（NST）の活動」であった。一方で、実施率が最も低い業務についてみると、「在宅業務」が最も低く、次いで「救急外来業務」、「薬剤師外来」であった。

実施中の業務のうち、薬剤師が確保できれば拡大実施を予定している業務としては、「病棟薬剤業務（診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務）」が最も多く、次いで「医薬品情報管理（DI）（DI室の設置、DI担当者の選任等）」、「外来化学療法（外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等）」などとなっていた。

また、現在は実施していない業務のうち、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては、「ポリファーマシー対策活動（地域の薬局との連携による取組も含む）」が最も多く、次いで「薬局からの服薬情報提供書への返信等による薬薬連携の推進」と「薬剤師外来」などとなっていた。

3) 薬剤師確保の取組状況

2022～2024年度の間にご利用したことのある求人方法をみると、「自院のホームページへの掲載」が最も多く、次いで「民間の求人サイト・雑誌」、「大学への求人情報の通知」などとなっていた。また、新卒者の問合せや応募につながる人が多い募集方法の第1位として回答の多かったものとしては「自院のホームページへの掲載」であり、中途採用者に

については「人材派遣会社」が最も多かった。

本調査において薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための取組として調査した 10 の取組のうち、実施率が最も高い取組は「病院見学の実施」であり、次いで「実習生の受け入れ・声かけ」、「研修受講費用の補助等の受講支援」であった。

実施中の取組のうち、効果のある取組としては、「病院見学の実施」が最も多く、次いで「勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化」、「実習生の受け入れ・声かけ」などとなっていた。

4) 業務の効率化の状況

■ システム・機器の導入効果

本調査において調査した薬剤師の業務の効率化支援のための 17 のシステム・機器のうち、導入率が高いシステム・機器は「自動錠剤分包機」が最も多く、次いで「電子薬歴システム」、「在庫管理システム」などとなっていた。

導入しているシステム・機器のうち、業務負担軽減効果のあるものとしては、「水剤分注装置」と「抗がん剤混合調製ロボット」が最も多く（ただし、導入施設数は非常に少ない）、次いで、「アンプルピッカー」、「全自動調剤 PTP シート払出装置」などとなっていた。

また、定数削減効果については、「画像監査システム」が最も多く、次いで「アンプルピッカー」、「注射薬混注監査システム」などとなっていた。

■ 調剤助手・薬剤助手の活用効果

調剤助手の活用「あり」の施設は 4 割以上であり、活用施設における業務負担軽減効果「あり」との 97% 程度に達した。また、薬剤師の定数削減が「あり」との回答が 5 割以上となり、平均削減人数は 1.2 人であった。

また、薬剤助手（薬剤師事務補助）の活用「あり」の施設は 5 割以上であり、活用施設における業務負担軽減効果「あり」95% 程度であった。また、薬剤師の定数削減が「あり」との回答が 4 割程度であり、平均削減人数 0.8 人であった。

以上のように、調剤助手、薬剤助手のいずれについても約半数近い施設が導入しており、導入施設の 9 割以上が業務負担軽減効果があると回答した。

5) 薬剤師の勤務状況

■ 薬剤師の実労働時間

令和 6 年 10 月 1 か月間における薬剤師の実労働時間を勤務形態別みると、常勤が平均 170.2 時間、非常勤が平均 105.3 時間であった。また、常勤職員について性別にみると、男性が平均 174.8 時間、女性が平均 167.5 時間であった。同様に、年齢階級別にみると 20

代が 174.3 時間と最も長くなっていた。

■ 薬剤師業務の1年前との比較

本調査において1年前の業務量との比較について調査した14の薬剤師業務のうち、業務量が増えたものとしては、「看護職員から薬剤師への相談回数」が最も多く、次いで「薬剤師による入院時における持参薬の確認」、「医師から薬剤師への相談回数」、「薬剤師から医師への情報提供」、「薬剤師による処方提案の件数」であった。

2. 薬局調査の結果

1) 回答施設の概要

回答施設の経営主体は法人が9割超であり、同一経営主体の薬局数は平均122.8店舗であった（ただし、分布としては「1店舗」が最も多く、次いで「2-4店舗」であった）。

令和6年10月1カ月間に応需した処方箋枚数については、「501~1000枚」が最も多く、次いで「1001~1500枚」であった。また、発行医療機関の集中率の上位1位の分布についてみると、「80%以上90%未満」が最も多く、次いで「30%以上40%未満」であり、平均集中率は56.0%であった。また、処方箋の応需状況についてみると、「様々な保険医療機関からの処方箋を応需」が最も多く、次いで「主に近隣にある特定の診療所の処方箋を応需」であった。

2) 薬剤師の充足状況

■ 定員充足状況

2024年10月末日時点における職員数の状況を見ると、薬剤師の定員は常勤が平均3.1人であり、常勤薬剤師の定員充足率は96.3%であった。

■ 採用・退職状況

採用者数については、2023年度にやや低下したものの、2024年度は2020年度に比べて大きく増加している。一方で、退職者数も2024年度は2020年度に比べて大きく増加しており、2024年度は退職者数が採用者数を上回っている状況にある。

さらに、2024年度（調査時点まで）の退職者の退職理由についてみると、「働き方（勤務日数や勤務時間等）」と「働く場所（勤務地）」がいずれも最も多かった。

■ 薬剤師の充足状況

現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況についてみると、「足りている」が

最も多く、次いで「やや足りない」となっていた。さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が現在よりも0.9人増員が必要、非常勤が現在よりも0.8人増員が必要であった。

次に、需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況についてみると、「やや足りない」が最も多く、次いで「足りている」となっていた。さらに、「やや足りない」又は「全く足りない」と回答した施設に対して、業務量の拡大を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数（実人数）を尋ねたところ、常勤が現在よりも1.2人増員が必要、非常勤が現在よりも0.9人増員が必要であった。

■ 業務の取組状況

本調査において調査した8つの業務のうち、実施率が最も高い業務は「一般用医薬品の取扱い」であり、次いで「要指導医薬品の取扱い」、「在宅対応」などとなっていた。一方で、実施率が最も低い業務についてみると、「高度薬学管理機能」が最も低く、次いで「健康サポート機能」などとなっていた。

実施中の業務のうち、薬剤師が確保できれば拡大実施を予定している業務としては、「在宅対応」が最も多く、次いで「フォローアップ」などとなっていた。

また、現在は実施していない業務のうち、薬剤師が確保できれば実施したい業務としては、「健康サポート機能」が最も多く、次いで「高度薬学管理機能」などとなっていた。

3) 薬剤師確保の取組状況

2022～2024年度の間にご利用したことのある求人方法をみると、「人材派遣会社」が最も多く、次いで「民間の求人サイト・雑誌」、「自社のホームページへの掲載」などとなっていた。また、新卒者の問合せや応募につながることが多い募集方法の第1位として回答の多かったものとしては、「大学主催の合同説明会」が最も多かった。同様に、中途採用者については、「人材派遣会社」が最も多かった。

本調査において調査した薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための10の取組のうち、実施率が最も高い取組は「勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化」であり、次いで「薬局見学の実施」、「実習生の受け入れ・声かけ」、「研修受講費用の補助等の受講支援」などとなっていた。

実施中の取組のうち、効果のある取組としては、「奨学金の返還助成制度（貸与を含む）の実施」が最も多く、次いで「採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）」、「薬局見学の実施」などとなっていた。

4) 薬剤師の勤務状況

■ 薬剤師の実労働時間

令和6年10月1カ月間における薬剤師の実労働時間を勤務形態別みると、常勤が平均148.3時間、非常勤が平均69.1時間であった。また、常勤職員について性別にみると、男性が平均151.6時間、女性が平均146.4時間であった。同様に、年齢階級別にみると20代が174.3時間と最も長くなっていた。

■ 薬剤師が不足している場合の対応方針

薬剤師が不足している場合の対応方針として、全ての処方箋にかかる調剤、服薬指導等にかかる労働時間や、全ての在宅業務にかかる労働時間については、「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」が最も多かった。

また、全てのフォローアップにかかる労働時間や、管理業務等、上記以外の全ての業務に係る労働時間については、「上記をその時の状況に応じて対応する」が最も多いものの、次いで「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」との回答が多かった。

いずれの業務についても、「1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している」との回答が多くみられ、薬剤師不足による労働時間の増加の実態も示唆された。

3. 薬学生調査の結果

1) 回答者本人の状況

回答者の出身都道府県は、神奈川県と東京都で約65%を占めていた。

■ 奨学金等の借入状況

返済が必要な奨学金又はそれに類似する借入のある学生は約25%であり、返済予定金額は、平均712万円程度であった。

なお、奨学金等の返済への支援制度について、現在は利用予定がない者が75%程度となっていた。

2) 就職活動の状況

調査時点において、6年生ではほぼ全員(98%弱)の薬学生が就職活動を終了していた。また、5年生では20%弱が終了していた。また、4年生のうち、「就職活動中(内定の有無は問わない)」14.0%存在したが、多くはまだ就職活動をしておらず、1年生から3年生も

9割以上がまだ就職活動をしていなかった。

3) 既に就職活動を終了した薬学生の状況

■ 就職活動の開始時期・内定時期

就職活動を開始した時期をみると、4年生後期までに28.6%、5年生前期までに75.8%の薬学生が、就職活動を開始していた。

また、内定時期は、5年生後期が最も多かったが、内定先が病院の場合は6年生前期が最も多く、病院は保険薬局（5年生後期が最も多い）よりも内定時期が遅い傾向が見られた。

■ 就職・進路決定済みの内定先

就職・進路決定済みの内定先については、保険薬局（全国で展開）が最も多く、次いでドラッグストア（併設の保険薬局あり）であった。

内定先の勤務地が所在する都道府県は、東京都と神奈川県で60%超を占めていた。

内定先が病院の場合、2割超が内定先の病院が実習先であった。一方で、内定先が保険薬局またはドラッグストア（併設の保険薬局あり）の場合、内定先の保険薬局等が実習先であったのは4%程度にすぎなかった。

■ 実習（薬局実習・病院実習）の前後での変化

実習（薬局実習・病院実習）の前後で、4割近くの薬学生が就職先の希望を変えていた。

就職先の希望が変わった薬学生が実習前に最も希望していた就職先は「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」であり、その他の病院種別を含めると3割近くが病院を希望していた。

なお、実習（薬局実習・病院実習）前に最も希望していた就職先別に、最終的な内定先をみると、実習前に病院を希望していた薬学生のうち、最終的な内定先が病院のままであったのは5割程度に留まり、保険薬局等が4割近くに及んだ。

■ 勤務先の決め手となった要因

勤務先の決め手となった要因第1位は「業務内容・やりがい」が最も多く、「勤務予定地」、「給与水準」などであった。

■ 就職活動に係るプログラムや活用した求人情報等

就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」が最も多く、次いで「就職先が開催する個別説明会」、「インターンシップ」であった。

学年別にみると、大学内で開催される合同説明会は5年生では2割程度に過ぎないが、6年生では6割に達していた。

■ 病院に就職しない理由

内定先が病院以外であると回答した薬学生の病院に就職しない理由第一位は、「給与水準」が最も多く、次いで「病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた」、「夜勤がある（夜勤シフトが柔軟ではない）」であった。

■ 病院薬剤師の就職情報

5割超の薬学生が就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしていたが、そのうち2割が当該情報の入手に苦労していた。その理由としては、「病院の募集案内等を見たが、情報が無かった」が最も多く、次いで「入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった」などであった。さらに、入手したかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容としては、離職率や昇給制度・給与カーブが多くみられた。

さらに、病院薬剤師の就職説明会については5年生4月での開催を求める声が多く、現在の開催時期よりも早期の開催が求められていた。

4) 就職活動中（内定の有無は問わない）の薬学生の状況

■ 就職活動の開始時期

就職活動を開始した時期は5年生前期が最も多く、次いで4年生後期であった。

■ 現在就職を検討している、又は今後検討する就職先

現在就職を検討している、又は今後検討する就職先第1位は、「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」が最も多く、次いで「保険薬局（全国で展開）」、「製薬企業」であった。

■ 内定の状況

3割近くが既に内定が得ており、内定取得者の9割以上が5年生後期に内定を得ていた。就職活動中（内定の有無は問わない）の薬学生としての回答者の多くが5年生であることから、内定先については、内定時期の早い保険薬局（全国で展開）、ドラッグストア（併設の保険薬局あり）が多くみられた。一方で、内定先が病院である者はいなかった。

■ 実習(薬局実習・病院実習)の前後での変化

実習(薬局実習・病院実習)の前後で、3割近くの薬学生在就職先の希望を変えていた。就職先の希望が変わった学生のうち、2割近くは、実習前の時点で最も希望する就職先として病院を挙げていた。

■ 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由

現在の第1希望の勤務先を選ぶ理由第1位は「業務内容・やりがい」が最も多く、次いで「給与水準」や「勤務予定地」であった。

■ 就職活動に係るプログラムや活用した求人情報等

就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等については、「外部で開催される合同説明会」が最も多く、次いで「就職先が開催する個別説明会」、「大学内で開催される合同説明会」、「インターンシップ」であった。

■ 病院に就職しない理由

内定先が病院以外であると回答した薬学生の病院に就職しない理由第一位は、「給与水準」が最も多く、次いで「病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた」、「業務内容・やりがい」であった。

■ 病院薬剤師の就職情報

7割弱の薬学生が就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしていたが、そのうち2割超が当該情報の入手に苦労していた。その理由としては、「入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった」が最も多く、次いで「病院の募集案内等を見たが、情報が無かった」などであった。さらに、入手したかった情報のうち入手できなかった・入手しづらかった内容としては、離職率や昇給制度・給与カーブ、応募時に併願可能かどうかなどが多くみられた。

さらに、病院薬剤師の就職説明会については5年生4月での開催を求める声が多かった。

5) まだ就職活動をしていない薬学生の状況

■ 就職活動の開始時期

1～3年生の回答が多いため、5割近くが就職活動の開始予定時期が未定であった。

■ 検討中、又は検討予定の就職先

現在就職を検討している、又は今後検討する就職先第1位は「病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）」が最も多く、その他の病院種別を含めると36%程度が病院を希望していた。

■ 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由

現在の第1希望の勤務先を選ぶ理由第1位は「業務内容・やりがい」が最も多く、次いで「給与水準」、「就職先の希望は決まっていない」であった。

■ 病院に就職しない理由

就職希望先が病院以外であると回答した薬学生の病院に就職しない理由第一位は、「給与水準」が最も多く、次いで「業務内容、やりがい」、「夜勤がある（夜勤シフトが柔軟ではない）」であった。

4. 薬剤師確保の課題

1) 病院－薬局間の勤務環境の格差

■ 低い給与水準

回答病院における常勤薬剤師の定員充足率は9割に満たず、定数に足りない状況下で薬剤師業務が実践されている。現在の業務量を前提としても薬剤師不足に悩む施設が7割以上にのぼり、今後の業務拡大等を想定した場合は8割以上の施設が必要な薬剤師数を確保できていない。

また、内定先の初年度の年収を比べると、薬局が「400～500万円」が最も多いのに比べて、病院は「300～400万円」が最も多い。内定先が病院以外である薬学生の病院に就職しない理由第一位は給与水準となっており、病院と薬局と初任給の差を小さくする取組が求められている。また、病院薬剤師の退職理由の第一位も給与水準であり、初任給のみならず、全体的な賃上げを進めて保険薬局の薬剤師との給与格差を縮めることも求められている。

■ 長い労働時間

一方で、病院の薬剤師の1カ月間労働時間を薬局の薬剤師と比較すると、常勤の場合、病院薬剤師が薬局薬剤師よりも20時間程度多い。また、内定先が病院以外である薬学生の病院に就職しない理由として、病院勤務に夜勤があることが多く挙げられている。さらに、多くの薬剤師業務の業務量は1年前に比べて減ることはほぼなく、増加している業務

も少なくない。

■ 実務実習後の病院志望の減少

上記のような勤務環境を実務実習を通じて体験することで、病院を就職先に志望しなくなる薬学生も多くみられる。

既に就職活動を終了した薬学生の4割近くが、実習（薬局実習・病院実習）の前後で就職先の希望を変えており、実習前に病院を希望していた薬学生のうち、最終的な内定先が病院のままであったのは5割程度に留まっていた。内定先が病院以外である薬学生の病院に就職しない理由として、「病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた」との回答も多くあり、病院－薬局間の勤務環境の格差が病院における薬剤師確保を困難なものにしている。

2) 病院薬剤師の働き方に関する情報不足

■ 情報の入手先が不明・内容に乏しい

5割超の薬学生が就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしていたが、どこで当該情報を入手できるのかわかりにくいことや、病院の募集案内の内容の乏しさ等から、情報入手に苦労している薬学生が一定層みられた。病院側も自院のホームページへ採用情報を掲載していない施設が2割程度存在しており、薬学生の世代では利用率が高いであろうSNSを通じた発信をしている施設は1割に満たない。

■ 採用情報の提供手段と入手手段の間のミスマッチ

薬学生が就職活動にあたり参加したプログラムや活用した求人情報等をみると、外部で開催される合同説明会、就職先が開催する個別説明会、インターンシップ等といった回答が多くみられる。

しかしながら、合同説明会へ参加している病院は3～4割程度であり、自院主催の個別説明会の実施率も2割弱に過ぎない。また、8割の病院が自院のホームページに採用情報を掲載しているが、就職先のホームページを確認している薬学生は3割程度と、病院の採用情報の提供手段と、薬学生の入手手段との間にミスマッチがみられる。

また、就職活動にあたり、6割以上の薬学生が大学内で開催される合同説明会に参加しているが、そもそも欠員募集が中心で募集時期も不定期である病院の合同説明会の開催時期は、薬局やドラッグストアの合同説明会に比べて開催時期が遅く、その分、薬学生が病院の情報に触れられる機会を遅らせている（薬学生調査では5年生の4月での開催希望が多くみられる）。

5. 薬剤師の確保策について

1) 神奈川県で実施することが効果的な確保策

■ 病院薬剤師の勤務環境の改善指導

病院は薬局に比べて薬剤師にとって厳しい勤務環境（給与水準、労働時間等）にあることが、薬学生が病院を就職先として志望しない強い理由であることから、病院薬剤師の勤務環境改善の取組は速やかに実施されるべきである。

病院においては、病院薬剤師の処遇改善を図るとともに、働きやすい環境づくりや多様な働き方等を推進する必要がある。例えば、研修受講等のキャリア形成に係る費用の援助等を行うことで専門性を高められ、その専門性を活かせるような職場環境づくり、容易に休暇取得ができる職場風土などのライフワークバランスに配慮した職場環境づくりは必須であろう。

また、県および医療勤務環境改善支援センター等の公的機関は、このような病院の自主的な取組を支援するべく、

- ・ 関連制度及び手続等に関する情報提供
- ・ 医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する情報提供
- ・ 勤務環境改善に向けた課題や取組好事例等の共有
- ・ 最新の地域の医療提供体制に係る情報提供

などを連携して行うことが求められる。

■ 他の病院等からの出向受け入れ等のマッチング

診療報酬の薬剤業務向上加算の算定施設からの薬剤師の受け入れ等、他の病院等から薬剤師の出向を受け入れて薬剤師を確保することが容易になるよう、県は薬剤業務向上加算の算定施設等の一覧を共有し、施設間の相談・依頼の橋渡し等のマッチング機能を果たすことが重要となる。

2) 薬剤師の採用にかかるウェブサイト、就職説明会等を通じた情報提供の支援

前掲の通り、採用情報の病院からの提供手段と、薬学生の入手手段の間のミスマッチが存在することから、県は病院に対してミスマッチの状況についての情報提供を行うとともに、合同説明会への積極的な参画を促し、さらに薬学生のニーズに合致した採用情報をSNS等を含む多くのチャンネルを通じて発信できるように支援する必要がある。また、薬学生が病院の採用情報へアクセスしやすいよう、各病院の採用情報につながるポータルサイトを県のホームページ上に設置することも考えられる。

病院においても、病院薬剤師の処遇の改善を早急に図るとともに、働きやすい環境づくりや多様な働き方等を推進し、その情報を薬学生に対して積極的に発信することが求められる。

また、薬剤師の確保（採用・雇用維持）のための取組のうち、病院見学や実習生の受け入れ・声かけの実施率は高く、その効果についても評価が高い。実際に薬学生に働く現場を見てもらい（体験してもらい）、病院薬剤師として働くことの具体的なイメージをもってもらうことが重要である。ただし、実務実習を通じて病院を就職先として志望しなくなる薬学生も多いことから、繰り返しになるが、病院薬剤師の勤務環境改善が前提となることは言うまでもない。

また、薬局やドラッグストアの内定時期が年々早まる中、欠員募集が多く、採用・内定時期も遅く不規則な病院との乖離が大きくなっている。病院の内定時期が保険薬局よりも半年ほど遅い傾向があることから、もともと病院志望であった薬学生も、病院からの内定取得を待てずに、早々に内定が出る薬局やドラッグストアを選択するという状況も指摘されており、病院は採用計画の早期立案、採用試験や内定の時期の前倒し等を行うことも検討すべきである。

3) 病院業務の効率化の支援（調剤機械の活用、ICT機器の活用等）

病院では、定数に足りない状況下で薬剤師業務が実践されているが、業務の負担軽減や効率化を進めることで、現在人材不足のために十分に実施できていない（負担が重くなっている）業務に余剰となった薬剤師を充てることが可能となる。

本調査で調査したシステム・機器の中では、アンプルピッカーの導入率は高く、かつ業務負担効果や定数削減効果があるとの回答も多いものであった。

また、調剤助手、薬剤助手のいずれについても4～5割程度の施設が導入しており、業務負担軽減効果があると回答した施設は9割以上にのぼった。

県は、このような、業務の効率化や負担軽減効果のある取組についての情報共有を進めるとともに、効率化効果が見込まれる機器等の導入支援や、調剤助手や薬剤助手の採用や質の向上等の支援に取り組むことも重要である。

資料編

他都道府県における薬剤師の確保策について（文献調査結果）

1) 神奈川県と同様の偏在指標を示している他自治体の取組状況について

「薬剤師偏在指標等について」（令和5年6月9日付厚生労働省医薬・生活衛生局総務課事務連絡）において示された都道府県別の薬剤師偏在指標をみると、神奈川県と同様に病院薬剤師の偏在指標が1.00未満「少数区域」、薬局薬剤師の偏在指標が1.00超「多数区域」、薬剤師全体の偏在指標が1.00超「多数区域」となっている地域は、6都府県（宮城県、東京都、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県）であった。東京都、神奈川県、大阪府は都道府県別人口順位の第1位～第3位の地域であり、福岡県、広島県、宮城県は「札仙広福」とも称される、日本地方中枢都市である仙台市（宮城県）、広島市（広島県）、福岡市（福岡県）を抱える地域である。

病院薬剤師偏在指標

全都道府県ベースの偏在指標	全都道府県別の偏在指標の平均値	全都道府県の偏在指標の合計値
0.99	7467804.8	9370489.2

薬局薬剤師偏在指標

全都道府県ベースの偏在指標	全都道府県別の偏在指標の平均値	全都道府県の偏在指標の合計値
1.08	23535351.0	21877590.9

地域別薬剤師偏在指標

全都道府県ベースの偏在指標	全都道府県別の偏在指標の平均値	全都道府県の偏在指標の合計値
0.99	31003155.8	31248086.1

都道府県・二次医療圏コード	都道府県・二次医療圏名	病院薬剤師偏在指標	開業薬剤師の勤務時間	薬剤師の偏在指標
1	北海道	0.85	385641.5	401989.7
2	青森県	0.55	59804.8	108836.6
3	岩手県	0.64	68114.1	105729.1
4	宮城県	0.79	127616.6	168545.2
5	秋田県	0.56	49455.9	89027.7
6	山形県	0.60	95738.7	92781.2
7	福島県	0.65	96778.6	149325.3
8	茨城県	0.67	142398.2	213880.4
9	栃木県	0.69	180874.4	145674.0
10	群馬県	0.74	112951.6	153068.5
11	埼玉県	0.75	350161.3	470603.6
12	千葉県	0.78	338566.1	432520.7
13	東京都	0.94	821311.7	875810.8
14	神奈川県	0.80	452421.9	567239.9
15	新潟県	0.67	120752.2	180310.7
16	富山県	0.75	67809.8	90919.3
17	石川県	0.87	79152.2	90783.8
18	福井県	0.75	47740.8	63373.6
19	山梨県	0.71	45914.0	64244.8
20	長野県	0.73	123097.8	168091.1
21	岐阜県	0.69	98108.2	142302.1
22	静岡県	0.66	179019.8	270610.1
23	愛知県	0.75	371386.3	492134.4
24	三重県	0.63	82580.9	131610.4
25	滋賀県	0.81	72606.0	89485.3
26	京都府	0.94	182012.4	192936.1
27	大阪府	0.92	582116.0	631953.5
28	兵庫県	0.99	356617.5	401123.8
29	奈良県	0.86	84889.2	99226.0
30	和歌山県	0.80	63748.9	80025.5
31	鳥取県	0.73	36127.5	49390.9
32	島根県	0.70	40168.6	57286.8
33	岡山県	0.85	131070.1	155038.0
34	広島県	0.81	182419.9	225916.9
35	山口県	0.77	94436.3	122634.6
36	徳島県	0.94	67793.5	72130.9
37	香川県	0.78	62886.3	80965.7
38	愛媛県	0.74	87864.4	119275.0
39	高知県	0.81	60930.2	74895.0
40	福岡県	0.93	266454.8	395400.9
41	佐賀県	0.69	50439.6	73312.8
42	長崎県	0.75	88730.2	118968.2
43	熊本県	0.85	132931.0	156684.6
44	大分県	0.73	77215.9	106131.9
45	宮城県	0.65	64809.7	100234.3
46	鹿児島県	0.74	114478.4	154437.4
47	沖縄県	0.91	85954.3	93793.0

都道府県・二次医療圏コード	都道府県・二次医療圏名	薬局薬剤師偏在指標	開業薬剤師の勤務時間	薬剤師の偏在指標
1	北海道	1.01	954723.1	948797.8
2	青森県	0.88	210915.6	238365.8
3	岩手県	0.97	224887.6	232780.3
4	宮城県	1.16	459394.4	395688.7
5	秋田県	0.96	189172.0	196216.9
6	山形県	0.91	197668.5	205895.6
7	福島県	0.95	323414.2	339757.5
8	茨城県	0.99	500430.7	502956.2
9	栃木県	1.04	348688.0	336661.1
10	群馬県	0.92	315961.4	345134.3
11	埼玉県	1.08	1308558.7	1209829.6
12	千葉県	1.07	1120861.3	1044579.3
13	東京都	1.42	3124766.9	2200768.2
14	神奈川県	1.25	1871356.8	1502254.6
15	新潟県	0.94	391732.7	414873.0
16	富山県	0.82	157867.0	192150.3
17	石川県	0.96	191308.4	199831.2
18	福井県	0.73	100407.3	136953.4
19	山梨県	1.01	151099.1	150009.0
20	長野県	0.95	360887.4	380460.2
21	岐阜県	0.91	323747.3	379982.9
22	静岡県	1.01	664016.8	654856.1
23	愛知県	1.06	1229135.8	1232028.2
24	三重県	0.90	280430.8	318757.7
25	滋賀県	1.03	240643.1	233988.0
26	京都府	0.95	418620.4	440930.8
27	大阪府	1.12	1687268.6	1502736.8
28	兵庫県	1.19	1143149.0	963972.3
29	奈良県	0.92	320878.6	239956.3
30	和歌山県	0.87	155419.8	178032.7
31	鳥取県	0.87	99959.9	102777.4
32	島根県	0.83	119381.6	128912.7
33	岡山県	0.97	325189.8	334638.1
34	広島県	1.19	591484.2	498667.7
35	山口県	1.04	272159.7	261327.0
36	徳島県	1.03	142025.8	138515.6
37	香川県	1.09	194886.1	178033.3
38	愛媛県	0.92	231967.5	251431.3
39	高知県	0.93	127673.5	137365.2
40	福岡県	1.17	1034782.4	881674.4
41	佐賀県	1.10	164380.9	149234.4
42	長崎県	0.93	325572.9	252169.9
43	熊本県	0.93	298183.8	320770.8
44	大分県	0.87	189676.6	212401.4
45	宮城県	0.91	182983.5	202054.0
46	鹿児島県	0.86	258307.2	301921.2
47	沖縄県	0.90	203996.2	226421.7

都道府県・二次医療圏コード	都道府県・二次医療圏名	地域別薬剤師偏在指標	開業薬剤師の勤務時間	薬剤師の偏在指標
1	北海道	0.96	1340364.6	1400787.5
2	青森県	0.78	270720.4	347202.4
3	岩手県	0.87	293101.7	338509.4
4	宮城県	1.04	587011.0	964113.9
5	秋田県	0.84	238627.5	285244.6
6	山形県	0.81	243407.2	298676.8
7	福島県	0.86	420192.8	489882.9
8	茨城県	0.90	642828.9	716836.6
9	栃木県	0.93	449562.4	48235.1
10	群馬県	0.86	428513.0	498202.8
11	埼玉県	0.99	1663720.0	1680433.2
12	千葉県	0.99	1459427.5	1477100.0
13	東京都	1.28	3946078.6	3076578.9
14	神奈川県	1.12	2323778.6	2069494.1
15	新潟県	0.86	512485.0	595183.7
16	富山県	0.80	225676.8	283069.5
17	石川県	0.93	270463.6	290615.0
18	福井県	0.74	148148.1	200327.0
19	山梨県	0.92	197010.7	214593.8
20	長野県	0.88	483985.2	548511.3
21	岐阜県	0.85	426482.9	502365.0
22	静岡県	0.81	843036.6	925466.2
23	愛知県	0.93	1600524.1	1724162.6
24	三重県	0.82	368011.7	450368.1
25	滋賀県	0.97	313248.1	323483.3
26	京都府	0.95	600632.9	633866.9
27	大阪府	1.06	2269384.6	2134690.3
28	兵庫県	1.10	1499766.4	1365096.1
29	奈良県	0.90	305767.8	339182.3
30	和歌山県	0.85	219168.7	258088.2
31	鳥取県	0.89	136081.4	152168.3
32	島根県	0.86	159550.1	186199.5
33	岡山県	0.93	456259.9	489676.1
34	広島県	1.07	773904.1	724934.6
35	山口県	0.95	366596.0	383961.6
36	徳島県	1.00	209819.3	210646.6
37	香川県	1.00	257772.4	258999.0
38	愛媛県	0.96	319831.9	370706.3
39	高知県	0.89	188605.8	212220.1
40	福岡県	1.10	1401237.2	1277074.9
41	佐賀県	0.97	214820.5	225247.2
42	長崎県	0.97	324303.2	371138.1
43	熊本県	0.90	431114.8	477455.3
44	大分県	0.83	262894.5	318593.2
45	宮城県	0.82	247793.2	302288.3
46	鹿児島県	0.82	372786.7	456338.6
47	沖縄県	0.90	288650.7	320124.7

これらの地域における薬剤師確保のための取組を整理したものが下記である。

■ 宮城県

事業区分	実施内容
薬学生対策事業	<p>県内外の薬学部の学生を対象に、県内の地域医療の現状や地域医療における薬剤師の役割について理解を深めることで、薬剤師が不足している地域への就業を考える機会を提供することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害医療就学バスツアー ・ 地域医療における薬剤師業務体験実習 ・ 薬学系大学内での県内就業促進説明会 ・ 病院内での薬剤師業務体験研修 ・ Uターン、Iターン呼びかけのためのパンフレット作成 <p>https://www.pref.miyagi.jp/documents/28071/r4byouyaku-pamphlet.pdf</p>
小中高生対策事業	<p>県内の小中高生を対象に、大学薬学部における教育の実際や薬剤師業務の紹介を行うことで、薬剤師の仕事内容やその魅力に対する理解を深め、薬学への進路選択を考える機会を提供することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未来の薬剤師セミナー・薬剤師体験会 ・ 薬学部進学の呼びかけのためのパンフレット作成 <p>https://www.pref.miyagi.jp/documents/28070/769864.pdf</p>
未就業者等対策事業	<p>子育て等により離職した薬剤師や医療機関での実務経験がない有資格者等を対象に、薬剤師への復職や医療機関への就業のための支援を行うことで、復職に対する不安の払拭や薬剤師スキルの向上を目的とする。</p> <p>《薬局での勤務に興味のある方対象》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 復職支援セミナー ・ 薬局における実務研修 <p>《病院での勤務に興味のある方対象》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院臨床薬剤業務研修 <p>https://www.pref.miyagi.jp/documents/27997/r6rinsyokensyu-annai.pdf</p>
人材育成研修事業	<p>主に薬剤師が不足している地域に就業する薬剤師を対象に、地方において高度管理医療や地域連携等に関する研修を開催することで、地方で働きながら都市部と同様に学ぶ機会を提供することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度管理医療等実務研修 ・ 地域連携医療等実務研修
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療薬剤師登録紹介事業 ・ みやぎ病院薬剤師就職サイト ・ 病院薬剤師出向・体制整備支援事業 ・ 薬学生修学資金貸付事業 ・ 薬剤師確保対策検討会

出典：宮城県「薬剤師確保対策事業」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/kakuhotaisaku.html>

■ 東京都

事業区分	実施内容
病院薬剤師の就職相談セミナー	<p>都民ニーズに応え、安全で良質な医療を持続的に提供できるよう、保健医療を担う人材の確保に取り組む。</p> <p>《直近のセミナー実績》</p> <p>日時：令和7年2月1日（土曜日）正午から午後4時00分まで</p> <p>場所：千代田区平河町二丁目7番4号 砂防会館別館内大会議室</p> <p>内容（1）病院薬剤師セミナー</p> <p>ア 講演（病院・老人保健施設から3名）</p> <p>イ パネルディスカッション</p> <p>病棟で働く先輩薬剤師が登壇し、病院勤務の実際や魅力、プライベートとの両立など、将来の病院薬剤師に向けたアドバイス</p> <p>（2）病院就職相談（24施設がブース出展）</p> <p>https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryo/2024-12-02-155211-092</p>
島しょ圏域の町村等と連携した採用活動の支援事業	<p>https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryo/r6toshophboshu</p>

出典：東京都「東京都の薬剤師確保について」

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/about/soshiki/anzen/yakumu/phkakuho>

■ 大阪府

事業区分	実施内容
薬剤師の確保	<p>薬剤師の就業状況等を把握し、関係団体や大学等と連携の下で、地域の実情に応じた病院薬剤師確保をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院薬剤師の役割や魅力をはじめ、学生等が就職の際に必要な情報をわかりやすく伝えるために、ウェブサイトなどで情報を発信する等、関係団体の取組を支援する。 ・学生や就職希望者等の意見を取り入れた効果的な取組（見学会や研修など）を継続して実施するため、関係団体や大学等との連携を充実させる。

出典：大阪府「第8次大阪府医療計画 第9章 保健医療従事者の確保と資質の向上」

<https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/61693/0900.pdf>

■ 兵庫県

事業区分	実施内容
薬剤師の確保	<p>病院薬剤師の地域偏在については、「薬剤師確保計画ガイドラインについて」に基づき、関係団体等と連携し、地域医療介護確保基金等を活用した地域偏在緩和に係る取組の導入を検討する。</p>

出典：兵庫県「兵庫県保健医療計画 【第2部】保健医療提供体制の基盤整備」

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/documents/2kibanseibi.pdf>

■ 広島県

事業区分	実施内容
病院薬剤師の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師が不足している地域の病院に対して、薬剤師が充足している基幹病院等（出向元病院）から薬剤師が出向し、人員を確保するとともに、病棟薬剤業務の充実化を図る。 ・ 将来的に薬剤師不足の懸念がある病院の薬剤師が、薬剤師が充足している基幹病院等において病棟薬剤業務に係る研修を受講するとともに、研修期間中には薬剤師が充足している基幹病院等から病棟薬剤業務を推進する代替要員の派遣を受けることにより、研修中の人員減を相殺しながら魅力ある環境づくりを行う。 ・ 更に、これらの取組は、出向元病院の協力が不可欠であり、出向させる人数にも限りがあることから、目標薬剤師数を確保するため、出向元病院数の増加も図る。
在宅医療に参加する薬局薬剤師の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師需要があるにも関わらず、人的・時間的余裕がないことを理由に在宅医療に参加できない薬局が所在する地域の薬局薬剤師に対して、積極的に県及び県薬剤師会が実施する在宅医療に関する専門的知識・技術を習得するための研修を受けるよう働きかけることにより、在宅医療に参加できる薬局薬剤師の育成を促進する。 ・ 在宅医による指示及び他職種からの提案がなく在宅医療への参加実績を有する薬局が所在しない地域に対しては、次項の研修を活用して他職種との連携及び退院時カンファレンス等への参加が可能な薬剤師を確保・育成する。
地域の病院と薬局が薬剤師業務を相互に補完し合う研修体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の病院と薬局が薬剤師業務を相互に補完し合うことを目的として、病院が薬局薬剤師の研修生を受け入れる取組を進める。 <div data-bbox="459 1211 1299 1570" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"> ◀病院のメリット▶ ▶薬局のメリット▶ </p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○ 研修生が病院薬剤師業務を補完</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>・ 注射剤の調製、化学療法患者への服薬・退院時指導 ・ カンファレンス・回診に参加 ・ 院内各職種との連携構築</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>病院 ← 研修受入れ (薬剤師) → 薬局</p> <p>← 研修後、復帰 →</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○ 研修時のつながりを活用した病院と薬局の患者入院時の持参薬管理（持参薬業務時間の短縮）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>○ 地域包括ケアシステムの一員として活躍（退院時カンファレンスへの参加促進等） ○ 薬学的管理能力の向上（処方意図の把握等）</p> </div> </div> </div>
広島大学のマッチングシステムを活用した一元的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島大学が開発する病院・学生・薬剤師を結ぶ「ヒロダイマッチングシステム (https://hirodai-p.jp/)」を活用して、各病院の魅力及び求人情報を登録し、一元的に発信することにより、個々の病院のみでは弱かった情報発信及び採用活動を強化する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中高生・大学生への地域医療に関する意識醸成 ・ 潜在薬剤師の復帰支援

出典：広島県「第8次保健医療計画 第5章 保健医療体制を支える人材の確保・育成」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/571265.pdf>

■ 福岡県

事業区分	実施内容
病院薬剤師確保のための就職（復職・転職）支援セミナーの開催	・薬学生、未就業薬剤師及び転職希望薬剤師を対象として、病院薬剤師として就職（復職・転職）する際に必要となる知識等を得るための説明会を開催する。
病院薬剤師就職・転職環境の改善	・病院薬剤師の就職・転職に特化してマッチングを行うためのシステムを構築し、中小病院等における病院薬剤師の確保を支援する。
薬剤師キャリア形成機会の確保	・就職した地域において研修等に参加する機会が減少するなど、薬剤師キャリア形成の機会損失のおそれがある場合は、資質向上に係る講習会を受講する機会を提供することで、ジェネラリストとしての薬剤師に必要な知識・技能の修得を支援する。

出典：福岡県「福岡県保健医療計画 第2章 保健医療提供体制の基本的事項」

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/219436.pdf>

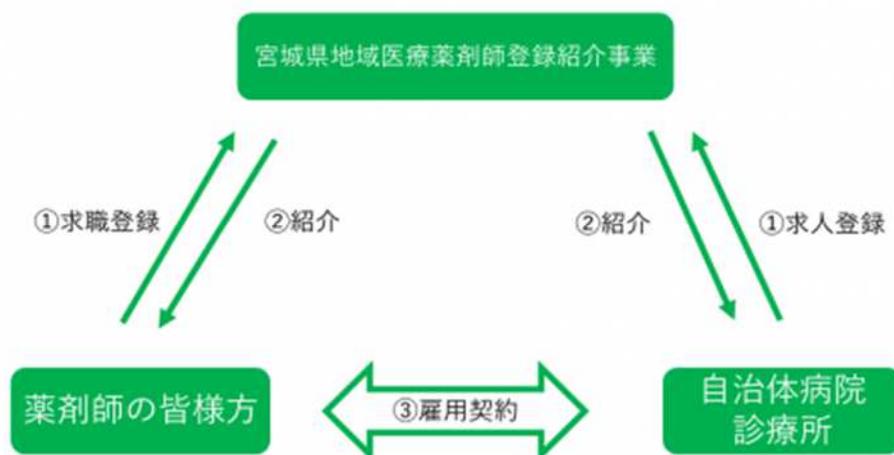
2) 他自治体が実施しているマッチングサイト等情報提供事業

前述の取組のうち、特に参考になると思われるマッチングサイト等情報提供事業について取り上げる。

- ・地域医療薬剤師登録紹介事業（宮城県）
- ・みやぎ病院薬剤師就職サイト（宮城県）
- ・病院薬剤師出向・体制整備支援事業（宮城県）
- ・ヒロダイマッチングシステム（広島県）

【宮城県】地域医療薬剤師登録紹介事業

- ・宮城県内自治体病院・診療所の求人情報を登録するとともに、全国の薬剤師の希望条件等を登録し、宮城県が無料で、病院・診療所を紹介し、勤務に至るまでのあっせんを行う事業。
対象者：宮城県内の自治体病院・診療所（仙台市を除く）での勤務を希望する薬剤師
医療機関：宮城県内の自治体病院（25 病院）・診療所（16 診療所）



出典：宮城県「地域医療薬剤師登録紹介事業について」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/tiikiroyakuzaisi.html>

【宮城県】みやぎ病院薬剤師就職サイト

- 宮城県内病院の求人情報や奨学金返済支援情報を一元的に管理し、薬学生や転職希望者等と病院のマッチングの支援と病院薬剤師の就業促進を目的とする事業（一般社団法人宮城県病院薬剤師会委託）。
- サイトの機能としては、まず「病院検索」として、病院が所在する二次医療圏による検索が可能な「簡易検索」と、【二次医療圏】【病院機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）】【薬剤部・院内薬局の業務】【診療報酬の算定状況】【認定・専門薬剤師】【奨学金制度】【教育制度】【年間予想スケジュール（薬剤師の募集状況、見学会の開催予定、インターンシップの実施予定）】による検索が可能な「詳細検索」がある。また、上記の「見学会の開催状況」「インターンシップの実施予定」「奨学金制度」から検索する機能もある。

簡易検索	詳細検索
<p>病院名、キーワード キーワードを入力してください <input type="text"/> 検索一覧 (0件)</p> <p>医療圏 <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・仙台・黒川郡) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・赤松・宮城郡) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・岩手・宮城郡) <input type="checkbox"/> 仙台・茨城県・仙台ブロック <input type="checkbox"/> 大崎・高度ブロック <input type="checkbox"/> 仙台ブロック</p>	<p>病院名、キーワード キーワードを入力してください <input type="text"/> 検索一覧 (0件)</p> <p>医療圏 <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・仙台・黒川郡) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・赤松・宮城郡) <input type="checkbox"/> 仙台ブロック (宮城・岩手・宮城郡) <input type="checkbox"/> 仙台・茨城県・仙台ブロック <input type="checkbox"/> 大崎・高度ブロック <input type="checkbox"/> 仙台ブロック</p> <p>病院の機能 <input type="checkbox"/> 高度急性期機能 <input type="checkbox"/> 急性期機能 <input type="checkbox"/> 回復期機能 <input type="checkbox"/> 慢性期機能</p> <p>薬剤部・薬局の業務 <input type="checkbox"/> 病棟薬部 <input type="checkbox"/> 薬剤管理センター <input type="checkbox"/> ポリファーマシー対策 <input type="checkbox"/> TDM (治療薬モニタリング) <input type="checkbox"/> ガン化学療法 <input type="checkbox"/> 薬剤師外来 <input type="checkbox"/> 中絶薬 <input type="checkbox"/> 重症医療 (ICU・CCU) <input type="checkbox"/> ICU (重症治療中治療室) 業務 <input type="checkbox"/> 救命救急 <input type="checkbox"/> 小児医療 <input type="checkbox"/> 精神医療 <input type="checkbox"/> 精神科医療 <input type="checkbox"/> 脳卒中ケアユニット業務 <input type="checkbox"/> 認知症ケア業務 <input type="checkbox"/> 緩和ケア外来 <input type="checkbox"/> AST (救急重症治療センター) <input type="checkbox"/> ICT (臨床情報システム) <input type="checkbox"/> NIST (検査情報システム) <input type="checkbox"/> 緩和ケアチーム <input type="checkbox"/> APS (救急重症治療センター) <input type="checkbox"/> 地域医療 <input type="checkbox"/> DRG 算定 <input type="checkbox"/> PCT 業務 <input type="checkbox"/> 無菌調剤 <input type="checkbox"/> 院内製剤 <input type="checkbox"/> 在宅医療 <input type="checkbox"/> 医療情報提供サービス <input type="checkbox"/> 病院文庫 (社内) <input type="checkbox"/> 臨床研究</p> <p>各種算定状況 <input type="checkbox"/> 療養費控除料 <input type="checkbox"/> 看護費標準算定率 <input type="checkbox"/> 高度医療向上加算 <input type="checkbox"/> 遠隔診療情報連携加算 <input type="checkbox"/> 遠隔診療加算 <input type="checkbox"/> 遠隔診療加算 <input type="checkbox"/> ガン薬物療法特加算</p> <p>認定・専門薬剤師 <input type="checkbox"/> ガン科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 精神科 <input type="checkbox"/> 呼吸器 <input type="checkbox"/> HIV科 <input type="checkbox"/> 麻酔科 <input type="checkbox"/> 腎臓科 <input type="checkbox"/> 緩和科 <input type="checkbox"/> 救急科 <input type="checkbox"/> ガン科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> 産科 <input type="checkbox"/> 精神科 <input type="checkbox"/> 妊産科 <input type="checkbox"/> HIV科 <input type="checkbox"/> NIST <input type="checkbox"/> 腎臓科 <input type="checkbox"/> 緩和科 <input type="checkbox"/> 産科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> 産科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> 産科 <input type="checkbox"/> がん科 <input type="checkbox"/> がん科</p> <p>奨学金制度 <input type="checkbox"/> 奨学金貸付制度 <input type="checkbox"/> 奨学金返済支援制度 <input type="checkbox"/> 奨学金返済支援制度 (研修医奨学金) <input type="checkbox"/> 宮城県奨学金貸付事業 (特定医療機関)</p> <p>教育制度 <input type="checkbox"/> レジデント制度: <input type="checkbox"/> 指定しない <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 教育プログラム: <input type="checkbox"/> 指定しない <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり</p> <p>年間予想スケジュール 薬剤師: <input type="checkbox"/> 指定しない <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 募集中 見学会: <input type="checkbox"/> 指定しない <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 募集中 インターンシップ: <input type="checkbox"/> 指定しない <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 募集中</p>

病院検索結果



国家公務員共済組合連合会東北公済病院

980-0803 仙台市青葉区国分町2丁目3番11号 Tel. 022-227-2211

[view more >](#)

基本情報

病床数: 385床
 薬剤師数: 18名
 非薬剤師数: 0名

募集状況

薬剤師
 見学会
 インターンシップ

病院の機能



大崎市民病院

989-6136 大崎市古川穂波3丁目8番1号 Tel. 0229-23-3311

[view more >](#)

基本情報

病床数: 500床
 薬剤師数: 32名
 非薬剤師数: 4名

募集状況

薬剤師
 見学会
 インターンシップ

病院の機能

出典：宮城県病院薬剤師会「みやぎ病院薬剤師就職サイト」

<https://miyagi-yakuzaishi.jp/>

【宮城県】 病院薬剤師出向・体制整備支援事業

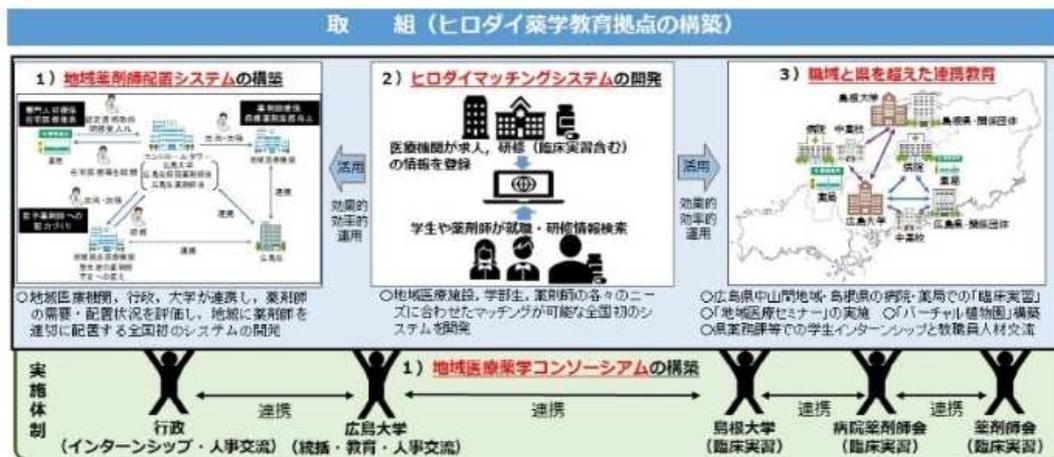
- ・薬剤師が不足する県内医療機関への薬剤師出向及び体制整備支援に要する経費について、自施設で勤務する薬剤師を出向させる医療機関に対し、地域医療介護総合確保事業補助金を交付する事業を実施。
- ・また、補助対象事業は、出向先医療機関に対し、調剤や病棟業務等の病院薬剤師業務支援のほか、地域医療に貢献できる仕組みの構築のため、次に例示するような体制整備支援を行う事業とする。
 - (1) 調剤業務支援：調剤機器の使用や非薬剤師へのタスク・シフトによる効率化に関する検討と提案
 - (2) 病棟業務支援：病床機能と算定可能な業務の評価及び病棟業務の運用フローに関する検討と提案
 - (3) チーム医療支援：チーム医療活動の推進に関する検討と提案
 - (4) 地域連携支援：質の高い医療の提供に向けた保険薬局との連携に関する検討と提案
 - (5) 薬剤師採用支援：若手薬剤師の採用促進に関する検討と提案

出典：宮城県「病院薬剤師出向・体制整備支援事業について」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/syukkou.html>

【広島県】 ヒロダイマッピングシステム

- ・広島県および島根県において中山間地域における薬剤師不足から持続的な医療提供が困難になっており、その原因として、地域へ薬剤師を配置するシステムの欠如、地域医療に対する中高生・大学生の意識の未成熟が挙げられる。そこで、文部科学省の「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」（2023年度）や、「高度医療人材養成拠点形成事業（医療環境の変化等に対応した質の高い薬剤師の養成）」（2024～2025年度）において、①地域医療連携協働体である「地域医療薬学コンソーシアム」と中山間地域の薬剤師を確保する「地域薬剤師配置システム」の構築、②医療機関と学生・薬剤師を結ぶ、全国初の「ヒロダイマッピングシステム」の開発、③中学生・高校生から大学生までをシームレスに教育し、地域医療を自らの課題として考える力を培い、U・Iターンを促進する「職域と県を超えた連携教育」を行い、中高大接続と大学・行政・医療機関・薬剤師/医師連携でシームレスに地域医療を支える「ヒロダイ薬学教育拠点」を構築する。



出典：広島大学「実施中のプロジェクト」

https://www.hiroshima-u.ac.jp/pharm/Big_Projects/Big_Projects_2023

■ 上記以外の自治体における情報発信の取組

【富山県】くすりの富山 薬学生・薬剤師応援サイト

くすりの富山
薬学生・薬剤師応援サイト

新着情報 イベント・研修 富山の薬剤師 薬剤師になるまで お問い合わせ

くすりの富山で働く

富山県で働きたい
薬学生・薬剤師を応援します

新着情報・お知らせ

2025/02/28
【富山県】令和7年度富山県職員(薬剤師)の募集について(通年募集第1回目)
行政

2025/02/10
【富山県】「未来の薬剤師発掘セミナー」の開催について
公的病院 薬局 製薬企業 行政

2024/12/10
【病院薬剤師会】富山県病院薬剤師求人情報(R6.12.5現在)
公的病院

2025/02/03
【富山県病院薬剤師会】2025富山県病院薬剤師WEB就職説明会(開催・参加申込案内)
公的病院

2024/10/17
【富山県】令和6年度富山県職員(薬剤師)採用選考試験
行政

2024/12/23
【富山県病院薬剤師会】2025富山県病院薬剤師WEB就職説明会
公的病院

公的病院

TOP > 公的病院

- 公的病院
- 製薬企業
- 薬局
- 行政

- 動画でわかる病院薬剤師
- 病院薬剤師の業務
- 富山県公的病院 一覧
- 富山県 病院薬剤師ガイドブック
- 認定・専門薬剤師について
- 富山県公的病院 薬剤師採用情報

出典：富山県「くすりの富山 薬学生・薬剤師応援サイト」

<https://kusuri-no-toyama.jp/>

令和6年度神奈川県委託事業「薬剤師確保検討調査事業」
病院における薬剤師確保に係る実態調査

ご回答方法

- ◎ 本調査は、神奈川県の薬剤師確保対策における基礎データとなりますので、御協力の程お願いいたします。
- ◎ 本調査票は、貴院の病院長、又は病院長から委任された方にご回答をお願いいたします。委任される場合、薬剤部等の実務部門と人事・総務部門とで意見調整の上、ご回答をお願いいたします。
- ◎ 回答の際は、あてはまる番号を○で囲んで下さい。○を付ける数は原則1つです。ただし、○を複数に付けていただく場合は、質問文に【複数回答】と記載しています。
- ◎ 具体的な数値等をご記入いただく部分もあります。該当がない場合には「0」とご記入下さい。分からない場合は「-」と記入して下さい。
- ◎ 調査時点は、特に断りのない限り、2024年10月末日現在の状況とします。

所在地(市町村)		二次医療圏	
施設名			

I 貴施設の概況についてお伺いします。

① 開設者*	01 国立	02 公立	03 公的	04 社会保険関係団体	05 医療法人	06 会社	
	07 その他の法人	08 個人					
<small>※国立：国、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構 公立：都道府県、市町村、地方独立行政法人 公的：日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会 社会保険関係団体：健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合 医療法人：社会医療法人は含まない その他の法人：公益法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、社会医療法人 等</small>							
② 病床数	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床		
	許可病床数	床	床	床	床	床	
	稼働病床数*	床	床	床	床	床	
<small>※稼働病床数：過去1年間に最も多くの入院患者を収容した時点で使用した病床数</small>							
③ 標榜診療科 【複数回答】	01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科	04 消化器内科	05 腎臓内科		
	06 脳神経内科	07 糖尿病内科	08 血液内科	09 皮膚科	10 アレルギー科		
	11 リウマチ科	12 感染症内科	13 小児科	14 精神科	15 心療内科		
	16 外科	17 呼吸器外科	18 心臓血管外科（循環器外科を含む）				
	19 乳腺外科	20 気管食道科	21 消化器外科	22 泌尿器科	23 肛門外科		
	24 脳神経外科	25 整形外科	26 形成外科	27 美容外科	28 眼科		
	29 耳鼻咽喉科	30 小児外科	31 産婦人科	32 産科	33 婦人科		
	34 リハビリテーション科		35 放射線科	36 麻酔科	37 病理診断科		
	38 臨床検査科	39 救急科	40 歯科	41 矯正歯科	42 小児歯科		
	43 歯科口腔外科	44 その他（					
				）			
	④ 救急医療体制	01 初期（初期救急医療体制）		02 二次（入院を擁する救急医療体制）			
		03 三次（救命救急センター）		04 体制なし			
	⑤ DPC 対応状況	01 DPC 対象病院	02 DPC 準備病院	03 いずれにも該当しない			
⑥ 医療機能 【複数回答】	01 高度急性期機能		02 急性期機能				
	03 回復期機能		04 慢性期機能				

⑦ 2024年10月末日時点で貴院が届け出ている、又は2024年10月の1カ月間に算定している診療報酬項目として該当するものを全てお選びください。【複数回答】

01 病棟薬剤業務実施加算1	02 病棟薬剤業務実施加算2
03 薬剤管理指導料1	04 薬剤管理指導料2
05 退院時薬剤情報管理指導料	06 退院時薬剤情報管理指導料・退院時薬剤情報連携加算
07 小児入院医療管理料・退院時薬剤情報管理指導連携加算	
08 外来化学療法加算1	09 外来化学療法加算2
10 外来腫瘍化学療法診療料1	11 外来腫瘍化学療法診療料2
12 外来腫瘍化学療法診療料3	13 外来腫瘍化学療法診療料・連携充実加算
14 上記に該当するものはない	

⑧ 2024年10月1カ月間における入院患者への処方箋枚数		枚
⑨ 2024年10月1カ月間における外来患者への処方箋枚数	院内（処方箋枚数）	枚
	院外（処方箋交付回数）	枚

II 薬剤師の充足状況についてお伺いします。

① 貴院の薬剤部門における2024年10月末日時点における「A. 薬剤師の定員（法定の定員ではなく貴院が定める定員をご記入ください。また、定員を定めていない場合、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数）」「B. 薬剤師数（休職を除き、派遣薬剤師を含む）」「C. レジデント・研修職員数」「D. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数」「E. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数」をご記入ください。

※1 本設問は、治験・臨床研究、医療安全管理等の業務に従事する薬剤師や管理職の薬剤師を含むものとしてご回答ください。

※2 非常勤職員の常勤換算数は「非常勤職員の1週間の貴院における勤務延時間（残業時間は除く）÷貴院において常勤職員が勤務すべき1週間の時間数（所定労働時間）」で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。該当の職種の職員はいるが、得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」とご記入ください。

なお、上記の1週間の勤務延時間については、2024年10月の任意の1週間の実績にて計算ください。

	常勤職員	非常勤職員	
		実人数	常勤換算 ^{※2}
A. 薬剤師の定員	人	人	人
B. 薬剤師数（Cを除く）	人	人	人
C. レジデント・研修職員数	人	人	人
D. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数	人	人	人
E. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数	人	人	人

② ①「B. 薬剤師数（Cを除く）」に記入された薬剤師の貴院における平均勤続年数（小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで）と、貴院における勤続年数区分別の薬剤師数（実人数：常勤、非常勤の合計）をご記入ください。

薬剤師（常勤及び非常勤）の貴院における平均勤続年数（小数点第1位まで）					年
1～3年	4～6年	7～10年	11～15年	16～20年	20年超
人	人	人	人	人	人

③ 過去5カ年度における薬剤師の募集人数（新卒・中途採用、派遣受入を含む^{※1}）、実際の採用人数（派遣受入を含む）をご記入ください。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 ^{※2}
募集人数	人	人	人	人	人
採用人数	人	人	人	人	人

※1. 2019年度に募集活動をして2020年4月から採用するいわゆる「新卒者」の募集人数は、2020年度の募集人数として計上してください（2021年度以降も同様）。

※2. 2024年度の採用人数については、2024年4月1日～11月30日までの実績をご記入ください。

④ 過去5カ年度における薬剤師の退職者数（派遣終了を含む）をご記入ください。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 [*]
退職者数	人	人	人	人	人

※ 2024年度の退職者数については、2024年4月1日～11月30日までの実績をご記入ください。

⑤ 2024年度における退職者の退職理由として該当するものを全てお選びください。【複数回答】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 01 給与水準 | 02 働き方(勤務日数や勤務時間等) |
| 03 働く場所(勤務地) | 04 スキルアップのための環境 |
| 05 評価・キャリアパスに関する制度 | 06 異なる業界でのキャリアに挑戦 |
| 07 職場の人間関係 | 08 個人的理由(結婚) |
| 09 個人的理由(出産・育児) | 10 個人的理由(介護・看護) |
| 11 業務負担の増大 | 12 経営上の都合 |
| 13 契約期間の満了 | 14 病気等の体調不良 |
| 15 その他() | 16 理由は不明 |

⑥ 現在、他病院等から薬剤師の出向※を受け入れていますか。
 ※ 薬剤業務向上加算の算定施設からの薬剤師の受け入れ等

01 はい	02 いいえ
-------	--------

《下記A・Bは⑥で「01 はい」とご回答の施設のみ》

A. 受け入れている実人数をご記入ください。

常勤職員	人
非常勤職員	人

B. 受け入れている理由として該当するものを全てお選びください。【複数回答】

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 01 自院の薬剤師数が恒常的に不足しているため | 02 急な退職等により、一時的に薬剤師が不足しているため |
| 03 自院の薬剤師業務の充実・強化のため | 04 その他() |

C. 今後、他病院等からの薬剤師出向の受け入れ予定について教えてください

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| 01 他病院等に薬剤師の出向を依頼中/依頼予定 | 02 薬剤師出向の受入をしたいと考えているが、他病院等と調整していない |
| 03 その他() | 04 受け入れる予定はない |

<Dは前問Cにて「02 薬剤師出向の受入をしたいと考えているが、他病院等と調整していない」とご回答の施設のみ>

D. 他病院等と調整していない理由として該当するものを全てお選びください。【複数回答】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 01 依頼できる病院かわからない | 02 出向に係る費用負担など経済的事情による。 |
| 03 その他() | |

⑦ 現在、薬剤師は充足しているとお考えですか。

A. 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況

01 足りている
02 やや足りない
03 全く足りない

B. 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況

01 足りている
02 やや足りない
03 全く足りない

<⑧は前問⑦Aにて「やや足りない」又は「全く足りない」とご回答の施設のみ>

⑧ 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数)

ア. 常勤	人
イ. 非常勤	人

<⑨は前問⑦Bにて「やや足りない」又は「全く足りない」とご回答の施設のみ>

⑨ 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数)

ア. 常勤	人
イ. 非常勤	人

⑩ 貴院の経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されていますか。また、薬剤師確保の方針(確保する薬剤師数や確保時期等)は一致していますか。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 01 共有しており、薬剤師確保の方針も一致している | 02 共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない |
| 03 共有していない | |

⑪ 次の取組について、貴院の薬剤部門での実施・検討状況をお選びください。	
A. PFM(Patient Flow Management)センターへの薬剤師の配置 ※ PFM センターは、患者サポートセンター、入退院センター等、様々な名称があります。	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
B. 24 時間対応【夜勤による対応】	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
C. 救急外来業務	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
D. 手術室業務	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
E. 病棟薬剤業務【診療報酬で加算対象である病棟の薬剤業務】	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
F. 病棟薬剤業務【診療報酬で加算対象ではない病棟の薬剤業務】	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
G. 栄養サポートチーム (NST) の活動	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
H. 抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の活動	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
I. ポリファーマシー対策活動 (地域の薬局との連携による取組も含む)	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
J. 薬局からの服薬情報提供書 (トレーシングレポート) への返信等による薬薬連携の推進	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
K. 外来化学療法 (外来化学療法室への薬剤師の配置、外来化学療法担当者の選任等)	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
L. 薬剤師外来	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
M. 在宅業務	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま

	03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
N. 治療薬物モニタリング(TDM)	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
O. 医薬品情報管理(DI)(DI室の設置、DI担当者の選任等)	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
P. 医療安全管理部門業務	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし
Q. 上記の他、薬剤師が確保できれば実施したい業務がありましたら、具体的にご記入ください。	

Ⅲ 薬剤師確保の取組状況についてお伺いします。

① 2022～2024年度の間にご利用したことのある求人方法をお選びください。【複数回答】						
01 自院のホームページへの掲載		02 SNSでの発信				
03 大学主催の合同説明会		04 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会				
05 貴院のみの個別説明会		06 インターンシップ				
07 OB・OG訪問の受け入れ		08 大学への求人情報の通知				
09 日本病院薬剤師会への求人情報の通知		10 都道府県病院薬剤師会への求人情報の通知				
11 民間の求人サイト・雑誌		12 人材派遣会社				
13 地域の薬剤師会からの非常勤職員の募集		14 民間の産休・育休代替薬剤師派遣サービスの利用				
15 その他()		16 特になし				
② どのような方法で薬剤師の募集を行うと、問合せや応募につながる人が多いですか。該当する求人方法を、新卒者採用と中途採用のそれぞれについて、①の選択肢から上位3つまでお選びください。						
新卒者採用	1位		2位		3位	
中途採用	1位		2位		3位	
③ 薬剤師の確保(採用・雇用維持)のために、2022～2024年度の間どのような取組を行いましたか。また、その取組効果はいかがでしたか。						
		実施の有無		効果の有無		
A. 初任給の引き上げ		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
B. 採用時の年齢制限の引き上げ(撤廃を含む)		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
C. 奨学金の返還助成制度(貸与を含む)の実施		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
D. 研修受講費用の補助等の受講支援		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
E. 職員寮・職員住宅の確保		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
F. 勤務条件(勤務時間や勤務時間帯等)の柔軟化		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
G. 院内保育所の設置		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
H. 病院見学の実施		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
I. 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
J. 実習生の受け入れ・声かけ		01有 02無		01有 02無 03どちらともいえない		
K. 上記以外の取組で、薬剤師の確保に効果のあった取組があれば具体的にご記入ください。						

④ 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて、貴法人以外によるどのような取組が必要と考えますか。【○は3つまで】
01 薬学部に進学する学生を増やすための取組（高等学校への働き掛け等）
02 薬学部進学者への経済的支援（奨学金制度）
03 都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定
04 薬学生の都道府県内就職の促進（実習の受け入れ支援、リクルート活動、インターンシップの充実等）
05 復職支援の充実
06 薬剤師の斡旋、紹介、派遣実習の受け入れ支援
07 薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組
08 その他（

IV 業務の効率化支援の状況についてお伺いします。

① 貴院において、薬剤師の業務の効率化支援のため導入しているシステム・機器の有無についてご回答ください。また、その導入による効果（薬剤師の業務負荷軽減、薬剤師の定数削減（実際の定数減の人数））に係る効果はいかがでしたか。
 なお、定数削減の人数については、システム・機器の導入時に定数削減効果を想定されていた場合に、その評価として実際の削減人数をご記入ください。

	導入の有無	(導入が「有」の場合)効果の有無	
		業務負荷軽減	定数削減
A. 電子薬歴システム	有・無	有・無	有（ 人減）・無
B. 自動錠剤分包機	有・無	有・無	有（ 人減）・無
C. 全自動調剤 PTP シート払出装置	有・無	有・無	有（ 人減）・無
D. アンブルピッカー	有・無	有・無	有（ 人減）・無
E. 注射返品薬自動仕分け装置	有・無	有・無	有（ 人減）・無
F. 錠剤返品薬自動仕分け装置	有・無	有・無	有（ 人減）・無
G. 水剤分注装置	有・無	有・無	有（ 人減）・無
H. 画像監査システム	有・無	有・無	有（ 人減）・無
I. 散剤調剤ロボット	有・無	有・無	有（ 人減）・無
J. リアルタイム薬品管理装置	有・無	有・無	有（ 人減）・無
K. 抗がん剤混合調製ロボット	有・無	有・無	有（ 人減）・無
L. 注射薬混注監査システム	有・無	有・無	有（ 人減）・無
M. 最終監査システム（画像・バーコードで薬品の正否を確認）	有・無	有・無	有（ 人減）・無
N. 注射薬払出システムの導入	有・無	有・無	有（ 人減）・無
O. 医薬品自動発注システムの導入	有・無	有・無	有（ 人減）・無
P. 在庫管理システムの導入	有・無	有・無	有（ 人減）・無
Q. 薬剤師と患者とのコミュニケーション円滑化のためのツール導入	有・無	有・無	有（ 人減）・無
R. 上記以外のシステム・機器の導入により、薬剤師の業務負荷軽減に効果のあった取組があれば具体的にご記入ください。			

--

② 貴院では、薬剤師の業務の効率化支援のために調剤助手や薬剤助手（薬剤師事務補助）がいますか。いる場合はその導入による効果（薬剤師の業務負荷軽減、薬剤師の定数削減（実際の定数減の人数））に係る効果はいかがでしたか。
 ※調剤助手と薬剤助手の両方を兼ねる場合は、主たる業務で区別してください。

	助手の有無	効果の有無	
		業務負荷軽減	定数削減
A. 調剤助手の活用	有・無	有・無	有（ 人減）・無

B. 薬剤助手の活用	有・無	有・無	有（ 人減）・無
------------	-----	-----	----------

V 最後に、薬剤師の勤務状況についてお伺いします。

① 2024年10月1カ月間に貴院で勤務した全ての薬剤師（休職中の者を除き、派遣薬剤師、1カ月の途中に入職した者、退職した者を含む）を対象として、2024年10月31日（退職した者については退職時点）における「ア.勤務形態」「イ.性別」「ウ.年齢階級」、10月1カ月間の「エ.実労働時間」をご回答ください。

	ア. 勤務形態 (10月31日時点)	イ. 性別 (10月31日時点)	ウ. 年齢階級 (10月31日時点)	エ. 実労働時間 (10月1カ月間)
	※下記のうちから1つを選択 1. 常勤 2. 非常勤	※下記のうちから1つを選択 1. 男性 2. 女性	※下記のうちから1つを選択 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上	※小数点第一位を四捨五入して 整数でご回答ください。
01	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
02	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
03	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
04	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
05	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
06	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
07	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
08	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
09	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
10	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
11	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
12	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
13	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
14	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
15	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
16	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
17	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
18	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
19	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
20	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
21	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
22	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
23	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
24	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
25	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
26	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
27	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
28	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
29	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
30	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
31	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
32	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
33	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
34	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
35	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
36	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
37	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
38	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
39	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
40	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間

※欄が足りない場合は、本ページをコピーいただくか、同じ様式の表を作成いただき、追加していただけますと幸いです。

② 薬剤師の業務について、1年前と比べてどのように変わりましたか。【○はそれぞれ1つ】					
	とても増えた	増えた	変化はない	減った	とても減った
A. 薬剤師による入院時における持参薬の確認	01	02	03	04	05
B. 薬剤師から医師への情報提供	01	02	03	04	05
C. 薬剤師の病棟内のカンファレンス・回診への参加回数	01	02	03	04	05
D. 医師から薬剤師への相談回数	01	02	03	04	05
E. 看護職員から薬剤師への相談回数	01	02	03	04	05
F. 薬剤師による処方提案の件数	01	02	03	04	05
G. 薬剤師による臨床検査（肝・腎機能、電解質・血中薬物濃度モニタリングなど）の提案の件数	01	02	03	04	05
H. 薬剤師の関与による副作用・相互作用等回避の件数	01	02	03	04	05
I. 薬剤師の関与による副作用報告の件数	01	02	03	04	05
J. 薬剤師による医薬品の流量又は投与量等の計算・確認回数	01	02	03	04	05
K. 医薬品リスク管理計画（RMP：Risk Management Plan）に関する情報等を活用した医薬品安全管理に関する業務	01	02	03	04	05
L. 薬剤総合評価調整加算の件数（算定できない病棟の場合は同様の業務の実施回数）	01	02	03	04	05
M. 退院時薬剤情報管理指導料の件数（算定できない病棟の場合は同様の業務の実施回数）	01	02	03	04	05
N. 医薬品情報室での情報収集・管理	01	02	03	04	05

調査は以上となります。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

1月31日(金)までに同封の返信用封筒にてご提出くださいますようお願い申し上げます。

II 薬剤師の充足状況についてお伺いします。

① 貴局の薬剤部門における 2024 年 10 月末日時点における「A. 薬剤師の定員（法定の定員ではなく貴局が定める定員をご記入ください。また、定員を定めていない場合、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数）」「B. 薬剤師数（休職を除き、派遣薬剤師を含む）」「C. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数」「D. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数」をご記入ください。

※ 非常勤職員の常勤換算数は「非常勤職員の 1 週間の貴局における勤務延時間(残業時間は除く)÷貴局において常勤職員が勤務すべき 1 週間の時間数(所定労働時間)」で計算し、小数点以下第 2 位を四捨五入して小数点以下第 1 位まで計上してください。該当の職種の職員はいるが、得られた結果が 0.1 に満たない場合は、「0.1」とご記入ください。

なお、上記の 1 週間の勤務延時間については、2024 年 10 月の任意の 1 週間の実績にて計算ください。

	常 勤	非常勤	
		実 人 数	常勤換算※
A. 薬剤師の定員	人	人	人
B. 薬剤師数 (C を除く)	人	人	人
C. 調剤補助をする薬剤師以外の職員数	人	人	人
D. 調剤補助をしない薬剤師以外の職員数	人	人	人

② ①で記入された薬剤師の貴局における平均勤続年数（小数点以下第 2 位を四捨五入して小数点以下第 1 位まで）と、貴局における勤続年数区分別の薬剤師数（実人数：常勤、非常勤の合計）をご記入ください。

薬剤師（常勤及び非常勤）の貴局における平均勤続年数（小数点第 1 位まで）					年
1～3 年	4～6 年	7～10 年	11～15 年	16～20 年	20 年超
人	人	人	人	人	人

③ 過去 5 カ年度における薬剤師の採用人数（新卒・中途採用、派遣受入を含む）、退職者数（派遣修了者を含む）、異動による増員・減員数、復職・休職による増員・減員数をご記入ください。

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度※
採用者数※	人	人	人	人	人
退職者数	人	人	人	人	人
異動による増員	人	人	人	人	人
異動による減員	人	人	人	人	人
復職による増員	人	人	人	人	人
休職による減員	人	人	人	人	人

※ 採用者数については、例えば 2020 年度の欄であれば、2019 年度に採用活動をして 2020 年 4 月から採用した人員(新卒等)を含めてご記入ください。また、2024 年度の採用人数については、2024 年 4 月 1 日～11 月 30 日までの実績をご記入ください。

④ 2024 年度における退職者の退職理由として該当するものを全てお選びください。【複数回答】

01 給与水準	02 働き方(勤務日数や勤務時間等)
03 働く場所(勤務地)	04 スキルアップのための環境
05 評価・キャリアパスに関する制度	06 異なる業界でのキャリアに挑戦
07 職場の人間関係	08 個人的理由(結婚)
09 個人的理由(出産・育児)	10 個人的理由(介護・看護)
11 業務負担の増大	12 経営上の都合
13 契約期間の満了	14 病気等の体調不良
15 その他()	16 理由は不明

⑤ 現在、薬剤師は充足しているとお考えですか。

A. 現在の業務量を前提とした場合の薬剤師の充足状況	01 足りている 02 やや足りない 03 全く足りない
B. 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合の薬剤師の充足状況	01 足りている 02 やや足りない 03 全く足りない

<⑥は前問⑤Aにて「やや足りない」又は「全く足りない」とご回答の施設のみ>		
⑥ 現在の業務量を前提とした場合に必要と考える薬剤師数の総数(実人数)	ア. 常 勤	人
	イ. 非常勤	人
<⑦は前問⑤Bにて「やや足りない」又は「全く足りない」とご回答の施設のみ>		
⑦ 需要があるため今後業務を拡大したい場合や、現在は薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後実施することを想定した場合に必要なと考える薬剤師数の総数(実人数)	ア. 常 勤	人
	イ. 非常勤	人
⑧ 貴局の経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されていますか。また、薬剤師確保の方針（確保する薬剤師数や確保時期等）は一致していますか。		
01 共有しており、薬剤師確保の方針も一致している 02 共有しているが、薬剤師確保の方針は一致していない 03 共有していない		
⑨ 次の取組について、貴局での実施・検討状況をお選びください。		
A. 24 時間対応	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
B. フォローアップ	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
C. 在宅対応	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
D. 健康サポート機能	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
E. 高度薬学管理機能	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
F. 地域での薬薬連携	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
G. 要指導医薬品の取扱い	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
H. 一般用医薬品の取扱い	01 実施しており、(薬剤師が確保できれば)拡大して実施 02 実施しているが、(薬剤師が確保できても)現状維持のまま 03 実施していないが、(薬剤師が確保できれば)実施したい 04 実施しておらず、(薬剤師が確保できても)実施予定なし	
I. 上記の他、薬剤師が確保できれば実施したい業務がありましたら、具体的にご記入ください。		

Ⅲ 薬剤師確保の取組状況についてお伺いします。

① 2022～2024 年度の間にご利用したことのある求人方法をお選びください。【複数回答】

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 01 貴社のホームページへの掲載 | 02 貴社の SNS での発信 |
| 03 大学主催の合同説明会 | 04 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会 |
| 05 貴社だけの個別説明会 | 06 インターンシップ |
| 07 OB・OG 訪問の受け入れ | 08 大学への求人情報の通知 |
| 09 職能・業界団体への求人情報の通知 | 10 民間の求人サイト・雑誌 |
| 11 人材派遣会社 | 12 その他() |
| 13 特になし | |

② どのような方法で薬剤師の募集を行うと、問合せや応募につながる人が多いですか。該当する求人方法を、新卒者採用と中途採用のそれぞれについて、①の選択肢から上位3つまでお選びください。

新卒者採用	1位		2位		3位	
中途採用	1位		2位		3位	

③ 薬剤師の確保（採用・雇用維持）のために、2022～2024 年度の間どのような取組を行いましたか。また、その取組効果はいかがでしたか。

	実施の有無	効果の有無
A. 初任給の引き上げ	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
B. 採用時の年齢制限の引き上げ（撤廃を含む）	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
C. 奨学金の返還助成制度（貸与を含む）の実施	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
D. 研修受講費用の補助等の受講支援	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
E. 職員寮・職員住宅の確保	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
F. 勤務条件（勤務時間や勤務時間帯等）の柔軟化	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
G. 薬局内保育所の設置	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
H. 薬局見学の実施	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
I. 多様なキャリアパスを可能にする人事制度の実施	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない
J. 実習生の受け入れ・声かけ	01 有 02 無	01 有 02 無 03 どちらともいえない

K. 上記以外の取組で、薬剤師の確保に効果のあった取組があれば具体的にご記入ください。

④ 薬剤師不足の解消（緩和）に向けて、貴法人以外によるどのような取組が必要と考えますか。【〇は3つまで】

- | |
|---|
| 01 薬学部に進学する学生を増やすための取組（高等学校への働き掛け等） |
| 02 薬学部進学者への経済的支援（奨学金制度） |
| 03 都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定 |
| 04 薬学生の都道府県内就職の促進（実習の受け入れ支援、リクルート活動、インターンシップの充実等） |
| 05 復職支援の充実 |
| 06 薬剤師の斡旋、紹介、派遣実習の受け入れ支援 |
| 07 薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組 |
| 08 その他() |

IV 最後に、薬剤師の勤務状況についてお伺いします。

① 2024年10月1カ月間に貴局で勤務した全ての薬剤師（休職中の者を除き、派遣薬剤師、1カ月の途中に入職した者、退職した者を含む）を対象として、2024年10月31日（退職した者については退職時点）における「ア.勤務形態」「イ.性別」「ウ.年齢階級」、10月1カ月間の「エ.実労働時間」をご回答ください。

	ア.勤務形態 (10月31日時点)	イ.性別 (10月31日時点)	ウ.年齢階級 (10月31日時点)	エ.実労働時間 (10月1カ月間)
	※下記のうちから1つを選択 1. 常勤 2. 非常勤	※下記のうちから1つを選択 1. 男性 2. 女性	※下記のうちから1つを選択 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上	※小数点第一位を四捨五入して 整数でご回答ください。
01	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
02	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
03	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
04	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
05	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
06	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
07	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
08	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
09	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
10	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
11	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
12	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
13	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
14	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
15	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
16	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
17	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
18	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
19	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
20	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
21	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
22	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
23	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
24	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
25	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
26	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
27	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
28	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
29	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
30	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
31	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
32	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
33	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
34	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
35	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
36	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
37	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
38	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
39	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間
40	1・2	1・2	1・2・3・4・5・6	時間

※欄が足りない場合は、同じ様式の表を作成いただき、追加していただけますと幸いです。

② 下記の「A. 全ての処方箋にかかる調剤、服薬指導等にかかる労働時間」「B. 全てのフォローアップにかかる労働時間」「C. 全ての在宅業務にかかる労働時間」「D. 管理業務等、A～C以外の全ての業務に係る労働時間」について、貴局で薬剤師が不足している場合、どのような方針で対応していますか。A～Dのそれぞれについて、最も当てはまるものを1つお選びください。

選択肢

- 01 1業務当たりの対応時間は減らさず、労働時間を増やして対応している
- 02 労働時間は増やさず、1業務当たりの対応時間を減らして対応している
- 03 1業務当たりの対応時間を減らさず、労働時間は増やさず、業務量自体を減らして対応する
- 04 上記 01～03 をその時の状況に応じて対応する
- 05 薬剤師は不足していない

A. 全ての処方箋にかかる調剤、服薬指導等にかかる労働時間	01・02・03・04・05
B. 全てのフォローアップにかかる労働時間	01・02・03・04・05
C. 全ての在宅業務にかかる労働時間	01・02・03・04・05
D. 管理業務等、A～C以外の全ての業務に係る労働時間	01・02・03・04・05

調査は以上となります。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

1月31日(金)までに調査専用サイトにてアップロードしてください。

II 就職活動の状況についてお伺いします。

① 現在、就職活動を行っていますか。	01 既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）
	02 就職活動中（内定の有無は問わない）
	03 まだ就職活動をしていない

A. 「01 既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」にお尋ねします。

<②～④は①で「01 既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」と回答された方のみ>

② いつから就職活動を開始しましたか。 ※就職活動の開始時期とは、就職先の検討を目的として、希望する業界や職種等について情報収集を始めた時期を指します。			
01 4年生前期	02 4年生後期	03 5年生前期	04 5年生後期
05 6年生前期	06 6年生後期	07 その他（ ）	
③ 内定時期をお選びください。			
01 4年生前期	02 4年生後期	03 5年生前期	04 5年生後期
05 6年生前期	06 6年生後期	07 その他（ ）	
④ 就職・進路決定済みの内定先をお選びください。			
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）		
03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	04 保険薬局（全国で展開）		
05 保険薬局（地方で展開）	06 保険薬局（小規模、個人薬局等）		
07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）		
09 卸売業界	10 製薬企業		
11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	12 行政機関		
13 大学院進学	14 その他（ ）		
⑤ 内定先の勤務地が所在する都道府県名をご記入ください。（その他・不明あり）			
《⑥・⑦は④で「01」～「03」の「病院」と回答された方のみ》			
⑥ 内定した病院は、あなたの実務実習先でしたか。			
01 実習先である	02 実習先ではない		
⑦ 内定した病院の医療機能※をわかる範囲でお選びください。【複数回答】			
01 高度急性期	02 急性期	03 回復期	
04 慢性期	05 その他	06 不明	
※ 高度急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能 回復期：急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能） 慢性期：長期にわたり療養が必要な患者（長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等）を入院させる機能			
《⑧は④で「04」～「07」の「保険薬局」又は「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」と回答された方のみ》			
⑧ 内定した保険薬局等は、あなたの実務実習先でしたか。			
01 実習先である	02 実習先ではない		
⑨ 実習（薬局実習・病院実習）の前後で、就職先の希望が変わりましたか。			
01 変わった	02 変わらなかった		

《⑩は⑨で「01 変わった」と回答された方のみ》

⑩ 実習（薬局実習・病院実習）前に、最も希望していた就職先をお選びください。

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| 01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む） | 02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む） |
| 03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む） | 04 保険薬局（全国で展開） |
| 05 保険薬局（地方で展開） | 06 保険薬局（小規模、個人薬局等） |
| 07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり） | 08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし） |
| 09 卸売業界 | 10 製薬企業 |
| 11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界 | 12 行政機関 |
| 13 大学院進学 | 14 その他（ |
| 15 決めていなかった | ） |

⑪ 勤務先を決定するにあたり、決め手となった要因（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。また、「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。

選 択 肢

- | | | |
|----------------------|---------------------------|---------------------|
| 01 会社規模・ネームバリュー | 02 給与水準 | 03 昇給制度や給与カーブ |
| 04 福利厚生 | 05 勤務予定地 | 06 奨学金・返済支援制度 |
| 07 業務内容・やりがい | 08 キャリアパス | 09 研修等スキルアップのための制度 |
| 10 研究・学習環境 | 11 勤務時間の長さ | 12 勤務時間の柔軟さ |
| 13 夜勤がない(又は夜勤シフトが柔軟) | 14 勤務地の異動がない | 15 育休等の休業・休暇制度 |
| 16 離職率 | 17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション | 18 採用活動を実施している期間・時期 |
| 19 実務実習の実施・受入やその内容 | 20 応募時に併願ができたこと | 21 その他 |

第1位

第2位

第3位

「21 その他」
の具体的な内容

⑫ 就職活動にあたり、参加したプログラムや活用した求人情報等をお選びください。【複数回答】

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 外部で開催される合同説明会 | 02 大学内で開催される合同説明会 |
| 03 就職先が開催する個別説明会 | 04 インターンシップ |
| 05 OB・OG 訪問 | 06 大学の就職相談 |
| 07 大学で開催されたキャリアに関する講演・講座 | 08 大学で公開された求人情報 |
| 09 日本病院薬剤師会等で公開された求人情報 | 10 民間の就職支援サイト等で公開された求人情報 |
| 11 就職先のホームページでの求人情報 | |
| 12 その他（ | ） 13 どれも参加・活用していない |

⑬ 内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等をお選びください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 外部で開催される合同説明会 | 02 大学内で開催される合同説明会 |
| 03 就職先が開催する個別説明会 | 04 インターンシップ |
| 05 OB・OG 訪問 | 06 大学の就職相談 |
| 07 大学で開催されたキャリアに関する講演・講座 | 08 大学で公開された求人情報 |
| 09 日本病院薬剤師会等で公開された求人情報 | 10 民間の就職支援サイト等で公開された求人情報 |
| 11 就職先のホームページでの求人情報 | |
| 12 実務実習 | 13 その他（ |
| | ） |

⑭ 内定先の年収（就職初年度）のおおよその金額をお選びください。

01 300万円未満	02 300～400万円	03 400～500万円
04 500～600万円	05 600～700万円	06 700～800万円
07 800～900万円	08 900～1000万円	09 1000万円以上
10 分からない		

⑮ 薬剤師の勤務先として病院－薬局間で偏在（病院薬剤師が不足していること）があることをご存知ですか。

01 よく知っている	02 まあ知っている	03 あまり知らない	04 全く知らない
------------	------------	------------	-----------

《⑯は④で「01」～「03」の病院以外を回答された方（「04」～「14」を選択した方）のみ》

⑯ 病院に就職しない理由（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。
また、「17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション」や「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。

選 択 肢

- 01 そもそも病院の就職に関する情報に触れる機会が無かった(少なかった)
- 02 病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた
- 03 給与水準
- 04 昇給制度や給与カーブ
- 05 福利厚生
- 06 勤務予定地
- 07 奨学金・返済支援制度
- 08 業務内容・やりがい
- 09 キャリアパス
- 10 研修等スキルアップのための制度
- 11 研究・学習環境
- 12 勤務時間の長さ
- 13 勤務時間の柔軟さ
- 14 夜勤がある(夜勤シフトが柔軟ではない)
- 15 勤務地の異動がある
- 16 育休等の休業・休暇制度
- 17 離職率
- 18 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション
- 19 採用活動を実施している期間・時期
- 20 応募時に併願ができないこと
- 21 その他

第1位	第2位	第3位
「18 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション」の具体的内容		
「21 その他」の具体的内容		

⑰以降は病院薬剤師の就職情報についてお聞きします。

⑰ 就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか。

01 はい	02 いいえ
-------	--------

《⑱～㉑は、「01 はい」と回答された方のみ》

⑱-1 就職活動において、病院薬剤師に関する情報を入手できましたか。

01 できた	02 概ねできた	03 あまりできなかった	04 ほとんどできなかった
--------	----------	--------------	---------------

《⑱-2 は、⑱-1 で「03 あまりできなかった」「04 ほとんどできなかった」と回答された方のみ》

⑱-2 その理由として該当するものをお選びください。

- 01 入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった
- 02 病院の募集案内等を見たが、情報が無かった
- 03 その他 ()

⑱ 病院薬剤師の就職情報について、あなたが入手したかった情報で、入手できなかった・入手しづらかった内容をお選びください。【複数回答】

- | | | |
|-------------------------|--------------------|--------------|
| 01 給与水準 | 02 昇給制度や給与カーブ | 03 福利厚生 |
| 04 勤務予定地 | 05 奨学金・返済支援制度 | 06 業務内容・やりがい |
| 07 キャリアパス | 08 研修等スキルアップのための制度 | 09 研究・学習環境 |
| 10 勤務時間の長さ | 11 勤務時間の柔軟さ | 12 夜勤の有無や条件 |
| 13 勤務地の異動の有無 | 14 育休等の休業・休暇制度 | 15 離職率 |
| 16 実務実習の実施・受入やその内容 | 17 応募時に併願ができること | 18 その他 () |
| 19 入手できない・入手しづらい情報はなかった | | |

⑲ 就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思いますか。

※実際に就職説明会に参加された場合でも、あらためて希望する時期についてご記入ください。

01 () 年生の () 月頃

02 特に説明を受けたいとは思わない・わからない

⑳ 就職活動を振り返ってみて、病院薬剤師の就職説明会について、次の開催方法のうち、どれに参加したいと思いますか。【複数回答】

※実際に就職説明会に参加された場合でも、あらためて希望する開催方法をお選びください。

01 大学主催の説明会

02 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）

03 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web 開催）

04 特に参加したいと思わない

II①で「01 既に就職活動を終了した（内定先に就職・進路決定済み）」と回答された方については、調査は以上となります。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

B. 「02 就職活動中（内定の有無は問わない）」にお尋ねします。

<②～④は①で「02 就職活動中(内定の有無は問わない)」と回答された方のみ>

② いつから就職活動を開始しましたか。 ※就職活動の開始時期とは、就職先の検討を目的として、希望する業界や職種等について情報収集を始めた時期を指します。					
01 4年生前期	02 4年生後期	04 5年生前期	05 5年生後期		
06 6年生前期	07 6年生後期	08 その他 ()			
③ 現在就職を検討している、又は今後検討する就職先の第1～第3希望を下記の選択肢からお選びください。また、「14 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。					
選 択 肢					
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）		02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）			
03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）		04 保険薬局（全国で展開）			
05 保険薬局（地方で展開）		06 保険薬局（小規模、個人薬局等）			
07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）		08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）			
09 卸売業界		10 製薬企業			
11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界		12 行政機関			
13 大学院進学		14 その他			
第1希望		第2希望		第3希望	
「14その他」の具体的な内容					
④ 現在までに内定は得られていますか。					
01 はい		02 いいえ			
《⑤～⑦は④で「01 はい」と回答された方のみ》					
⑤ 内定時期を選びください。【複数回答】					
01 5年生前期	02 5年生後期	03 6年生前期	04 6年生後期	05 その他 ()	
⑥ 内定先をお選びください。【複数回答】					
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）		02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）			
03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）		04 保険薬局（全国で展開）			
05 保険薬局（地方で展開）		06 保険薬局（小規模、個人薬局等）			
07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）		08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）			
09 卸売業界		10 製薬企業			
11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界		12 行政機関			
13 大学院進学		14 その他 ()			
⑦ 内定先の勤務地が所在する都道府県名をご記入ください。【複数回答】					その他・不明

《⑳・㉑は㉒で「01」～「03」の「病院」と回答された方のみ》					
㉒ 内定した病院は、あなたの実務実習先でしたか。					
01 実習先である（実習中を含む）		02 実習先ではない		03 まだ実務実習をしていない	
㉑ 内定した病院の医療機能*をわかる範囲でお選びください。【複数回答】					
01 高度急性期		02 急性期		03 回復期	
04 慢性期		05 その他		06 不明	
※ 高度急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能 回復期：急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能） 慢性期：長期にわたり療養が必要な患者（長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等）を入院させる機能					
《㉓は㉒で「04」～「07」の「保険薬局」又は「ドラッグストア（併設の保険薬局あり）」と回答された方のみ》					
㉓ 内定した保険薬局は、あなたの実務実習先でしたか。					
01 実習先である（実習中を含む）		02 実習先ではない		03 まだ実務実習をしていない	
㉔ 実習（薬局実習・病院実習）の前後で、就職先の希望が変わりましたか。					
01 変わった		02 変わらなかった		03 まだ実務実習をしていない	
《㉕は㉔で「01 変わった」と回答された方のみ》					
㉕ 実習（薬局実習・病院実習）前に、最も希望していた就職先をお選びください。					
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）		02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）			
03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）		04 保険薬局（全国で展開）			
05 保険薬局（地方で展開）		06 保険薬局（小規模、個人薬局等）			
07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）		08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）			
09 卸売業界		10 製薬企業			
11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界		12 行政機関			
13 大学院進学		14 その他（		）	
15 決めていなかった					
㉖ 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。また、「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。					
選択肢					
01 会社規模・ネームバリュー		02 給与水準		03 昇給制度や給与カーブ	
04 福利厚生		05 勤務予定地		06 奨学金・返済支援制度	
07 業務内容・やりがい		08 キャリアパス		09 研修等スキルアップのための制度	
10 研究・学習環境		11 勤務時間の長さ		12 勤務時間の柔軟さ	
13 夜勤がないこと（又はシフトが柔軟）		14 勤務地の異動がないこと		15 育休等の休業・休暇制度	
16 離職率		17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション		18 採用活動を実施している期間・時期	
19 実務実習の実施・受入やその内容		20 応募時に併願ができること		21 その他	
第1位		第2位		第3位	
「21 その他」の具体的な内容					

⑳ 就職活動にあたり、参加したプログラムや活用した求人情報等をお選びください。【複数回答】

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 外部で開催される合同説明会 | 02 大学内で開催される合同説明会 |
| 03 就職先が開催する個別説明会 | 04 インターンシップ |
| 05 OB・OG 訪問 | 06 大学の就職相談 |
| 07 大学で開催されたキャリアに関する講演・講座 | 08 大学で公開された求人情報 |
| 09 日本病院薬剤師会等で公開された求人情報 | 10 民間の就職支援サイト等で公開された求人情報 |
| 11 就職先のホームページでの求人情報 | |
| 12 その他 () | 13 どれも参加・活用していない |

㉑ 就職希望先や内定先を初めて知るきっかけとなったプログラムや求人情報等をお選びください。【複数回答】

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 外部で開催される合同説明会 | 02 大学内で開催される合同説明会 |
| 03 就職先が開催する個別説明会 | 04 インターンシップ |
| 05 OB・OG 訪問 | 06 大学の就職相談 |
| 07 大学で開催されたキャリアに関する講演・講座 | 08 大学で公開された求人情報 |
| 09 日本病院薬剤師会等で公開された求人情報 | 10 民間の就職支援サイト等で公開された求人情報 |
| 11 就職先のホームページでの求人情報 | |
| 12 実務実習 | 13 その他 () |

㉒ 薬剤師の勤務先として病院－薬局間で偏在（病院薬剤師が不足していること）があることをご存知ですか。

- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 01 よく知っている | 02 まあ知っている | 03 あまり知らない | 04 全く知らない |
|------------|------------|------------|-----------|

《㉑は㉒で「01」～「03」の病院以外を回答された方（「04」～「14」を選択した方）のみ》

㉓ 病院に就職しない理由（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。

また、「17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション」や「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。

選 択 肢

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------|------------------------|
| 01 そもそも病院の就職に関する情報に触れる機会が無かった(少なかった) | | |
| 02 病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた | | |
| 03 給与水準 | 04 昇給制度や給与カーブ | 05 福利厚生 |
| 06 勤務予定地 | 07 奨学金・返済支援制度 | 08 業務内容・やりがい |
| 09 キャリアパス | 10 研修等スキルアップのための制度 | 11 研究・学習環境 |
| 12 勤務時間の長さ | 13 勤務時間の柔軟さ | 14 夜勤がある(夜勤シフトが柔軟ではない) |
| 15 勤務地の異動がある | 16 育休等の休業・休暇制度 | 17 離職率 |
| 18 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション | 19 採用活動を実施している期間・時期 | 20 応募時に併願ができないこと |
| 21 その他 | | |

第1位	第2位	第3位
「18 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション」の具体的な内容		
「21 その他」の具体的な内容		

③以降は病院薬剤師の就職情報についてお聞きします。

③ 就職活動中に病院薬剤師の就職情報を入手しようとしたか。

01 はい

02 いいえ

《③～④は、「01 はい」と回答された方のみ》

③-1 就職活動において、病院薬剤師に関する情報を入手できましたか。

01 できた

02 概ねできた

03 あまりできなかった

04 ほとんどできなかった

《③-2 は、③-1 で「03 あまりできなかった」「04 ほとんどできなかった」と回答された方のみ》

③-2 その理由として該当するものをお選びください。

01 入手しようとしたが、どこにアクセス又は問い合わせをすればよいのか、わからなかった

02 病院の募集案内等を見たが、情報が無かった

03 その他 ()

④ 病院薬剤師の就職情報について、あなたが入手しなかった情報で、入手できなかった・入手しづらかった内容をお選びください。【複数回答】

01 給与水準

02 昇給制度や給与カーブ

03 福利厚生

04 勤務予定地

05 奨学金・返済支援制度

06 業務内容・やりがい

07 キャリアパス

08 研修等スキルアップのための制度

09 研究・学習環境

10 勤務時間の長さ

11 勤務時間の柔軟さ

12 夜勤の有無や条件

13 勤務地の異動の有無

14 育休等の休業・休暇制度

15 離職率

16 実務実習の実施・受入やその内容

17 応募時に併願ができること

18 その他 ()

19 入手できない・入手しづらい情報はなかった

④ 就職活動において、病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思いますか。

※実際に就職説明会に参加された場合でも、あらためて希望する時期についてご記入ください。

01 () 年生の () 月頃

02 特に説明を受けたいとは思わない・

④ 就職活動において、病院薬剤師の就職説明会について、次の開催方法のうち、どれに参加したいと思いますか。【複数回答】

※実際に就職説明会に参加された場合でも、あらためて希望する開催方法をお選びください。

01 大学主催の説明会

02 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）

03 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web 開催）

04 特に参加したいと思わない

II①で「02 就職活動中(内定の有無は問わない)」と回答された方については、調査は以上となります。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

C. 「03 まだ就職活動をしていない」にお尋ねします。

<④3～51は①で「03 まだ就職活動をしていない」と回答された方のみ>

④3 いつから就職活動を開始しますか。 ※就職活動の開始時期とは、就職先の検討を目的として、希望する業界や職種等について情報収集を始めた時期を指します。			
01 4年生前期	02 4年生後期	03 5年生前期	04 5年生後期
05 6年生前期	06 6年生後期	07 その他 ()	08 決めていない
④4 現在就職を検討している、又は今後検討する就職先の第1～第3希望を下記の選択肢からお選びください。 また、「14 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。			
選 択 肢			
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	04 保険薬局（全国で展開）
05 保険薬局（地方で展開）	06 保険薬局（小規模、個人薬局等）	07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）
09 卸売業界	10 製薬企業	11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	12 行政機関
13 大学院進学	14 その他 ()	15 決めていない	
第1希望	第2希望	第3希望	
「14その他」の具体的な内容			
④5 実習（薬局実習・病院実習）の前後で、就職先の希望が変わりましたか。			
01 変わった	02 変わらなかった	03 まだ実務実習をしていない	
《④6は④5で「01 変わった」と回答された方のみ》			
④6 実習（薬局実習・病院実習）前に、最も希望していた就職先をお選びください。			
01 病院（200床未満、レジデント・研修生を含む）	02 病院（200～399床、レジデント・研修生を含む）	03 病院（400床以上、レジデント・研修生を含む）	04 保険薬局（全国で展開）
05 保険薬局（地方で展開）	06 保険薬局（小規模、個人薬局等）	07 ドラッグストア（併設の保険薬局あり）	08 ドラッグストア（併設の保険薬局なし）
09 卸売業界	10 製薬企業	11 CRO（医薬品開発業務受託機関）業界	12 行政機関
13 大学院進学	14 その他 ()	15 決めていなかった	

④⑦ 現在の第1希望の就職先を選ぶ理由（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。
また、「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。

選択肢

- | | | |
|----------------------|---------------------------|---------------------|
| 01 会社規模・ネームバリュー | 02 給与水準 | 03 昇給制度や給与カーブ |
| 04 福利厚生 | 05 勤務予定地 | 06 奨学金・返済支援制度 |
| 07 業務内容・やりがい | 08 キャリアパス | 09 研修等スキルアップのための制度 |
| 10 研究・学習環境 | 11 勤務時間の長さ | 12 勤務時間の柔軟さ |
| 13 夜勤がないこと(又はシフトが柔軟) | 14 勤務地の異動がないこと | 15 育休等の休業・休暇制度 |
| 16 離職率 | 17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション | 18 採用活動を実施している期間・時期 |
| 19 実務実習の実施・受入やその内容 | 20 応募時に併願ができたこと | 21 その他 |
| 22 就職先の希望は決まっていない | | |

第1位		第2位	
「21 その他」 の具体的な内容			

④⑧ 薬剤師の勤務先として病院－薬局間で偏在（病院薬剤師が不足していること）があることをご存知ですか。

- 01 よく知っている 02 まあ知っている 03 あまり知らない 04 全く知らない

《④⑧は④⑦で「01」～「03」の病院以外を回答された方（「04」～「14」を選択した方）のみ》

④⑨ 病院に就職しない理由（第1～第3位）を下記の選択肢からお選びください。
また、「17 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション」や「21 その他」を選ばれた場合は、具体的な内容をご記入ください。

選択肢

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------|------------------------|
| 01 そもそも病院の就職に関する情報に触れる機会が無かった(少なかった) | | |
| 02 病院実習を通じて、病院薬剤師として働けないと感じた | | |
| 03 給与水準 | 04 昇給制度や給与カーブ | 05 福利厚生 |
| 06 勤務予定地 | 07 奨学金・返済支援制度 | 08 業務内容・やりがい |
| 09 キャリアパス | 10 研修等スキルアップのための制度 | 11 研究・学習環境 |
| 12 勤務時間の長さ | 13 勤務時間の柔軟さ | 14 夜勤がある(夜勤シフトが柔軟ではない) |
| 15 勤務地の異動がある | 16 育休等の休業・休暇制度 | 17 離職率 |
| 18 採用活動の内容や担当者とのコミュニケーション | 19 採用活動を実施している期間・時期 | 20 応募時に併願ができないこと |
| 21 その他 | | |

第1位		第2位	
「21 その他」 の具体的な内容			

⑤⑩ 病院薬剤師の就職説明会について、薬学生の何年生の何月頃から説明を受けたいと思いますか。

() 年生の () 月頃

51 病院薬剤師の就職説明会について、次の開催方法のうち、どれに参加したいと思いますか。【複数回答】

- 01 大学主催の説明会
02 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（対面開催）
03 大学以外の企業・団体等が主催の合同説明会（Web 開催）
04 特に参加したいと思わない

Ⅱ①で「03 まだ就職活動をしていない」と回答された方については、
調査は以上となります。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。